

第59号議案

平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び  
中学校特別支援学級教科用図書の採択について

上記の議案を提出する。

平成27年8月7日

教育長 堤 正則

提案理由

久留米市立小中学校等管理規則第11条及び久留米市教科用図書選定委員会  
規則第10条に基づき、平成28年度から使用する久留米市立中学校、久留米  
特別支援学校中学部及び中学校特別支援学級教科用図書を採択しようとするも  
のである。

資料一部別冊

平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び  
中学校特別支援学級教科用図書の採択について

久留米市立小中学校等管理規則第11条及び久留米市教科用図書選定委員会  
規則第10条に基づき、平成28年度から使用する久留米市立中学校、久留米  
特別支援学校中学部及び中学校特別支援学級の教科用図書を別紙のとおり採択  
する。

平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び  
中学校特別支援学級教科用図書（案）

No	教科等名	候補教科用図書
1	国語	光村 国語
	書写	光村 中学書写
2	社会（地理的分野）	東書 新編 新しい社会 地理
	社会（歴史的分野）	日文 中学社会 歴史的分野
3	社会（公民的分野）	教出 中学社会 公民 ともに生きる
	社会 地図	帝國 新編 新しい社会 地図
4	数学	啓林館 未来へひろがる数学
5	理科	大日本 新版 理科の世界
6	音楽（一般）	教芸 中学生の音楽
	音楽（器楽）	教芸 中学生の器楽
7	美術	日文 美術
8	保健体育	大日本 新版 中学校保健体育
9	技術・家庭 (技術分野)	東書 新しい技術・家庭（技術分野）
	技術・家庭 (家庭分野)	教図 技術・家庭（家庭分野）
10	外国語 英語	開隆堂 SUNSHINE
10	特別支援教育	久留米特別支援学校中学部については、学校意見のまとめ（別紙、特別支援教育部会報告様式1-3）のとおり選定する。 中学校特別支援学級においては、当該学年用図書を使用することが適切でない場合、生徒一人一人の障害の状態に応じて文部科学省著作教科用図書、学校教育法附則第9条に規定する下学年用検定教科用図書及び一般図書から選定する。

注) 候補教科用図書欄中、上段は出版会社名を下段は教科書名を表示している。

## 平成28年度使用久留米特別支援学校中学部及び中学校特別支援学級候補教科用図書

久留米特別支援学校中学部及び久留米市立中学校特別支援学級において使用する教科用図書は、生徒一人一人の障害の状態や発達段階などが異なることから、統一したものを選定することは適切ではない。

そこで、久留米市立中学校特別支援学級で使用する教科用図書については、以下の考え方で選定することが望ましい。

- ① 当該学年用の検定教科用図書から選定する。
- ② ①を使用することが適切でない場合は、下学年用検定教科用図書や文部科学省著作教科書から選定する。
- ③ ②を使用することが適切でない場合は、一般図書から選定する。

### <中学校特別支援学級教科用図書を選定する際の参考資料>

- ・国語（文部科学省著作教科用図書 国語☆☆☆☆）
- ・国語（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；  
五味太郎 言葉図鑑(1)(3)(5)(6)(10)）
- ・社会（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；ドラえもんのせかいいちず）
- ・数学（文部科学省著作教科用図書 数学☆☆☆☆）
- ・数学（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；ぐらしに役立つ数学）
- ・理科（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；はなとやさい・くだもの）
- ・理科（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；からだとけんこう）
- ・音楽（文部科学省著作教科用図書 音楽☆☆☆☆）
- ・音楽（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；  
ヒュルヒュルドカーンおまつりたいこ！）
- ・音楽（文部科学省著作教科用図書 当該学年の教科用図書）
- ・美術（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；  
作ってみよう！リサイクル工作68）
- ・美術（文部科学省著作教科用図書 当該学年の教科用図書）
- ・外国語（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；絵本A B C）
- ・外国語（学校教育法附則第9条に規定する一般図書；  
えいごえほんぞうさんがっこうにいく）

なお、参考資料としてあげているが、選定しようとする教科用図書を限定するものではない。選定に当たっては、これらの資料を参考に、当該校の校長と市教育委員会が十分に協議することが望ましい。

久留米特別支援学校中学部で使用する教科用図書については、学校意見のまとめ（別紙様式1-3）のとおり選定することが望ましい。

## 様式1-3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 中学部（一般学級）

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
国語(3年)	東京書籍	こくご☆☆	ひらがなを獲得し、文を読む段階の児童に、文の構成や読みの指導に適している。
国語(2年)	東京書籍	こくご☆☆☆	児童の実態に適した物語文を読ませたり、漢字に興味をもたせたりすることができる。
国語(3年)	ぐもん出版	ひらがなことばカード 2集	生徒の生活実態にあつた語彙数を増やしたいと思うため。
国語(1年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)	ひらがなのことば、文、文章について生徒の実態に応じて指導できる。
国語(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)	ひらがなのことば、文、文章について生徒の実態に応じて指導できる。
国語(3年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版)	ひらがなのことば、文、文章について生徒の実態に応じて指導できる。
国語(1年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版)	かたかな・漢字を読みから書く練習までの指導内容が生徒の実態に応じて指導できる。
国語(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版)	いろいろな文章を読む練習から、作文や詩を書く練習をする指導内容が生徒の実態に応じて指導できる。
国語(3年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための国語4	文学教材と説明文教材の読み、作文や詩の表現力の指導、聞く力や話す力、言語や文法にかかる教材を子どもの言語的実態に応じて指導できる。
国語(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1(改訂版)	表象形成・音韻形成・発声・発音について生徒の実態に応じて指導できる。
国語(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)	ひらがなの読み書きができるようになり、単語が書けるようになるまでの指導内容が生徒の実態に適している。
国語(3年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版)	ひらがなの読み書きができるようになり、単語が書けるようになるまでの指導内容が生徒の実態に適している。
国語(1年)	ぐもん出版	もじ・ことば11 はじめてのかん字	小学校1年生の配当漢字から身近でわかりやすい漢字30字をカードを用いて学ぶことができる。
国語(2年)	ぐもん出版	生活図鑑カード たべものカード	おにぎり、ハンバーグなど、身近な食べ物に対する興味や関心を育てながら、食べ物の作り方や材料、由来などにふれることで、生活知識を広げていく。
国語(3年)	ぐもん出版	書きかたカード 「カタカナ」	「ア」から「ン」までのカタカナすべてを文字をなぞって書き方を練習できる。マーカーペンが付いており個別学習に有効と思われる。
国語(2年)	東洋館	暮らしに役立つ国語	日常生活や社会生活の様々な場面を設定されており、学習することで、生徒の実生活で役立つ国語の知識・技能を身につけることができる。
国語(3年)	東洋館	暮らしに役立つ国語	日常生活や社会生活の様々な場面を設定されており、学習することで、生徒の実生活で役立つ国語の知識・技能を身につけることができる。
国語(2年)	ポプラ社	うたってかいてけせるえほん 1 音のでるえかきうた	生徒たちが大好きな動物や乗り物の絵かき歌を、8曲収録されている。歌を聞きながら付属のボードとペンで遊ぶことができる。
数学(2年)	教育出版	さんすう☆	現在の生徒の教概念の実態に適しているから
数学(3年)	教育出版	さんすう☆☆☆	生徒の実態から、昨年度まで学習したさんすう☆☆から一段階ステップアップした本書が適しているから。
数学(3年)	教育出版	さんすう☆☆☆☆	生徒の実態から、昨年度まで学習したさんすう☆☆☆から一段階ステップアップした本書が適しているから。

## 様式1-3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

## 久留米市立久留米特別支援学校 中学部（一般学級）

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
数学(3年)	教育出版	数学☆☆☆☆	生徒の実態から、昨年度まで学習したさんすう☆☆☆☆から一段階ステップアップした本書が適しているから。
数学(2年)	くもん出版	とけいカード	時間、時刻の学習を個別に進めていくのに適しているから。
数学(2年)	童心社	かずのほん1 どっちがたくさん	ペアにしたり、並べたりして数を1対1対応にしてとらえることができ算数の基礎を学ぶのに適している。
数学(1年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2	5までのたし算が扱われており計算の基礎を楽しく学んでいくのに適している。
数学(1年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3	5までのたし算ができるようになってきている子どもに、9までのたし算やひき算、位取りに興味を持たせ、学習内容をふかめていくの適している。
数学(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3	5までのたし算ができるようになってきている子どもに、9までのたし算やひき算、位取りに興味を持たせ、学習内容をふかめていくの適している。
数学(3年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3	5までのたし算ができるようになってきている子どもに、9までのたし算やひき算、位取りに興味を持たせ、学習内容をふかめていくの適している。
数学(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4	一桁のたし算、ひき算ができる子どもに、くり上がりやくり下りの考え方を学ばせたり、問題の出し方を見て楽しんで学習することができるため。
数学(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5	三桁の数とその計算、お金の計算、九九、かけ算・わり算の入門、単位を楽しんで学習することができるため。
数学(3年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5	三桁の数とその計算、お金の計算、九九、かけ算・わり算の入門、単位を楽しんで学習することができるため。
数学(1年)	ポプラ社	音のできる知育絵本16 とけいがよめるようになる！！ とけいぐん	時計の読み方をおぼえられる・音の出る絵本。時計の針を動かしたり、ボタンを押すことで音声で時刻を読み上げたりするので個別の学習に適している。
数学(2年)	ポプラ社	音のできる知育絵本16 とけいがよめるようになる！！ とけいぐん	時計の読み方をおぼえられる・音の出る絵本。時計の針を動かしたり、ボタンを押すことで音声で時刻を読み上げたりするので個別の学習に適している。
数学(2年)	東洋館	くらしに役立つ数学	日常生活や社会生活の様々な場面における数学的事項を扱っている。学習することで、生徒の実生活で役立つ数学の知識・技能・思考力を身につけることができる。
数学(3年)	民衆社	さんすうだいすき あそぶ・つくる・しらべる2年	様々な活動を通して数量や図形等について学ぶことができる。
数学(3年)	幼年教育出版	かずあそび1	生徒たちの実態が、数の概念を学習したり、基本的な数の学習に最適であるため
数学(3年)	幼年教育出版	かずあそび2	生徒たちの実態が、数の概念を学習したり、基本的な数の学習に最適であるため
生単(社会1年)	小学館	はじめてちずかんシリーズ2 ドラえもんのにほんちず	生徒が興味関心をもって日本各地の特色、自然、文化、産業、生活等について学ぶことができる。
生単(社会2年)	小学館	はじめてちずかんシリーズ2 ドラえもんのにほんちず	生徒が興味関心をもって日本各地の特色、自然、文化、産業、生活等について学ぶことができる。
生単(社会3年)	小学館	はじめてちずかんシリーズ6 ドラえもんのせかいりょこう	世界の国の食べ物の違いを通して生徒の興味を持たせ、世界の国の様子を学ぶことができる。
生単(理科1年)	童心社	かこさとしかがくの本3 たねからめがで	それぞれちがつた「もの」である、タンポポや、米や、すいかなどが、みんな同じ「植物」の仲間であると言うことがわかりやすく記されている。
生単(理科3年)	ひかりのくに	改訂新版 体験を広げることもすかん9 からだとけんこう	自分の体に興味を持たせ、写真やイラストで体の部位を詳しく見ることができるとともに、自分の健康にも関心をもつ機会にできるため

## 様式1-3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 中学部（一般学級）

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
生単(理科2年)	フレーベル館	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび	自然の中での遊び方が紹介されており、自然の中にあ る材料を使っていろいろなものが作れるように、作り方 がイラストで示され分かりやすい。
音楽(1年)	教育芸術社	4訂版 歌はともだち	生徒の実態に合ったポピュラーな曲が多く掲載されて いて生徒の目標達成に適切な内容が盛り込まれてい る。
音楽(2年)	成美堂出版	CDつき 楽しく歌える英語のうた	ALTの授業などで英語の歌やゲームなどに親しんでい るので、深化定着を図るために適当である。
音楽(3年)	ひかりのくに	どうようでおえかきできる どうようNEW絵かきうたブック	生徒たちが知っている童謡を歌いながら、お絵かきが できる音楽の学習活動を深める教材である。
美術(1年)	国土社	国土社の図工えほん8 紙そめ	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材 である。
美術(2年)	国土社	たのしい图画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材 である。
美術(3年)	フレーベル館	ことばでひらく絵のせかい はじめてであう美術館	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材 である。
職家(1年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため
職家(2年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため
職家(3年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため
職家(2年)	女子栄養大	新・こどもクッキング	実生活に役立つ内容が多く、基本的な知識・技能を幅 広く身につけることができる。

## 様式1-3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 中学部（重複学級）

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
生単(国語1年)	偕成社	エリック・カールの絵本 うたがみえるきこえるよ	最初のセリフ以外は、全く文字がない、イラストのみの絵本で、色彩のがきれい。特にイラストは親しみやすく、様々な表現活動に発展できる。
生単(国語3年)	偕成社	エリック・カールの絵本 できるかな? ーあたまからつまさきまでー	読み進めながら、同時に身体を動かしていくことができる。内容が歌になっているCDもあり、音楽を聴きながら読み、さらに楽しく身体を動かしていくこともできる。
国語(3年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための国語5	生徒の実態から、昨年度まで学習したゆっくり学ぶ子のための国語4から一段階ステップアップした本書が適しているから。
生単(国語2年)	理論社	あいうえおうさま	話の内容が分かりやすく親しみやすい。ひらがなが大きく書いてあり、ひらがなに親しむのに適しているから。
生単(国語2年)	大日本絵画	さわってごらんピーター・ラビット	物語に出てくるものに合わせた手触りを楽しむことができる。弱視の生徒の実態に合っている。
生単(数学1年)	戸田デザイン研究室	1から100までのえほん	100までの数に興味をもたせるとともに、絵や数字をしながら関心を持って数を順番に唱えたり数えたりして、学習内容を深めしていくことができるため
数学(2年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5	三桁の数とその計算、お金の計算、九九、かけ算・わり算の入門、単位を楽しんで学習することができるため。
数学(3年)	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5	三桁の数とその計算、お金の計算、九九、かけ算・わり算の入門、単位を楽しんで学習することができるため。
数学(2年)	大日本絵画	あなあきしかけえほん 10ぴきなかよしさかなくん	魚の形が浮き出した構造になっており、10までの数を触って確かめることができる。
数学(3年)	あかね書房	あかねえほんシリーズ かたちのえほん まる・さんかく・しかくさん	わかりやすい形、色を使っており、形(丸、三角、四角)を学ぶのに適している。
生単(社会1年)	小学館	はじめてちずかんシリーズ1 ドラえもんのせかいちず	生徒が興味関心をもって世界の諸地域の特色、自然、文化、産業、生活等について学ぶことができる。
生単(社会3年)	小学館	はじめてちずかんシリーズ6 ドラえもんのせかいりょうこう	世界の国の食べ物の違いを通して生徒の興味を持たせ、世界の国の様子を学ぶことができる。
生単(社会2年)	福音館	福音館の科学シリーズ どうぶつえんガイド	ライオン、象、カバなど大型獣から、リストやウサギなどの小動物まで、動物園で出会える41種の動物について学ぶことができる。
生単(社会2年)	主婦の友社	ぶれいぶつく	指で様々な感触や形を楽しむことができ、色彩が鮮やかで視覚的に楽しめるため。
生単(理科1年)	童心社	かこさとしかがくの本3 たねからめがでて	それぞれちがった「もの」である、タンボボや、米や、すいかなどが、みんな同じ「植物」の仲間であると言うことがわかりやすく記されている。
生単(理科3年)	福音館	福音館の科学シリーズ 地球その中をさぐろう	わかりやすいイラストが用いられている。地面を掘って地球内部に進んでいきながら地球について学ぶという内容になっている。
生単(理科2年)	絵本館	五味太郎の絵本9 いろ	鮮やかな色で描かれた動物たちを学ぶことができる。
生単(理科2年)	NPO法人ユニバーサルデザイン絵本センター	たんぽぽばばたん	たんぽぽが種から花になるまでの様子を、触って感じができるため。
音楽(1年)	くもん出版	CD付き 楽器カード	音を聞きながらさまざまな楽器カードを見ながら覚えることができる。
音楽(3年)	成美堂出版	音と光のでの絵本 たのしいどうよう	自分でスイッチを押すと、さまざまなメロディーを光とともに楽しむことができる。曲数も14曲と多く、生徒にもなじみ深い曲が多く取り上げられている。
音楽(2年)	東京書籍	わくわく音あそびえほん ヒュルヒュルドカーンおまつりたいこ！	日頃親しんでいる曲が取り上げられており、太鼓をたたきながら表現活動を行うこともできる。

## 様式1-3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 中学部（重複学級）

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
美術(1年)	国土社	国土社の図工えほん8 紙そめ	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材である。
美術(2年)	国土社	たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材である。
美術(3年)	フレーベル館	ことばでひらく絵のせかい はじめてであう美術館	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材である。
職家(1年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため
職家(2年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため
職家(3年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため

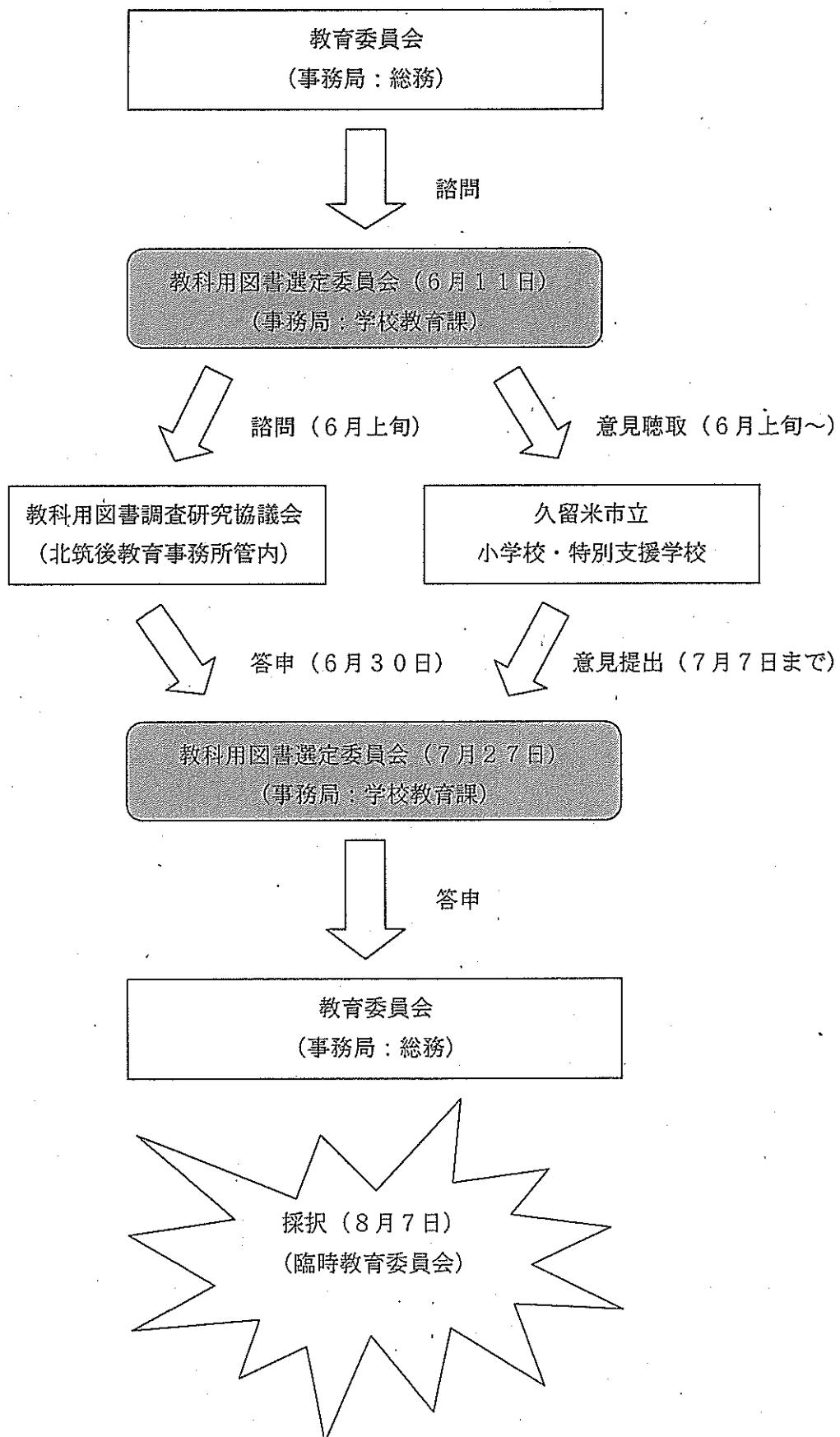
## 様式1-3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

久留米市立久留米特別支援学校 中学部（訪問学級）

教科等	発行者名	教科用図書名	学校意見
生単(国語1年)	偕成社	エリック・カールの絵本 うたがみえるきこえるよ	最初のセリフ以外は、全く文字がない、イラストのみの絵本で、色彩のがきれい。特にイラストは親しみやすく、様々な表現活動に発展できる。
生単(国語2年)	偕成社	エリック・カールの絵本 月ようびはなにたべる? —アメリカのわらべうた—	絵本を読み進めながら、一週間(曜日)について学ぶと同時に子どもが好きな食べ物が扱われているので幅広く表現活動に使用することができる。
数学(2年)	大日本絵画	あなあきしかけえほん 10ぴきなかよしさかなくん	魚の形が浮き出した構造になっており、10までの数を触って確かめることができる。
生単(数学1年)	偕成社	エリック・カールかずのほん 1, 2, 3どうぶつえんへ	動物の絵が親しみやすく、はっきりしていて、見ることが苦手な児童にもわかりやすい。数の理解もできるようになっている。
生単(社会2年)	主婦の友社	ぶれいぶっく	指で様々な感触や形を楽しむことができ、色彩が鮮やかで視覚的に楽しめるため
生単(社会1年)	戸田デザイン研究室	和英えほん	身近な英単語を分かりやすいイラスト、色遣いで表現しており、生徒が興味関心をもって英単語を学ぶことができる。
生単(理科1年)	ぐもん出版	生活図鑑カード くだものやさいカード1集	身近な野菜、果物31種類について学ぶことができる。カードなので様々な学習に活用できる。
生単(理科2年)	NPO法人ユニバーサルデザイン絵本センター	たんぽぽばたん	たんぽぽが種から花になるまでの様子を、触って感じることができため。
音楽(2年)	成美堂出版	CDつき 楽しく歌える英語のうた	ALTの授業などで英語の歌やゲームなどに親しんでいいるので、深化定着を図るために適当である。
音楽(1年)	ひかりのくに	あそびうたのほんCDつき	音楽を使って遊ぶ事ができるように構成されており、CDもついており、楽しんで学習することができる。
美術(1年)	国土社	国土社の図工えほん8 紙そめ	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材である。
美術(2年)	国土社	たのしい图画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	美術の授業で取り上げたい生徒の実態に合った題材である。
職家(1年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため
職家(2年)	小学館	楽しく遊ぶ学ぶ せいかつの図鑑	写真やイラストが多く、視覚的に楽しみながら、日常生活をスムーズに行っていく学習ができるため

## 久留米市教科用図書採択の流れ



平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び  
中学校特別支援学級教科用図書採択に係る候補教科用図書

No.	教科等名	候補教科用図書		
1	国語	光村	三省堂	教出
		国語	現代の国語	伝え合う言葉 中学国語
2	書写	光村	三省堂	教出
		中学書写	現代の書写	中学書写
3	社会	東書	帝国	国文
		新編 新しい社会 地理	社会科 中学生の地理	中学社会 地理的分野
4	歴史	日文	東書	帝国
		中学社会 歴史的分野	新編 新しい社会 歴史	社会科 中学生の歴史
5	社会	教出	東書	国文
		公民 中学社会公民 ともに生きる	新編 新しい社会 公民	中学社会 公民的分野
6	地図	帝国	東書	—
		新編 新しい社会 地図	中学社会科地図	—
7	数学	啓林館	国文	東書
		未来へひろがる数学	中学数学	新編 新しい数学
8	理科	大日本	東書	啓林館
		新版 理科の世界	新編 新しい科学	未来へひろがるサイエンス
9	音楽	教芸	教出	—
		中学生の音楽	中学音楽 音楽のおくりもの	—
10	一般	教芸	教出	—
		中学生の器楽	中学器楽 音楽のおくりもの	—
11	美術	日文	光村	開隆堂
		美術	美術	美術
12	保健	大日本	学研	東書
		新版 中学校保健体育	新・中学校保健体育	新編 新しい保健体育
13	技術・家庭	東書	開隆堂	教図
		新しい技術・家庭 (技術分野)	技術・家庭 (技術分野)	技術・家庭 (技術分野)
14	技術・家庭	教図	東書	開隆堂
		技術・家庭 (家庭分野)	新しい技術・家庭 (家庭分野)	技術・家庭 (家庭分野)
15	外国語	開隆堂	東書	三省堂
		SUNSHINE	NEW HORIZON	NEW CROWN
16	特別支援教育	久留米特別支援学校中学部については、学校意見のまとめ（別紙、特別支援教育部会報告様式1-3）のとおり選定することが望ましい。		
		中学校特別支援学級においては、当該学年用図書を使用することが適切でない場合、生徒一人一人の障害の状態に応じて文部科学省著作教科用図書、学校教育法附則第9条に規定する下学年用検定教科用図書及び一般図書から選定する。		

(注) 候補教科用図書欄中、上段は出版会社名を下段は教科書名を表示している。

## 久留米市教科用図書選定委員会規則

### (趣旨)

第1条 この規則は、久留米市附属機関の設置に関する条例（昭和33年久留米市条例第8号）第3条の規定に基づき、久留米市教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

### (定義)

第2条 この規則において「市立学校」とは、市立の小学校、中学校並びに特別支援学校の小学部及び中学部をいう。

2 この規則において「教科用図書」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第34条第1項（同法第49条及び第82条において準用する場合を含む。）及び附則第9条に規定する教科用図書をいう。

### (所掌事務)

第3条 選定委員会は、久留米市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、市立学校において使用する教科用図書として採択する教科用図書の候補となるべき教科用図書（以下「候補教科用図書」という。）の選定について審議する。

2 選定委員会は、各種目（教科用図書の教科ごとに分類された単位をいう。以下同じ。）ごとに、順位付けした3種程度の候補教科用図書を選定するものとする。ただし、学校教育法第34条第1項に規定する文部科学省が著作の名義を有する教科用図書及び同法附則第9条の規定に基づき、使用することができるとされた教科用図書のそれぞれの候補となるべき教科用図書の選定（以下「附則第9条候補教科書等の選定」という。）については、各種目ごとに必要な数の教科用図書を選定するものとする。

### (組織)

第4条 選定委員会は、委員15人以内をもって組織する。

2 選定委員会に、専門の事項を検討させ、又は審議させるため必要があるときは、専門委員30人以内を置くことができる。

### (委員の任命等)

第5条 委員及び専門委員は、次の各号に掲げるもののうちから教育委員会が任命し、又は委嘱する。

- (1) 市立学校の校長、教頭及び教諭
- (2) 市立学校の児童生徒の保護者
- (3) 学識経験者
- (4) 教育委員会教育部の指導主幹及び指導主事(以下「指導主幹等」という。)
- (5) その他教育委員会が必要と認める者

2 教科用図書の採択に直接の利害関係を有する者は、委員又は専門委員となることができない。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、1年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。
- 3 専門委員は、その者の任命又は委嘱に係る当該専門の事項に関する審議が終了したときは、解任されるものとする。

(役員)

第7条 選定委員会に委員長1人及び副委員長2人を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は、選定委員会を代表し、その会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指名したいずれかの1人が、その職務を代理する。

(議事)

第8条 選定委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ、会議を開き、議決することができない。
- 3 選定委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは委員長の決するところによる。
- 4 前2項の規定は、分科会及び部会(第14条に基づき分科会に置かれる部会を含む。)の議事に準用する。

(部会)

第9条 選定委員会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。

- 2 部会に属すべき委員及び専門委員は、委員長が指名する。

- 3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員のうちから委員長の指名する者をもって充てる。
- 4 部会長は、当該部会の事務を掌理する。
- 5 部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、当該部会に属する委員又は専門委員のうちから部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。
- 6 前4項の規定は、第14条の規定に基づき分科会に置かれる部会に準用する。

(部会の所掌事務)

第10条 部会は、教育委員会が示す調査研究等の結果に基づき、全ての教科用図書の比較検討を行う。

- 2 部会は、各種目ごとに、順位付けした3種程度の候補教科用図書を選定し、審議の経過、選定の理由及びその結果をとりまとめ、選定委員会に報告するものとする。ただし、学校教育法附則第9条候補教科書等の選定については、各種目ごとに必要な数の教科用図書を選定し、選定委員会に報告するものとする。
- 3 前2項の規定は、第14条の規定に基づき分科会に置かれる部会の組織及び運営に準用する。この場合において、前項中「選定委員会」とあるのは、「当該部会の属する分科会」と読み替えるものとする。

(委員及び専門委員の定数の特例)

第11条 教育委員会が小学校教科用図書（教科用図書のうち市立の小学校及び特別支援学校の小学部において使用するものをいう。以下同じ。）及び中学校教科用図書（教科用図書のうち市立の中学校及び特別支援学校の中学校部において使用するものをいう。以下同じ。）のいずれについても採択を行うべき年度（以下「同時採択年度」という。）に係る候補教科用図書の選定を審議すべき選定委員会の委員及び専門委員の数は、委員については第4条第1項の規定にかかわらず30人以内と、専門委員については同条第2項の規定にかかわらず60人以内とする。

(分科会の設置)

第12条 同時採択年度に限り、選定委員会に、次に掲げる分科会を置き、これらの分科会の所掌事務は、選定委員会の所掌事務のうちそれぞれ当該各号に定める事項とする。

(1) 小学校教科用図書分科会 小学校教科用図書に係る候補教科用図書の選定についての審議

(2) 中学校教科用図書分科会 中学校教科用図書に係る候補教科用図書の選定についての審議

2 分科会に属すべき委員及び専門委員は、委員長が指名する。

3 選定委員会は、その定めるところにより、分科会の議決をもって選定委員会の議決とすることができます。

(分科会の役員)

第 13 条 前条第 1 項各号の分科会ごとに、分科会長を置き、委員長の指名する者をもって充てる。

2 分科会長は、その属する分科会の事務を掌理する。

3 第 1 項各号の分科会ごとに、副分科会長 2 人を置き、分科会に属する委員及び専門委員の互選によってこれを定める。

4 副分科会長は、分科会長を補佐し、分科会長に事故があるとき、又は分科会長が欠けたときは、分科会長があらかじめ指名したいずれかの 1 人が、その職務を代理する。

(分科会の部会)

第 14 条 分科会は、その定めるところにより、部会を置くことができる。

(庶務)

第 15 条 選定委員会の庶務は、教育委員会教育部において処理する。

(補則)

第 16 条 この規則に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校  
中学部及び中学校特別支援学級教科用図書採択に係る  
選定方針

久留米市教育委員会

# 平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部 及び中学校特別支援学級教科用図書採択に係る選定方針

久留米市教育委員会は、平成28年度から使用する久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び中学校特別支援学級の教科用図書として採択する教科用図書の候補となるべき教科用図書の選定について、久留米市立小中学校等管理規則第11条の規定に基づき、久留米市教科用図書選定委員会に対して諮詢するにあたり、以下のとおり選定方針を定めるものとする。

## 1 教科用図書選定に当たっての基本方針

教科用図書は、「教育課程の構成に応じて組織排列された教科の主たる教材」として、学校において使用しなければならないものである。

また、学校の教育課程は、学習指導要領を基準とすることとされている。

したがって、教科用図書の選定に当たっては、学習指導要領のねらいを踏まえて行うことを基本方針とする。

### (1) 学習指導要領の基本的なねらい

中学校学習指導要領（平成20年文部科学省告示第28号）は、教育基本法及び学校教育法の規定に則り、平成20年1月の中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」を踏まえ、次の3点を基本的なねらいとしている。

ア 教育基本法及び学校教育法の改正で明確となった教育の理念を踏まえ「生きる力を育成すること。

変化の激しい社会を担う子どもたちに必要な力は、基礎・基本を確実に身に付け、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、たくましく生きるために健康や体力などの「生きる力」である。

イ 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視すること。

確かな学力を育成するためには、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させること、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力その他の能力をはぐくむことの双方が重要であり、これらのバランスを重視する。また、これらの学習の基盤となるのは言語に関する能力であり、これを国語科のみならず各教科等において育成する。

ウ 道徳教育や体育などの充実により、豊かな心や健やかな体を育成すること。

道徳教育は、道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通じて行うものであり、発達の段階に応じた指導内容の重点化や体験活動の推進、先人の伝記、自然、伝統と文化、スポーツなど生徒が感動を覚える教材の開発と活用などにより充実させる。また、体育については、生涯にわたって運動やスポーツを豊かに実践していくことと体力の向上に関する指導を図るとともに、心身の健康の保持増進に関する指導に加え、学校における食育の推進や安全に関する指導を充実させる。

## (2) 選定の基本的観点

ア 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な能力をはぐくむことができるように配慮されていること。

イ 自らの力で論理的に考え判断する力、自分の思いや考えを的確に表現する力、問題を発見し解決する能力を育成し、創造性の基礎を培う学習がなされるように配慮されていること。

ウ 生徒が知的好奇心・探究心をもって、自ら学ぶ意欲を高めるとともに、主体的に学ぶ力が身に付くように配慮されていること。

エ 我が国や郷土の歴史や文化・伝統に対する理解を深め、これらを愛する心を育成するとともに、広い視野をもって異文化を理解し国際協調の精神を培うように配慮されていること。

オ・他人を思いやる心、自他の生命や人権を尊重する心、美しいものに感動する心、自然を愛する心などが育つ学習がなされるように配慮されていること。

## 2 各教科共通の選定の観点

### (1) 内容の範囲及び程度

ア 教科の目標達成に結びつく内容になっていること。

イ 内容の程度は、その学年の生徒の発達の段階に適応していること。

ウ 学習指導要領に示す教科及び学年の目標並びに学年の内容に示す事項を不足なく取り上げていること。

## (2) 内容に関する配慮事項

- ア 各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう配慮されていること。
- イ 言語に関する能力の育成を図る上で必要な言語活動の充実について配慮されていること。
- ウ 体験的な学習や基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習が重視されているとともに、生徒の興味・関心を生かし、自主的・自発的な学習が促されるように配慮されていること。
- エ 生徒が学習内容を確実に身に付けることができるよう、個に応じた指導への配慮がされていること。
- オ 体験活動、実験・実習等は、安全・衛生面が配慮されていること。
- カ 学習指導要領に示していない内容を取り上げている場合には、学習指導要領の趣旨に照らして不適切なところや生徒が学習する上で支障が生ずるおそれがないように配慮されていること。

## (3) 分量

- ア 全体の分量は、授業時数から見て適切であること。
- イ 学習指導要領の内容及び内容の取扱に示す事項が、授業時数に照らして図書の内容に適切に配分されていること。
- ウ 各分野、領域及び内容に偏りがなく調和がとれていること。

## (4) 使用上の便宜

- ア 本文、問題、説明文、注、資料、作品、挿絵、写真、図などは、学習を進める上で、関連を持たせて用意され、学習の深まりに有効に働くよう配置されていること。
- イ 発展的な学習内容を取り上げる場合には、それ以外の内容と区別され、発展的な学習内容であることが明示されていること。

## (5) 印刷・製本等

印刷は鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間、製本の様式、材料などが適切であること。

## 3 教科ごとの選定の観点

選定に当たっての基本的な観点は、以下に示すとおりとする。

なお、文中〔 〕で示した語句は、学習指導要領で使用されている項目である。

<国語（「書写」を除く。）>

観 点
<p>1 国語の主体的な使い手として、相手、目的や意図、場面や状況などに応じて適切に表現したり正確に理解したりする力を育成するとともに、互いの立場や考えを尊重しながら言葉で伝え合う力を高める内容になっていること。</p> <p>2 論理的な思考力や想像力及び言語感覚を養うとともに、伝統的な言語文化に触れたり、国語の特質を理解したりする内容になっていること。</p> <p>3 [A 話すこと・聞くこと]、[B 書くこと]、[C 読むこと] 及び [伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] の各事項を、相互に密接に関連付けて指導することができるとともに、それぞれの能力が偏りなく養われる内容になっていること。</p> <p>4 [A 話すこと・聞くこと] については、学習した知識・技能を繰り返し用いたり、実際の生活場面で使いこなす機会を多くもったりできるように意図的・計画的に指導することができる内容になっていること。</p> <p>5 [B 書くこと] については、書く活動の過程に沿って基礎的な能力が取り上げられ、実際に文章を書く活動を多く設定できるように意図的・計画的に指導することができる内容になっていること。</p> <p>6 [C 読むこと] については、読書意欲を高め、日常生活において読書活動を活発に行うようにする内容になっていること。          また、目的や意図に応じて的確に読み取る能力が高まるような内容になっていること。</p> <p>7 [伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項] の伝統的な言語文化に関する事項や言葉の特徴やきまりに関する事項、漢字に関する事項について、知識をまとめて指導したり、繰り返して指導したりすることが必要なものについては、特にそれだけを取り上げて学習させることができる内容になっていること。          また、伝統的な言語文化に関する事項については、各学年で古典に親しむことができる内容になっていること。</p> <p>8 教材については、話すこと・聞くことの能力、書くことの能力及び読むことの能力などを偏りなく養うことや読書に親しむ態度の育成をねらいとし、[C 読むこと] では、説明的な文章や文学的な文章などの文章形態を調和的に取り扱っていること。</p>

<国語（「書写」）>

観	点
1	文字を正しく整えて速く書くことができる内容になっていること。
2	各学年で、硬筆及び毛筆を使用する書写の指導をすることができる内容になっていること。
3	毛筆を使用する書写においては、硬筆による書写の能力の基礎を養う内容になっていること。

<社会（「地図」を除く。）>

観	点
(共通)	
1 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、日本人としての自覚をもって国際社会で主体的に生きるとともに、持続可能な社会の実現を目指すなど、公共的な事柄に自ら参画していく資質や能力を培うことができる内容になっていること。	
2 様々な資料を適切に活用し、社会的事象を多面的・多角的に考察し、構成に判断することで社会的な見方や考え方の基礎を養う内容になっていること。	
3 社会的事象について自分の考えをまとめさせたり、意見交換させたりすることにより、思考力、判断力、表現力を養うとともに、学習内容の確実な理解と定着を図ることができる内容になっていること。	
4 小学校社会科の内容との関連及び各分野相互の有機的な関連を図るとともに、地理的分野及び歴史的分野の基盤の上に公民的分野の学習を開拓できる内容になっていること。	
(地理的分野)	
1 世界と日本の地域構成の基本的な枠組みに関する基礎的な知識や、地球儀や地図上での位置関係などをとらえる技能を確実に身につけることができる内容になっていること。	
2 世界と日本の諸地域の地域的特色について学ぶ学習は、世界と日本の自然、産業、生活・文化などの特色を学ぶことができる内容になっていること。	
3 地図の読図や作図などの学習を通して思考力や表現力などを養うとともに、地図を有効に活用して事象を説明したり、自分の解釈を加えて論述したり、意見交換したりすることができる内容になっていること。	

<社会（「地図」を除く。）>

観	点
(歴史的分野)	
1 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解できる内容になっていること。	
2 各時代の特色や時代の転換にかかわる基礎的・基本的な内容を取り上げ、思考や表現を重視した学習を進めることで、各時代の大きな展開をつかむことができることになっていること。	
3 各時代の文化の学習は、代表的な事例を取り上げてその特色を考えることができる内容になっていること。	
(公民的分野)	
1 日常の社会生活と関連付けながら具体的な事例を通して政治や経済などについての見方や考え方の基礎を養うことができるようになっていること。	
2 社会生活における物事の決定の仕方、きまりの意義について考え、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎として、対立と合意、効率と公正などについて理解し、それらを以後の学習に生かすことができる内容になっていること。	
3 よりよい社会を築くために解決すべき課題を探究し、自分の考えをまとめた学習は、三分野の関連を図り、習得した知識や技能に基づいて学習できる内容になっていること。	

<社会（「地図」）>

観	点
1	地理的な見方や考え方を身に付けることができる内容になっていること。
2	地図の読図や作図、景観写真の読み取りなど地理的技能を身に付けることができる内容になっていること。
3	世界の諸地域については、各州の自然、産業、生活・文化、歴史的背景などから地域的特色を大観できる内容になっていること。
4	自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結び付きについて、地図を活用し、日本全体としての地域的特色が大観できる内容になっていること。
5	国旗の意義を理解し、国旗を相互に尊重することが国際的な儀礼であることを理解し、それを尊重する態度が育つ内容になっていること。
6	資料などは最新のものであり、適切に出所、出典が明示された内容になっていること。

観 点
1 数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさ及び数学のよさや必要性を実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる内容となっていること。
2 [A 数と式]、[B 図形]、[C 関数]、[D 資料の活用] の4領域の内容になっていること。
3 各学年の内容において、数学的活動についての記述が位置付けられていること。例えば、数学を生み出す活動、数学を利用する活動、数学的に伝え合う活動、数学的に実感する活動など、数学的活動を具体的に示す内容となっていること。 また、課題学習については、数学的活動が促されるとともに、既習内容を総合して問題を解決する学習に取り組むことができる内容になっていること。
4 [A 数と式] の領域では、文字を用いて一般的に考えることの必要性やよさについての理解を深めたり、身の回りの数量やその関係を数や文字を用いた式で表現したり、式を手順にしたがって能率的に処理したり、式の意味を積極的に読み取り自分なりに説明したりすることを重視する内容になっていること。
5 [B 図形] の領域では、体験に基づく実感的な理解をもとに、身の回りにあるものを図形としてとらえてその性質や関係などを明らかにすることや、図形の性質などを根拠を明らかにして筋道を立てて説明したり、その説明から新たな性質や関係を読み取ったりすることを重視する内容になっていること。
6 [C 関数] の領域では、身の回りで起こることを関数としてとらえ、表、式、グラフなどを用いて変化や対応の様子を調べてその特徴を説明したり、表、式、グラフなどから新たな関係や特徴を読み取って、それを具体的な場面で解釈したりすることを重視する内容になっていること。
7 [D 資料の活用] の領域では、資料に基づいて集団の傾向や特徴をとらえ、それをもとに判断することを重視する内容になっていること。
8 各領域の指導に当たっては、必要に応じ、そろばん、電卓、コンピュータや情報通信ネットワークなどを適切に活用し、学習の効果を高めるよう配慮されていること。特に、数値計算にかかる内容の指導や、観察、操作や実験などの活動を通した指導を行う際にはこのことに配慮する内容となっていること。

<理科>

観 点
1 目的意識をもって問題を解決する観察、実験などが重視され、科学的に探究する能力の基礎と態度が育成できる内容になっていること。
2 観察、実験の結果を分析して解釈し表現する能力を育てるとともに、自然の事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養うことができる内容になっていること。
3 [第1分野]については、物質やエネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、その中に問題を見いだし意欲的に探究する活動を通して、規則性を発見したり、課題を解決したりする方法を習得できる内容になっていること。
4 [第2分野]については、生物とそれを取り巻く自然の事物・現象に進んでかかわり、その中に問題を見いだし意欲的に探究する活動を通して、多様性や規則性を発見したり、課題を解決したりする方法を習得できる内容になっていること。
5 各分野間及び各項目間の関連が十分考慮され、各分野の特徴的な見方や考え方方が互いに補い合って育成できる内容になっていること。
6 原理や法則の理解を深めるためのものづくりや、継続的な観察や季節を変えての定点観測が、各内容の特質に応じて適宜行われる内容になっていること。また、博物館や科学学習センターなどとの連携、協力を図ることができる内容になっていること。
7 観察、実験、野外観察が重視され、自然の事物・現象を科学的に探究する能力の基礎と態度の育成及び基本的な概念の形成を段階的に無理なく行うことができる内容になっていること。
8 生命を尊重し、自然環境の保全に寄与しようとする態度を育成できる内容になっていること。
9 科学技術が日常生活や社会を豊かにしていることや安全性の向上に役立つていること、理科で学習することが様々な職業などと関係していることに触れる内容になっていること。
10 観察、実験、野外観察における事故の防止及び、使用薬品の管理や廃棄物の処理に十分配慮された内容になっていること。
11 観察、実験の過程での情報の検索、実験、データの処理、実験の計測などにおいて、コンピュータや情報通信ネットワークなどを積極的かつ適切に活用できる内容になっていること。

<音楽>

観 点
<p>1 生徒が音楽のよさや美しさを感じるとともに、思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする力を育成し、音楽文化についての理解を深めることができる内容になっていること。</p> <p>2 表現及び鑑賞の各活動と〔共通事項〕とを関連させて指導できる内容になっていること。</p> <p>3 [A 表現]は、歌詞の内容や曲想、楽器の特徴、言葉や音階の特徴などをとらえ表現や構成を工夫すること、表現をするために必要な技能を身に付けること、音楽の背景となる文化などに目を向けること、これらを相互に関連させて指導できる内容になっていること。</p> <p>4 生徒がより個性を生かした音楽活動を展開できるようにするために、表現方法や表現形態を選択できる内容になっていること。</p> <p>5 [B 鑑賞]は、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取ること、感じ取ったことや理由などを言葉で表すこと、音楽の特徴をその背景となる文化・歴史や他の芸術と関連付けて理解すること、様々な音楽の特徴から音楽の多様性を理解すること、これらを相互に関連させて指導できる内容になっていること。</p> <p>6 音環境への関心を高めたり、音や音楽が生活に果たす役割を考えたりすることができる内容になっていること。また、コンピュータや教育機器を効果的に活用することができる内容になっていること。</p> <p>7 音楽に関する知的財産権については、表現したり鑑賞したりする多くの楽曲にはそれを創作した著作者がいること、楽曲は著作物であることを意識できるような内容になっていること。</p> <p>8 用語や記号については、音楽の表現や鑑賞の活動の中で指導できる内容になっていること。</p>

<美術>

観 点
<p>1 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養うことができる内容になっていること。</p> <p>2 表現及び鑑賞の各活動において、共通に必要となる資質や能力を示している〔共通事項〕の指導を行うことができる内容になっていること。</p> <p>3 [A 表現]については、生徒の学習経験や能力、発達特性などの実態を踏まえ、生徒が自分の表現意図に合う表現形式や技法、材料などを選択し創意工夫して表現できる内容になっていること。</p> <p>4 [B 鑑賞]については、「説明し合う」、「批評し合う」などの言語活動を充実させることができる内容になっていること。</p> <p>5 [B 鑑賞]については、我が国の美術や伝統と文化に対する理解と愛情を深めることができる内容になっていること。</p> <p>6 第2学年及び第3学年の[B 鑑賞]については、生活を美しく豊かにする造形や美術の働きを実感させるような指導を行うことができる内容になっていること。</p> <p>7 事故防止のため、特に、刃物類、塗料、器具などの使い方の指導と保管、活動場所における安全指導などの徹底が図られる内容になっていること。</p>

<保健体育>

観 点
<p>(体育分野「体育理論」)</p> <p>1 基礎的な知識の確実な定着を図るために、各領域に共通する内容や、まとまりで学習することが効果的な内容になっており、高等学校への接続を考慮した単元構成であること。</p> <p>2 運動やスポーツの多様性、運動やスポーツが心身の発達に与える効果と安全、文化としてのスポーツの意義についての内容で構成されていること。</p> <p>(保健分野)</p> <p>1 個人生活における健康・安全に関する事項について、自らの健康を適切に管理し改善していく思考力・判断力などの資質や能力を育成する観点が重視され、「心身の機能の発達と心の健康」、「健康と環境」、「傷害の防止」、及び「健康な生活と疾病の予防」から構成されていること。</p> <p>2 中学校における基礎的事項を明確にするとともに、健康の概念や課題などの内容が明確に示されたものであること。</p> <p>3 心身の健康の保持増進にかかわる資質や能力を育成するため、知識の暗記や再現にとどまることなく、実習や実験などを取り入れる等、知識を活用する学習活動によって思考力・判断力などを育成する内容になっていること。</p> <p>4 関連する教科や道徳、特別活動のほか、総合的な学習の時間、運動部の活動などと関連を図り、日常生活における体育・健康に関する活動が適切かつ継続的に実践できる内容になっていること。</p>

<技術・家庭>

観	点
(共通)	
1 仕事の楽しさや完成の喜びを体得させるよう、実践的・体験的な学習活動を充実させる内容になっていること。	
2 知識及び技術を生活に活用できるよう、問題解決的な学習を充実させる内容になっていること。	
3 実習に当たっては、事故防止及び安全と衛生に十分留意した内容になっていること。	
4 実習などの結果を整理し考察する学習活動や、言葉や図表、概念などを用いて考えたり、説明したりするなどの学習活動を充実させる内容になっていること。	
5 小学校での学習を踏まえ中学校での3学年間の学習の見通しを立てさせるガイダンス的な内容を設定し、第1学年の各分野の最初に学習するようになっていること。	
(技術分野)	
1 [A 材料と加工に関する技術]、[B エネルギー変換に関する技術]、[C 生物育成に関する技術]、[D 情報に関する技術]については、それぞれに関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得させるとともに、それぞれの技術が社会や環境に果たす役割と影響について理解を深め、それらを適切に評価し活用する能力と態度を育成する内容になっていること。	
2 創造・工夫する力や他者とかかわる力(製作を通した協調性・責任感など)及び知的財産を尊重する態度等を育成するとともに、安全・リスクの問題も含めた技術と社会・環境との関係の理解、技術にかかる倫理観などを育成する内容になっていること。	
(家庭分野)	
1 [A 家族・家庭と子どもの成長]においては、幼児への理解を深め、子どもが育つ環境としての家族と家庭の役割に気付く幼児触れ合い体験などの活動に重点を置いた内容になっていること。	
2 [B 食生活と自立]においては、食生活の自立を目指し、中学生の栄養と献立、調理や地域の食文化などに関する学習活動を充実させる内容になっていること。	
3 [C 衣生活・住生活と自立]においては、布を用いた物の製作を設けるなど、衣生活や住生活などの生活を豊かにするための学習活動に重点を置いた内容になっていること。	
4 [D 身近な消費生活と環境]においては、消費者としての自覚や環境に配慮した生活の工夫などにかかる学習について、中学生の消費生活の変化を踏まえた実践的な学習活動に重点を置いた内容になっていること。	

<外国語（英語）>

観	点
<p>1 小学校における外国語活動ではぐくまれた素地の上に、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと及び書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養うことに配慮された内容になっていること。</p> <p>2 実際に言語を使用して互いの考え方や気持ちを伝え合うなどの活動を行うとともに、それを支える言語材料について理解したり練習したりする活動が行える内容になっていること。</p> <p>3 実際に言語を使用して互いの考え方や気持ちを伝え合うなどの活動においては、具体的な場面や状況に合った適切な表現を自ら考えて言語活動ができる内容になっていること。</p> <p>4 幅広い言語活動ができるように、言語の使用場面や言語の働きなどを考慮した語彙の充実が図られる内容になっていること。</p> <p>5 教材は、英語を使用している人々を中心とする世界の人々及び日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化や自然科学などに関するものの中から、生徒の発達の段階及び興味・関心に即して適切な題材が変化をもたせて取り上げられており、次の観点に配慮がなされていること。</p> <p>ア 多様なものの見方や考え方を理解し、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。</p> <p>イ 外国や我が国の生活や文化についての理解を深めるとともに、言語や文化に対する関心を高め、これらを尊重する態度を育てるのに役立つこと。</p> <p>ウ 広い視野から国際理解を深め、国際社会に生きる日本人としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。</p>	

平成28年度使用  
学校教育法附則第9条に規定する教科用図書選定資料

学校教育法附則第9条に規定する教科用図書選定の観点

観	点
<p>1 各教科の目標達成に結びつく適切な内容になっていること。</p> <p>2 図書の採択に当たっては、文部科学大臣の検定を経た下学年用教科用図書又は文部科学省著作教科用図書の採択を十分考慮すること。</p> <p>3 文部科学大臣の検定を経た下学年用教科用図書及び文部科学省著作教科用図書以外の図書を採択する場合には、下記の事項に留意すること。</p> <p>(1) 児童生徒の障害の種類・程度、能力・特性に最もふさわしい内容（文字、表現、さし絵、取り扱う題材等）のものであること。</p> <p>(2) 内容が精選され、可能な限り系統的・発展的に編集されたものであり、基礎的な事柄が適切に習得されるように配慮されていること。</p> <p>(3) 特定の題材又は一部の分野しか取り扱っていない図書、参考書的図鑑類、問題集等は適切でないこと。</p> <p>(4) 上学年で使用することとなる教科用図書との関連性を考慮するとともに、採択する図書の間の系統性にも配慮すること。</p> <p>(5) 全体の分量は、児童生徒の障害の種類・程度等及び授業時数などからみて適切であること。</p> <p>(6) ビデオテープ、CD、ジグソーパズル型、切り絵工作型など図書としての体裁をなしていないものは採択しないこと。</p> <p>(7) 印刷は、鮮明であり、文字の大きさ、字体、行間、製本の様式、材料等は、児童生徒の障害の種類・程度等からみて適切であること。</p> <p>(8) 價格については、前年度の実績を考慮するなど、あまり高額なものに偏らないこと。</p> <p>(9) 分冊本は採択しないこと。</p>	

## 平成28年度使用 義務教育諸学校教科用図書の採択基準

福岡県教育委員会

平成28年度使用教科用図書の採択は、文部科学大臣の作成する教科書目録に登載された教科用図書等の中から下記の基準に基づいて行うものとする。

また、採択に当たっては、別に定める「平成28年度使用中学校教科用図書選定資料」等を基に十分な調査研究を行うとともに、義務教育諸学校教科用図書検定基準（平成21年文部科学省告示第33号）の趣旨にも留意して、公正かつ適正な採択を期するものとする。

### 記

- 1 教育基本法（平成18年法律第120号）に定める教育の目的及び目標並びに学校教育法（昭和22年法律第26号）に定める義務教育の目標及び学校の目的を有効かつ適切に踏まえたもの
- 2 学習指導要領の定める目標及び内容に即し、適切に教材を構成したもの
- 3 地域の実態を考慮し、児童生徒の発達段階に即し、かつ、指導に際して適切なもの

○久留米市立小中学校等管理規則（抜粋）

（教材の選定）

第11条 教科書の採択は、校長の意見を聞くとともに、久留米市教科用図書選定委員会に諮詢して、教育委員会が行う。ただし、特別支援学校高等部に係る教科書の採択については、校長の意見を聞いて、教育委員会が行う。

○久留米市教育委員会事務専決規程（抜粋）

（専決事項）

第3条 各専決権者が専決できる事項は、次に掲げる事項を除き、別表第1から別表6までに定めるとおりとする。

- (1) 学校教育又は社会教育の基本方針に関すること。
- (2) 学校その他の教育機関の設置、廃止及び移管を決定すること。
- (3) 重要な教育財産の取得及び処分に係る計画を決定すること。
- (4) 管理職員等の範囲を定める規則（昭和41年久留米市公平委員会規則第2号）別表に掲げる教育委員会事務局、学校給食共同調理場、教育センター及び高等学校の校長及び教頭の任免、転補等を行うこと。
- (5) 県費負担教職員の定期異動並びに市立小中特別支援学校の校長及び教頭の任免、転補等の人事の内申並びに市立小中特別支援学校の主任等の任免を行うこと。
- (6) 事務局職員及び学校その他の教育機関の職員の懲戒に関する事。
- (7) 県費負担教職員の賞罰、整理及び服務の監督に関する一般方針を定めること。
- (8) 重要な工事の計画を決定すること。
- (9) 委員会に関する規則の制定又は改廃を行うこと。
- (10) 議会の議決を経るべき委員会関係の議案について市長の求めに応じ、意見の申出をすること。
- (11) 法令及び条例に基づく委員を委嘱すること。
- (12) 教育職員の研修の基本方針を定めること。
- (13) 小学校及び中学校の通学区域の設定及び変更を決定すること。
- (14) 教科用図書を採択すること。
- (15) 学校の給食及び保健計画の基本方針を定めること。

○学校教育法附則（抜粋）

第9条 高等学校、中等教育学校の後期課程及び特別支援学校並びに特別支援学級においては、当分の間、第34条第1項（第49条、第62条、第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、第34第1項に規定する教科用図書以外の教科用図書を使用することができる。

○学校教育法（抜粋）

第34条 小学校においては、文部科学大臣の検定を経た教科用図書又は文部科学省が著作の名義を有する教科用図書を使用しなければならない。

- ② 前項の教科用図書以外の図書その他の教材で、有益適切なものは、これを使用することができる。
- ③ 第1項検定の申請に係る教科用図書に関し調査審議させるための審議会等（国家行政組織法（昭和23年法律第120号）第八条に規定する機関をいう。以下同じ。）については政令で定める。

○義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令（抜粋）

（採択の時期）

第13条 義務教育諸学校において使用する教科用図書の採択は、当該教科用図書を使用する年度の前年度の8月31日までに行わなければならない。

2 9月1日以後において新たに教科用図書を採択する必要が生じたときは、すみやかに教科用図書の採択を行わなければならない。

（同一教科用図書を採択する期間）

第14条 法第14条の規定により種目ごとに同一の教科用図書を採択する期間（以下この条において「採択期間」という。）は、学校教育法（昭和22年法律第26号）附則第9条に規定する教科用図書を採択する場合を除き、4年とする。

平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び中学校特別支援学級候補教科用図書の選定に係る各教科等部会からの報告

久留米市教科用図書選定委員会

## 目 次

1 国語科部会 -----	1
2 社会科部会 -----	10
3 数学科部会 -----	26
4 理科部会 -----	31
5 音楽科部会 -----	36
6 美術科部会 -----	43
7 保健体育科部会 -----	48
8 技術・家庭科部会 -----	53
9 英語科部会 -----	62
10 特別支援教育部会 -----	67

様式 1 (教科等部会長からの報告書)

平成 27 年 7 月 23 日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(国語)科部会

部会長 原 章

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について (報告)

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部 会 長	久留米市立三潴中学校	校 長	原 章
専門委員	久留米市立良山中学校	教 頭	佐 野 淳
	久留米市立宮ノ陣中学校	主幹教諭	大 鶴 浩 子
	久留米市立屏水中学校	指導教諭	合 志 明 彦

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 国 語 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書 (国語) について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	国語 (国語)	3 8	光村	国語 1・2・3
2	国語 (国語)	1 5	三省堂	現代の国語 1・2・3
3	国語 (国語)	1 7	教出	伝え合う言葉 中学国語 1・2・3

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 27 年 6 月 11 日 (木) 15 : 00 ~ 17 : 00 (市民会館第 1 会議室)

- (1) 委員の確認及び組織作り
- (2) 日程の調整・確認・決定
- (3) 国語科 (書写含む) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会 平成 27 年 6 月 30 日 (火) 15 : 00 ~ 17 : 00 (市庁舎 3 階 302 会議室)

- (1) 選定の観点の明確化
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 北筑後教育事務所管内教科用図書調査研究協議会報告の検討
- (4) 3 種の候補教科書の選定 (国語 : 三省堂・教出・光村)

第 3 回教科等部会 平成 27 年 7 月 13 日 (月) 15 : 00 ~ 17 : 00 (市教育センター 2F 研修室)

- (1) 担当した候補教科用図書調査結果についての報告及び検討
- (2) 学校長による意見の総括の検討
- (3) 候補教科用図書の順位付け

第 4 回教科等部会 平成 27 年 7 月 24 日 (金) 13 : 00 ~ 15 : 00 (市庁舎 3 階 306 会議室)

- (1) 候補教科用図書選定報告書の最終検討
- (2) 候補教科用図書選定報告書の完成

様式 1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
国語（国語）	38	光村	国語 1・2・3

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年の系統性も明確であり、生徒の発達段階に適しており、学習の深まりが期待できる単元構成である。</li> <li>○これまで学習を深めてきた代表的な作品に加え、今日的な新しい教材も掲載され、学習指導内容の広がりも期待できる。</li> <li>○各単元末に言語事項内容に関するまとめも配置されており、生徒の言語理解を広げ、定着を図ることへの配慮が見られる。</li> <li>○教材がバランスよく配されて、どの領域の学習も充実することができる。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全学年とも情報モラルに関する内容が配置されており、他教科他領域の学習とも関連させ学べるようになっている。</li> <li>○「話す」学習での題材は、身の周りから社会生活へと広がっており、問題解決的な学習を設定できる。</li> <li>○「書く」学習では、具体的な手順や生徒例を掲示し、自発的に学習を進められるように配慮されている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目次ページに、領域別の掲示がマトリックスとして示してあり、生徒は学習の見通しを持ちやすく、また指導者側は指導事項と関連させながら、年間指導計画を作成しやすい。</li> <li>○説明的文章や古典教材において、読み手の理解への補助となる写真や図表、資料等が豊富に挿入されている。</li> <li>○巻末の言語事項に関するまとめや補助教材集等、学習のまとめや広がりの学びに活用できるよう配慮されている。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表紙を含め、写真や絵・図表の印刷が鮮明で文字も見やすく、ユニバーサルデザインという観点からも配慮がなされている。</li> <li>●B4サイズの綴じ込みページに関しては、一年間使用するうえでの破損等が多少危惧される。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「読むこと」で学習した内容を、「話す・聞く」「書く」の学習と関連させ生徒の学びを総合的に深めることのできる領域の関連が、強く配慮されている。さらに、習得・活用といった学習活動を十分に意識した構成である。また、説明的文章の構成が明確で、論の展開を学ぶ点において特筆できる。</li> <li>○読書教材は、学年の発達段階を考慮し、読書案内がテーマごとにくくられるなど、活用しやすい構成である。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図表やグラフから情報を読み取る PISA 型読解力を推進する内容も十分に考慮されている。</li> <li>・各学年で手引き等の掲載があり、問題解決的な学習が自発的にできるよう配慮され、平和学習に関する教材も充実している。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間授業時数から鑑みると、教材がとても充実している。指導時間に軽重をつけた年間指導計画（特に 3 学年）が各学校で必要になる。</li> </ul>

様式 1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
国語（国語）	15	三省堂	現代の国語1・2・3

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示された教科の目標、各指導事項を指導するに資する内容である。</li> <li>○各領域の学習材がバランスよく配されている。</li> <li>○2学年の古典の教材が充実している。</li> <li>●読むことの学習材（教材）の分量が多く、そのテーマや語句など読解にやや難しさを感じる。</li> <li>●人権、平和の視点が含まれる教材が少ない。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「学習用語辞典」が配されていて、学びを支える言葉とその意味を理解することができるようになっている。</li> <li>○「学ぶ力を高めよう」欄では、思考の方法、メモの取り方、インタビューの仕方、アンケートの取り方等、学年を追って詳しく説明されている。</li> <li>○学習材の中に言語活動が具体的に示されており、系統的に指導を行うことができる。</li> <li>○古典については、「超訳」という言語活動、古典的なイメージのイラストなど、古典に親しませる工夫がされている。従来より充実している。</li> <li>○「読むこと」の学習材のあとに「私の本棚」欄を設けて関連図書を紹介している。資料編の「読書の広場」には各学年48冊の本の紹介と、情報検索・情報活用のヒントが掲載され、読書活動、読書生活の充実に対する配慮がなされている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3学年ともに、巻頭の「領域別教材一覧」でつけたい力と学習材がマトリクスで示されており、学習者が目的意識をもって学習ができる。</li> <li>○各学年に6か所程度の「読み方を学ぼう」欄があり、3年間にわたる読みの技能をまとめているため、学年を追って活用できる。また、生徒が目的や意図を理解し見通しをもって学習に取り組むことができる。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷の鮮明さ、字体、行間などは適切であり、写真の配置やイラストの量、文字やフォントサイズの変化などの工夫が見られる。</li> <li>○資料編には、頁端に彩色が施されており、わかりやすい。</li> <li>●古文の現代語訳の水色の文字がわかりづらい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○言語活動の充実が図られるよう話すこと・聞くこと、書くこと、読むことが各单元でできるように配慮されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示す内容を身につけるに十分な学習材が掲載されている。</li> <li>・各学習材で目標を示すことで、学習の見通しをもたせることが可能で、問題解決的学習や自発的学習が促されるよう配慮されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生については、年間授業時数から見て、学習材が多く感じられ、生徒の実態に即した計画的・効果的な年間指導計画を再構成する必要がある。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
国語（国語）	17	教出	伝え合う言葉 中学国語

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	○幅広い分野の文章が取りそろえてあり、不備・不足は感じられない。 ○各学年とも、長年読まれてきた作品[『少年の日の思い出』・『走れメロス』・『故郷』等]や、名作と言われる作品（『蜘蛛の糸』・『坊ちゃん』・『最後の一匁』等）、または今日的な作品（『メディアリテラシー入門』・『メディアの解釈』・『メディアにひそむ意図』等）も扱われており、バランスが良い。 ●読み解きに難解さを感じる作品（『オツベルと象』等）がある。	
2 内容に関する配慮事項	○学年間の系統的・発展的な指導ができるように配慮されている。 ○「話す」「聞く」「書く」ことの教材では、見通しを持って学習できるように、過程における具体的な説明および完成例が示してある。 ○「理解や表現に役立つ言葉」「学習に必要な言葉」が掲載されている。 ○「みちしるべ」により学習の深まり・広がりが図られる。 ●「言葉の自習室」の取り扱いが難しく、生徒の自主的・自発的な学習の促進には至っていないと思われる。	
3 使用上の便宜	○使用されている文字、資料、挿絵、写真、図は、学習の深まりに有効に働くようものが配置されている。 ○各单元の終わりに配置されている発展学習や、巻末の補助教材的な「文法」「書くこと」「話す・聞く」等の内容もよくまとめられ、活用しやすいものとなっている。 ●文章中にルビ付きの漢字が多く、学びの深まりの弊害にもなり得る。	
4 印刷、製本等	○印刷は鮮明であり、字体・行間、製本の様式は適切である。 ●表紙がツルツルとして滑りやすく、持ちにくさをやや感じる。	
5 教科ごとの選定の観点	○伝え合う力を高め、各観点を関連づけて指導するとともに、偏りなく養うことができ、また、読書に親しむ態度の育成も図れる内容である。 ○読書案内のジャンルが豊富で生徒の読書意欲を高めるのに有効である。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文学的文章から説明的文章まで、様々な分野の文章が掲載されている。話すこと・聞くことと書くことを関連づけながら、生徒の実態に合わせて、発展的学習や言語活動を設定できる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章が読みやすい色づかい、図や写真の量・配列についての工夫の余地はあると思います。内容的に精選(スリム化)の必要性を感じます。</li> <li>・漢字のルビは、難解な漢字にとどめてもよいと感じる。</li> </ul>

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 国 語 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書（書写）について（ 3 ）種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	国語（書写）	38	光村	中学書写一・二・三年
2	国語（書写）	15	三省堂	現代の書写一・二・三
3	国語（書写）	17	教出	中学書写

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成 27 年 6 月 11 日（木） 15:00 ~ 17:00 (市民会館第 1 会議室)

- (1) 委員の確認及び組織作り
- (2) 日程の調整・確認・決定
- (3) 国語科（書写含む）見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成 27 年 6 月 30 日（火） 15:00 ~ 17:00 (市庁舎 3 階 302 会議室)

- (1) 選定の観点の明確化
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 北筑後教育事務所管内教科用図書調査研究協議会報告の検討
- (4) 3 種の候補教科書の選定（国語：三省堂・教出・光村）

第3回教科等部会 平成 27 年 7 月 13 日（月） 15:00 ~ 17:00 (市教育センター 2F 研修室)

- (1) 担当した候補教科用図書調査結果についての報告及び検討
- (2) 校長による意見の総括の検討
- (3) 候補教科用図書の順位付け

第4回教科等部会 平成 27 年 7 月 24 日（金） 13:00 ~ 15:00 (市庁舎 3 階 306 会議室)

- (1) 候補教科用図書選定報告書の最終検討
- (2) 候補教科用図書選定報告書の完成

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
国語（書写）	38	光村	中学書写一・二・三年

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○三ヶ年を通して、生徒の発達段階を考慮し、楷書・仮名・行書の流れを踏まえた単元構成であり、学習指導要領に示された学習事項が系統的に踏まえられている。</li> <li>○書く時の基本姿勢や点画、楷書の学習から行書というように、基本の習得と応用発展学習が系統的・段階的に習得できるように配慮されている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毛筆で得た書写技能を確実に楷書に生かし、さらに日常生活の書写場面に生かしていくことのできる教材構成になっている。</li> <li>○教材の提示が、見開き完結型構成になっており、「目標・考える・生かす・振り返る」という流れで、生徒自身に主体的に学ぶ意識を促す工夫がなされている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日常生活での書写場面で生かせる教材（手紙・送り状・願書等）が、「資料編」としてまとめられ、活用しやすくなっている。</li> <li>○「情報を発信する」や「読書環境を豊かにする」等の資料は、国語学習とも関連づけ学習することができ、生徒の学びを深めることができるものである。</li> <li>●硬筆学習の部分で、教科書本体に書き込み練習をする形式は賛否が分かれるのではないかと思われる。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表紙は汚れにくく、防水効果のあるラミネート加工を施す配慮がなされている。</li> <li>○毛筆・硬筆の書き文字や図、写真などの印刷は鮮明であり、製本もしっかりとしている。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容が系統的（「整え方」「大きさと配列」「楷書と行書」等）に配列されており、文字を正しく整えて、早く書くことのできるものとなっている。</li> <li>○毛筆で学んだ基礎的要素が、硬筆学習にも繋がって学べる内容であり、日常生活への応用が図りやすい構成である。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「資料編」として充実した資料が具体例を伴って掲載され、「活用のヒント」「書写事典」として検索性も高く、活用しやすいものと言える。</li> <li>・文字や図表など複数の色を使用する場合に色の組み合わせを配慮し、見やすくしている。</li> <li>・教科書に掲載されているものを使用する際は、読みやすい文字の大きさと書体で再構成されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書本体に書き込む形式（硬筆学習における上からなぞるも含め）は、手本として手もとに置くという観点から、一考に値するのではないかと言える。</li> </ul>

様式 1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
国語（書写）	15	三省堂	現代の書写 1・2・3

2 選定理由

観点	選定理由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○具体的な表現活動を重視した構成、特に学校生活で想定する場面が網羅されており、学習指導要領に示された内容として、範囲、程度共に適切である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○書写をコミュニケーションの観点からとらえ、日常生活における相手や場面を考えた効果的な文字の書き方を身につけることができるようになっていいる。（手紙の書き方、季節の挨拶等）</li> <li>○硬筆、毛筆共に、基礎から応用につながる学習材が示されていて、書の歴史が整理して示されることにより、毛筆書写の伝統に着目させることができ、指導しやすい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毛筆の筆の動きがわかるようになっており、特に行書は生徒がリズムやスピードなど筆の動きを理解しやすい。</li> <li>○一画ごとの筆順の着色、なぞり書き欄があるため、筆順や運筆の指導がしやすい。</li> <li>○「考えよう 話し合おう」欄を用いれば、課題設定を明確にできる。</li> <li>●半紙サイズの原寸大の毛筆手本が少ない。</li> <li>●資料編は、文字が小さい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷は鮮明である。</li> <li>○書き初め等での活用を想定し、厚手の横置き手本が随所に挿入されている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワープロ活用による案内状やワークシートの作成についても触れられており、多様な書字道具への対応を図っている。</li> <li>○巻末の常用漢字表に、楷書と行書が併記されており、違いを理解することができる。</li> </ul>
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字テスト、プログラム、案内状など、総合的で実用的な書字場面を取り上げ、仮名の特徴に関するクイズ問題、手書き文字への変換問題などの独創的な題材がある。</li> <li>・27種の時候の挨拶、座右の銘の清書例などが示され、多様な書字場面での参考書としての活用が企図されている。</li> </ul> <p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手本（作品）の例は、間違いやすいことも取り上げると、比較ができる。</li> <li>・課題解決的に学習ができる構成になっているが、毛筆を学ぶ意義等も示されていると、指導が行いやすい。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
国語（書写）	17	教出	中学書写（1冊）

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	○3ヶ年を通して、楷書・仮名・行書の流れを踏まえた単元構成になっている。 ○楷書の復習から発展、行書の導入から発展、さらには、応用学習と系統的・段階的に習得できるよう配慮されている。	
2 内容に関する配慮事項	○毛筆で得た書写技能を確実に硬筆に生かし、日常生活の書写場面に生かしていくことのできる教材選択とページ構成になっている。特に、教材提示の仕方において、見開き完結型構成になっており、「目標」「考え方」「生かそう」「振り返ろう」という、考えて書くことをねらった構成になっている。 ●お手本として示されている字が少ない。	
3 使用上の便宜	○1・3年では、「選択課題」教材が設けてあり、生徒一人ひとりの習熟度・課題にあわせて教材を選び、興味を持って主体的に取り組み、深めていくことができるようにしてある。 ○筆順を示す番号や筆圧の違いを示す写真があり、指導の助けとなる。 ●硬筆の手本が右にあり、練習用が左にあるのが使いにくいと思われる。	
4 印刷、製本等	○文字や色が識別しやすいユニバーサルデザインを採用している。また、毛筆・硬筆の書き文字や図・写真などの印刷は、鮮明で目に優しい。 ●解説の文字がや小さく読みづらい。1年生から3年生まで使用するので、1年生の教科書程度の文字の大きさが適切だと思われる。	
5 教科ごとの選定の観点	○「字形の整え方」「文字の大きさと配列」「楷書と行書の比較」「行書の点画の連続と筆使い」が系統的に配列されており、文字を正しく整えて、速く書くことのできる内容になっている。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毛筆と同様の文字を硬筆で例示したり、他の文字へ発展を促す課題を提示したりするなどの工夫があり、毛筆で得た書写技能を確実に硬筆に生かしていくことのできる構成になっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に生かせるように系統的に教材が配置されてはいるが、授業時数からして分量が適切とは思えない。また、硬筆の基礎的な内容の充実が望まれる。</li> </ul>

様式1（教科等部会長からの報告書）

平成27年 7月 23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(社会)科部会

部会長 牛島 修彦

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について（報告）

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	屏水中学校	校長	牛島 修彦
専門委員	諒訪中学校	教頭	江頭 信人
	高牟礼中学校	主幹教諭	近久 美代子
	青陵中学校	主幹教諭	松岡 満廣

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 社 会 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	社会(地理的分野)	2	東 書	新編 新しい社会 地理
2	社会(地理的分野)	46	帝 国	社会科 中学生の地理
3	社会(地理的分野)	116	日 文	中学社会 地理的分野

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日(木) 15:39~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」配布及び検討
- (6) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年6月26日(金) 14:00~17:00

- (1) 分担の報告
- (2) 選定観点の明確化
- (3) 候補用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月10日(金) 14:00~17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 北筑後教育事務所管内教科用図書調査研究協議会報告の検討
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 候補教科用図書の検討

第4回教科等部会 平成27年7月21日(火) 14:00~17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討・作成

様式1－2（選定理由）

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
中学・地理	2	東書	新編 新しい社会 地理

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成が構成されている。</li> <li>○教育漢字外の漢字に本文だけでなく、資料にもルビが付されている。</li> <li>○見開き1時間で時数カウントした場合、5単位時間の予備時数を考慮できる内容である。</li> </ul>	
2 内容に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界や日本の諸地域の学習が「自然環境・産業など基本情報を押さえる」→「テーマに沿った学習を進める」→「地域的な特色をまとめる」という一連の流れで構造化されている。</li> <li>○雨温図が各諸地域の学習の冒頭に同じ基準で記載されており、他地域との比較が容易である。</li> <li>○見開き1時間の紙面が、「導入」→「学習課題の把握」→「本文」→「確認（マーク）」の流れで構造化され、知識・技能・概念の確実な習得ができる配慮がなされている。</li> <li>○諸地域の学習の最後のページに、ウェビングなど多様な方法で学習内容をまとめる「言語活動のまとめ」の記載がある。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文を補完する資料が多く掲載され、資料の図番号を本文にも記載し、効果的な学習が期待できる工夫がある。</li> <li>○「地理にアクセス」「インタビューコラム」などがあり、生徒自らが興味関心を持って学習を進めることができる。</li> <li>○「スキルアップ」で技能面の向上を図ることが期待できる。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字や写真が鮮明かつ大きめで見やすく、文字の大きさや書体、行間も適切で読みやすく構成されている。</li> <li>○すべての生徒の色覚特性に適応する見分けやすい色が使用されている。</li> <li>○環境問題に配慮した再生紙・植物インキを使用している。</li> </ul>	
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各章の扉に小学校社会科の学習内容を振り返られるものが掲載されており、小学校での学習に中学校での学習を系統的に展開できるようになっている。</li> <li>○歴史的分野と公民的分野との関連も配慮されている。</li> <li>●学習の確認のページの活字が小さい。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が調べ学習に取り組みやすいように、地域調査のテーマの決め方や調査の仕方、まとめ方を具体例をあげながら詳しく説明してある。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題の設定の仕方をもう少し詳しく説明されると更に良い。</li> </ul>

様式 1-2 (選定理由)

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
中学・地理	46	帝国	社会科 中学校の地理

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>○内容の解説が具体的な例示をしたり、地理的事象の背景や因果関係まで平易な文章で中学生にも理解できる文章になっている。</li> <li>○見開き1時間で時数をカウントした場合、予備時数が14時間あり、まとめ等活用できる時間をつくりやすい。</li> </ul>	
2 内容に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見開き1時間の紙面が「導入」→「学習課題の把握」→「本文」→「まとめる」の流れで構造化され、知識・技能・概念の確実な習得が図れる配慮がされている。</li> <li>○本文の見開き右下「確認しよう」「説明しよう」を活用することで、言語活動を毎時間行える工夫が見られる。</li> <li>○学習のまとめが、習得と活用に対応したものとなっており、学習の深まりが期待できる。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文の記述を補足するような写真や図表が大判で掲載され、学習が深められるようになっている。</li> <li>○学習内容に関連する事項についての参照ページ、参考資料の図番号などのリンク機能が設けられ、資料の活用を促している。</li> <li>○地理を学習する上で大切な用語を解説した「解説」が側注欄に設けられ、図や写真を活用して視覚的理を深めやすいようになっている。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○カラー・バリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮したものになっている。</li> <li>○環境にやさしい再生紙・ライスインクを使用している。</li> </ul>	
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各地域の文化・産業の歴史的経緯の記載がなされ、歴史的分野との接続が「防災」「環境」「共生」という視点で、公民的分野での接続が考慮されている。</li> <li>●調べ学習のページが少ない。</li> <li>●地形図の学習が、2カ所に分かれており、学習が効果的に行えない可能性がある。</li> <li>●地形図と雨温図が別の箇所に記述されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・探求的な学習を促すといった言語活動を充実している点</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元によって、方法や内容の充実の度合いが異なる。どの単元も充実すると更に良い</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
社会	116	日文	中学社会 地理的分野

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>○内容の解説が具体的な例示をしたり、地理的事象の背景や因果関係まで平易な文章で中学生にも理解できる内容になっている。</li> </ul>	
2 内容に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎時間言語活動ができるような「言語活動コーナー」「トライ」「スキルアップ」などが記載されている。</li> <li>○見開き1時間の紙面の中で「学習課題」が明示され、右ページ側注欄に「学習の確認と活用」が設けられ、学習内容の着実な定着が図れるようになっている。</li> <li>○各章（地域の学習時は各節）ごとに「学習のまとめ」が準備され、着実な学習内容の定着が期待できる。</li> <li>●「学習のまとめ」で同ページにチェックボックスにキーワードが示されているにもかかわらず、「学習のまとめ」空欄にキーワード以外を入れる必要があり、学習の混乱を起こす可能性がある。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習内容の理解を深める項目として、「地理+α」「自由研究」「地域からのメッセージ」として、本文外に、最新の地理的トピックスが具体的に、かつ豊富に紹介されている。</li> <li>○学習内容に関連する事項についての参照ページ、参考資料の図番号などのリンク機能が設けられ、資料の活用を促している。</li> <li>●資料は豊富であるが、図やグラフが小さいため、見づらく読み取りにくいものとなっている。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインに配慮したものとなっている。</li> <li>○人体や環境への影響を少なくするために、再生紙・植物インキを使用している。</li> </ul>	
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書の随所に「連携コーナー」が設けられ、小学校で学習した内容を再確認できるようになっている。また地理的事象の歴史的背景や現代社会の諸問題を通して、歴史的分野や公民的分野との関連も配慮されている。</li> <li>●地形図の学習が「世界から見た日本」「身近な地域」の2カ所に分かれており、学習が効率的に行えない可能性がある。</li> <li>●地形図と雨温図が別の箇所に記述されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地理の学習を進めるにあたって必要な技能を5種類に整理し、系統立てて習得できるような工夫がある点。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの資料（写真・図）があり、学習への興味関心を持たせることができが、配置が混み合っておりもう少し余裕のある配置にしてほしい。</li> </ul>

様式1－1（選定の結果及び経緯）

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について

（社会）科部会

1 平成28年度使用中学校候補教科用図書について（3）種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	社会（歴史的分野）	116	日文	中学社会 歴史的分野
2	社会（歴史的分野）	2	東書	新編 新しい社会 歴史
3	社会（歴史的分野）	46	帝國	社会科 中学生の歴史

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日（木） 15：39～17：00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認、
- (3) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」配布及び検討
- (6) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年6月26日（金） 14：00～17：00

- (1) 分担の報告
- (2) 選定観点の明確化
- (3) 候補用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月10日（金） 14：00～17：00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 北筑後教育事務所管内教科用図書調査研究協議会報告の検討
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 候補教科用図書の検討

第4回教科等部会 平成27年7月21日（火） 14：00～17：00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討・作成

様式 1 - 2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
社会・歴史	116	日文	中学校社会歴史的分野

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の発達段階に応じ、学習指導要領の目標・内容の取り扱いに合致しており、適切である。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示される範囲よりも詳しく扱う内容は、「歴史を掘り下げる」、「先人に学ぶ」のコーナーで取り上げている。</li> <li>○体験活動と結びつけることができるよう、「出かけよう地域調べ」のコーナーが設けられている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○導入資料から学習課題、本文、側注（キーワード、資料、用語解説）、確認とまとめの関連が図られ問題解決的な学習が重視されている。</li> <li>○教科書偶数ページに時代と世紀が示され、今学習している時を視覚的に確認することができる。</li> <li>○見開き左上に「鍵マーク」や右下に「確認」があり、基礎・基本の知識習得に役立つと考えられる。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○植物インキと再生紙を使用し環境に優しい。</li> <li>○「ヒラギノ明朝・角ゴシック」フォントを使用し見やすい。</li> <li>○図版（写真や図、イラスト）が鮮明で見やすい。</li> <li>○図版の中の文字は白抜きになっており見やすい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見開き2ページを1単位時間で学習するにあたって、学習のめあてとして「学習課題」、学習のまとめとして「確認と活用」というコーナーが設けられ、めあてと振り返り、基本的知識の確認、言語活動が毎時間の学習に明確に示されている。</li> <li>○「時代に転換点」というコーナーが設けられ、自分の考えを言葉で表現する活動が準備されている。</li> <li>○単元の最後に「私が考える『○○の日本』の特色」のコーナーがあり、自分の言葉でまとめるようにされており、言語活動の充実が図られている。</li> <li>○身分制・部落史、人権問題、環境問題、防災、領土問題など今日的な課題が取り上げられ、記述も丁寧である。</li> <li>○小学校、地理、公民との関連が示されて関連が図りやすい。</li> <li>○各章の最初に世界地図（歴史）が示され、世界の歴史との関連を意識させることができる。</li> <li>○単元の最初に「地図で見る世界の動き」のコーナーがあり世界史を背景に日本の歴史を学習することに便宜がある。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1単位時間、単元ごとが問題解決的な学習を意識し、習得・活用型の授業を展開しやすいといつくりとなっている。</li> <li>・人権や社会問題に配慮した記述が充実している。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各編の冒頭に単元を貫く課題設定の見開きがあるが、設定する課題と最後のまとめを明確に対応させる工夫が必要である。</li> </ul>

様式 1－2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目 教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
社会・歴史	2	東書	新編 新しい社会 歴史

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の発達段階に応じ、学習指導要領の目標・内容の取り扱いに合致しており、適切である。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「調査の達人」というコラムで、現地調査の方法が示され、生徒の自主的・自発的な活動につながりやすいように工夫されている。</li> <li>○毎時間のまとめが歴史学習の最初は難易度が低く、最後は難易度が高くなるようにされ、生徒の発達段階に応じるように工夫されている。</li> <li>○発展的な内容は、「深めよう」として本文とは区別されている。</li> <li>●人物学習において、少し取り扱いが詳しすぎる内容がある。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見開き2ページを1単位時間で学習するにあたって、学習のめあてとして「学習課題」、学習のまとめとして「説明しよう」というコーナーが設けられ、学習指導要領のいうめあてと振り返り、言語活動が毎時間の学習に明確に示されている。</li> <li>○見開きページの偶数ページ下に、見開きで扱う内容の時代が明示されておりわかりやすい。</li> <li>●年表に写真がなく簡略化されているため、使いにくい面もある。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○色覚特性に適応するユニバーサルデザインとなっている。</li> <li>○再生紙・植物インキが使用され、環境に優しい。</li> <li>○文字間・行間がゆったりとして文字も読みやすく、印刷も鮮明である。また、図版も読み取ることが可能なように部分が拡大されており見やすい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第1章の「歴史の流れをとらえよう」では小学校での人物中心の歴史学習の成果を生かして、中学校の歴史的分野での学習につなげる工夫がなされている。</li> <li>○各章の始めで小学校の既習事項から時代のイメージを持たせ、終わりに「この時代の特色をとらえよう」として、比較・関連づけなど様々な方法で時代の特色を説明させる工夫がなされ、思考力育成に効果があると考えられる。</li> <li>○各章の終末で基礎・基本の事項を確認する活動が準備され、基礎・基本の知識を定着を図る工夫がなされている。</li> <li>○巻末に用語解説が付され、難解な用語については、生徒が自ら調べることができるよう工夫されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「スキルアップ」や「調査の達人」コーナーでは、基礎・基本の知識・技能を、「歴史にアクセス」や「深めよう」のコーナーでは、発展的な学習ができるように工夫されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習のまとめとして活用がしやすいように、文化財の写真や地図などを入れた年表にしてほしい。</li> </ul>

様式1－2(選定理由)

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
社会・歴史	46	帝國	社会科 中学生歴史 日本の歩みと世界の動き

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の発達段階に応じ、学習指導要領の目標・内容の取り扱いに合致しており、適切である。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○第1部「歴史の調べ方・まとめ方」で聞き取り調査の方法などを調べ学習の手順が分かりやすく説明されている。</li> <li>○各单元のはじめで学習課題、終わりにまとめと言語活動が準備されている。</li> <li>○見開き2ページを1単位時間で学習するにあたって、学習のめあてとして「学習課題」、学習のまとめとして「確認しよう」と「説明しよう」というコーナーが設けられ、基礎・基本の知識定着と見通しと振り返り、言語活動が毎時間の学習に明確に示されている。</li> <li>○「技能を磨く」コーナーでは、発展的に歴史を理解する工夫がなされている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見開きの左上に導入資料が大きく掲載され、1時間の導入から本文の内容へ、それに関連して適宜資料、解説、注が施されており生徒にとって使いやすい構成となっている。</li> <li>○発展的な内容については、「歴史を探ろう」のコーナーで扱われ区別されている。</li> <li>○見開き左右にインデックスがあり、時代が分かりやすい。</li> <li>●卷末の年表の写真が少ない。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。</li> <li>○再生紙とライスインクを使用し、環境に優しい。</li> <li>●図版はイラストが多い。実物の写真を使ってほしい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○古代や中世などの時代の章末に「時代の特色を説明しよう」というコーナーが設けられ、生徒の言語活動が促される工夫が見られる。</li> <li>○文化については、代表的な作品を精選し大きな図版で掲載し、その特徴をとらえることができるよう工夫されている。</li> <li>○歴史の大きな流れを世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえ理解できるような内容になっている。</li> <li>○各時代の転換にかかわる事象・出来事を取り上げて、基本的な歴史の流れを理解することができるよう工夫されている。</li> <li>●見開きの「学習課題」と「説明しよう」の対応が十分でない。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の歴史を背景に日本の各時代の特色を捉える工夫がなされている。</li> <li>・全体的にビジュアルなつくりで生徒は親しみやすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「タイムトラベル」はイラストで親しみやすいが、中学生という発達段階を考慮すれば、本物の文化財（絵巻、浮世絵、写真等）を使って興味・関心を高める工夫がほしい。</li> </ul>

様式1-1（選定の結果及び経緯）

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について

（社会）科部会

1 平成28年度使用中学校候補教科用図書について（3）種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	社会（公民的分野）	17	教出	中学社会公民ともに生きる
2	社会（公民的分野）	2	東書	新編新しい社会公民
3	社会（公民的分野）	116	日文	中学社会公民的分野

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日（木） 15：39～17：00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」配布及び検討
- (6) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年6月26日（金） 14：00～17：00

- (1) 分担の報告
- (2) 選定観点の明確化
- (3) 候補用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月10日（金） 14：00～17：00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 北筑後教育事務所管内教科用図書調査研究協議会報告の検討
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 候補教科用図書の検討

第4回教科等部会 平成27年7月21日（火） 14：00～17：00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討・作成

様式 1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
社会	17	教出	中学社会 公民 ともに生きる

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社会保障の内容が「暮らしと経済」とは別单元で構成され、今後の日本社会が抱える課題を深く学習できる単元構成となっている。</li> <li>○単元の振り返りとしての「学習のまとめと表現」ではキーワードが提示されたうえで語句の説明をさせるなど、支援の仕方が丁寧であり、発展的学習の内容についても身近な例が取り挙げられて興味・関心を持って学習に臨みやすい構成となっている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「持続可能な未来」を築いていく「公民」となるための、その内容と学び方が資料と共に巻頭に表示されていることで、問題解決的な学習の見通しが持ちやすい。</li> <li>○同世代、中学生の活動が資料として多く取り挙げられ興味・関心を高める効果がある。</li> <li>○「私たちの暮らしと経済」と「安心して暮らせる社会」が別の大単元として構成されており、単元末の振り返りの「学習のまとめと表現」において生徒の身近な経済活動を例示しながらより詳しく内容整理がなされている。</li> <li>○人権問題に取り組む、では生徒の交流活動や表現活動を通し、生徒の気づきや行動を示し、関心を引くような構成にしている。</li> <li>●巻頭に「公民」とは何か、という説明を丁寧にする必要がある。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容項目における資料の数及び質の精選が行われており、めあてに対するまとめへ導くにあたって適切な配慮がなされている。</li> <li>○毎時間の内容ごとに「学習課題」が設定され、そのまとめとして「ふりかえる」コーナーが2ステップでの振り返りを行えるよう工夫されている。</li> <li>○「私たちの暮らしと経済」の単元において、経済政策として金融政策と財政政策の2つが併せて載せられ、2つの経済政策として捉えることができる。</li> <li>○「対立と合意」「効率と公正」では身近で具体的な事例が図式化されて掲載されている。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体を通して文字の大きさ、分量が適切で読みやすく構成されている。</li> <li>●大単元ごとに開けにくい製本となっている。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○現代社会を捉える見方や考え方方が、日常の社会生活と関連づけられた資料をもとに考察できる構成となっている。</li> </ul>	
総 合 所 見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活における身近な例が多用されていて、さらにキーワードを手がかりに言語活動を充実させながら問題解決的学習を展開しやすい構成となっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい分野への導入として、また日常的に用いないことばとして「公民」とは何なのか、その説明をまず丁寧に記すと充実度が増す。</li> </ul>

様式 1－2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
社会	2	東書	新編 新しい社会 公民

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「経済」のキーワードをもとに経済の三主体である家計・政府・企業の活動と役割が1つの単元で構成されていることで、そのつながりを捉えやすい。</li> <li>○大単元「私たちの暮らしと経済」では経済の成り立ちが理解しやすい。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「公民」として「持続可能な社会」の担い手となるために、この教科書で何を学んでいこうとするのか、表紙・裏表紙の資料から明瞭に見通すことができる。</li> <li>●「共生社会と私たち」(同和問題)に関する資料P 50として、結婚差別が取り上げられており指導上配慮が必要な記述がある。さまざまな実態の中の一つであろうが、固定的な見方につながらないかと懸念される表現である。</li> <li>●大単元「私たちの暮らしと経済」の中に「国民の福祉」の内容も包括されており、文字通りの身近な暮らしの中での経済活動を理解しづらい構成となっている。</li> <li>●大単元「私たちの暮らしと経済」の単元において、金融政策は「景気と金融政策」として、財政政策は「政府の役割と財政の課題」として、別々のページで取り上げられ、経済課題に対する2つの対策としては、把握しづらい構成となっている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○事実の把握、課題の設定、解決の見通しといった学習活動が教科書見開き2ページの資料をもとに展開させやすい。グラフの資料も、円・棒・折れ線と読み取り力を高める効果がある。</li> <li>●発展的な学習としての資料が多く掲載されている一方で、文字数が多いという印象を持ちやすく、ページをめくる度にすさまのない圧迫感も感じる。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小口部分が大単元によって色分けされているので、教科書を内容別に開きやすい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○討論など言語活動を充実させつつ、3分野の学習内容も関連させながら、よりよい社会づくりについて探究できる学習内容となっている。</li> <li>●単元のまとめとして、まず重要語句の説明、さいごにもう一度内容説明が指示されており、難易度が高い構成となっている。</li> </ul>	
総 合 所 見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真やグラフ資料が最新かつ適切に配置され、基礎的・基本的内容から発展的内容まで豊富に掲載され内容の充実度が高い。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P 50「共生社会と私たち」における記述内容が指導上配慮を要する。結婚観の固定化につながることが懸念される記述であり、文章的にも短くプラス面での記述内容が望ましい。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
社会	116	日文	中学社会 公民的分野

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎時間の学習課題の「確認」として、基礎的・基本的内容の充実を前提としながら、「情報スキルアップ」の項目を設けるなど発展的な課題設定もなされている。</li> <li>●大単元として第2編が2本立てられ、さらに章立てされた構成となっている。もくじを開いて学習の見通しをさせる際、同じ語句が2つ続くのでわかりづらい。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「対立と合意」、「効率と公正」に関する見方や考え方では、中学生の日常生活の中からイラストで例示されており、理解を促しやすい構成となっている。</li> <li>○単元のまとめとして、まず語句・内容を整理し、その上で新たな発展的問題が載せられており、個に応じた学習の深化を図ることができる。</li> <li>●P 80 政党の党首写真が古い。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大単元での学習内容の構成がコンパクトにまとめられている。例えば、現代社会は少子高齢化、情報化、グローバル化と項目立てされ、探究できる活動が仕組まれている。</li> <li>●教科書本文中の漢字にふりがなが多用されているので、印象として文字数が多く感じられる。</li> <li>●P 45 図“基本的人権”は全部で4つの種類で構成されている感じを受ける。</li> <li>●P52 の同和問題の資料は適切でない。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大単元のページが小口部分で色分けされているので、教科書を内容別に開きやすく工夫されている。</li> <li>●表紙がイラスト記述で現代社会を表現する写真が活用されていない。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○毎時間の選定されたキーワードが載せられており、めあてに対するまとめが、キーワードを活用しながら行いやすい。</li> <li>○毎時間の学習のまとめ方として、見開きページの右下に「確認と活用」が載せられ、特に「活用」においては「・・・説明してみよう。」という指示によって言語活動の充実を図ることができる。</li> </ul>	
総 合 所 見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「効率」とは、「法の支配」とは等、重要語句の定義が隨時丁寧に記載されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフ資料より、写真資料の取扱がサイズ的に大きいものが多く、グラフの読み取りがしづらいので配置の改善が望ましい。</li> </ul>

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 社会 ) 科部会

1 平成28年度使用中学校候補教科用図書について(2)種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	社会(地図)	46	帝國	新編 新しい社会 地図
2	社会(地図)	2	東書	中学社会科 地図
3				

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日(木) 15:39~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」配布及び検討
- (6) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年6月26日(金) 14:00~17:00

- (1) 分担の報告
- (2) 選定観点の明確化
- (3) 候補用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月10日(金) 14:00~17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 北筑後教育事務所管内教科用図書調査研究協議会報告の検討
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 候補教科用図書の検討

第4回教科等部会 平成27年7月21日(火) 14:00~17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討・作成

様式1－2（選定理由）

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
社会	46	帝国	中学校社会科地図

2. 選定理由

観点	選定理由
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科目標及び地理的分野目標を達成できるよう、偏りなく適切な配慮がなされている。学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>○世界や日本の地形を中心に、自然環境や産業、人々の暮らしや文化についても適切に調べられる内容になっている。</li> </ul>
2 内容に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「地図を見る目」「やってみよう」で地図の着眼点や地図から読み取る学習や言語活動を促す記載がある。</li> <li>○学習上重要な地名は大きく太い文字で記載され、他の地名よりも目立つよう配慮されている。</li> <li>○内容を焦点化するために、通常の地図だけでなく、鳥瞰図が多く採用されている。</li> <li>○「大陸から日本を見渡す地図」が掲載され、異なる視点から地形を見ることに気づかせる内容となっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本と世界の国々の位置関係が比較できるように、世界地図の様々な場所に同緯度・同縮尺の日本地図が掲載されている。</li> <li>○地形がとらえやすいように、等高段彩表現に陰影表現を合わせ、立体感のある地図表現になっており、3次元的に地形をとらえやすくなっている。</li> <li>○他ページに関連した内容の資料図がある図版には、タイトルに参照ページが記載されている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷は鮮明で、図・写真ともに読み取れるようになっている。</li> <li>○すべての生徒の色覚特性に適応する見分けやすい色が使用されている。</li> <li>○環境問題に配慮した再生紙・植物インキを使用している。</li> <li>○地図が美しく読み取りやすくなっている。</li> <li>●日本の諸地域の地図で、地名をあらわす文字が大きく、読み取りづらい。</li> </ul>
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校で身につけた技能を生かせるように「地図帳の使い方」が具体的に示されている。</li> <li>○授業の実態に応じた幅広い学習が展開できるように、世界・日本とともに地域に偏りなく資料が選定・記載されている。</li> </ul>
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地形図や主題図が豊富で、内容面が充実している。</li> </ul> <p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図の読みとりや地理的事象の見方、考え方を身につけられるような作りになるとさらの良い。</li> </ul>

様式 1－2 (選定理由)

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
社会	2	東書	新しい社会 地図

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科目標及び地理的分野目標を達成できるよう、偏りなく適切な配慮がなされている。学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>○世界や日本の地形を中心に、自然環境や産業、人々の暮らしや文化についても適切に調べられる内容になっている。</li> <li>○資料集としての活用も可能なものに仕上がっている。</li> </ul>	
2 内容に関する 配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「テーマ資料」が記載され、テーマに応じて考察することを通して、理解が深まり学習効果が高まるような資料の掲載がある。</li> <li>○様々な「主題図」を基本資料として掲載されており、基礎・基本的知識を習得できるものとなっている。</li> <li>○地域の特徴的な事象を「注目したい記号」として記載され、地域の特色がとらえやすくなっている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○巻頭に、地図帳の構成要素の解説や具体的な活用例が示され、授業での活用がしやすくなっている。</li> <li>○写真や鳥瞰図等の資料から具体的なイメージをとらえやすくなっている。</li> <li>○巻末に地形や気候など分類ごとに資料の種類やページが記載され、検索しやすくなっている。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字や写真是鮮明で見やすく、特に重要な地名については、赤の文字で白の縁取りがされており、特に見やすくなっている。</li> <li>○すべての生徒の色覚特性に適応する見分けやすい色が使用されている。</li> <li>○環境問題に配慮した再生紙、植物インキが使われている。</li> <li>●見分けしやすい色ではあるが、全体的に暗く感じる仕上げになっている。</li> <li>●日本の諸地域の地図で、地名をあらわす文字が大きく、読み取りづらい。</li> </ul>	
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校での学習をふり返りながら中学校での学習が進められるように、巻頭に世界全図、巻末に日本全図が記載されている。</li> <li>○自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきについて地図を活用し、日本全体としての地域的特色が大観できる内容になっている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図の読みとりや地理的事象の見方、考え方を身につけられるものとなっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの資料（写真・図）があり、学習への興味関心を持たせることができるが、配置が混み合っておりもう少し余裕のある配置にしてほしい。</li> </ul>

様式1 (教科等部会長からの報告書)

平成27年 7月23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

( 数学 ) 科部会

部会長 秋永剛

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について (報告)

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	久留米市立良山中学校	校長	秋永剛
専門委員	久留米市立筑邦西中学校	教頭	山口登志雄
	久留米市立江南中学校	主幹教諭	谷口哲也
	久留米市立青陵中学校	教諭	牛島和子

## 様式1－1

### 平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について

数学科部会

#### 1 平成28年度使用中学校候補教科用図書について(3)種を選定します。

順位 付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	数学	61	啓林館	未来へひろがる数学
2	数学	116	日文	中学数学
3	数学	2	東書	新編 新しい数学

#### 2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日(木) 15:30~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 数学科見本本配布
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年6月30日(火) 15:00~17:00

- (1) 分担学年の報告
- (2) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (3) 選定の観点の明確化
- (4) 候補教科用図書についての検討
- (5) 3種の候補教科書図書の選定

第3回教科等部会 平成27年7月10日(金) 15:00~17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 候補教科書図書の選定

第4回教科等部会 平成27年7月22日(水) 15:00~17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (2) 候補教科書図書選定報告書の作成

様式1－2（選定理由）

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
数学	61	啓林館	未来へひろがる数学

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒たちの発達段階に適している。また、基礎問題、補充問題、発展問題が充実しており、系統性を意識した構成になっている。</li> <li>○発展的な学習内容を、「数学広場」や別冊の「学びをいかそう」で紹介している。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○既習の内容を思い出しながら学習を進められるように配慮されている。</li> <li>○教科書の使い方と一緒に、ノートの書き方の工夫やまとめ方について、言語活動の充実を図るために、生徒が参考にできるような例示をしてある。</li> <li>○「基礎のたしかめ」「章末問題」「力をつけよう」などの問題の解答を別冊にまとめて掲載し、自主的に取り組めるように配慮されている。</li> <li>○系統性を意識した構成になっていて、しかも生徒一人ひとりの理解に応じ、基礎問題、補充問題、発展問題などの内容が充実している。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書に書かれている内容の意味が理解しやすいように、改行位置を工夫している。</li> <li>○章末の「基本のたしかめ」で、学習内容が理解できているかどうかの自己点検がしやすい。また、振り返り・活用に関する部分が「学びをいかす」「学びをつなぐ」という内容で別冊になっているので、本編と並べての活用がしやすい。</li> <li>○例題にタイトルをつけ、学習内容が明確になるように配慮されている。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインを意識した配色で、大変見やすい。</li> <li>○文字の大きさ、字体、行間等も適切である。また、余白にゆとりがあり、見やすいページづくりがされている。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各单元の導入では、「学習のとびら」で、数学的活動の楽しさや数学のよさの必要性を実感できるような内容の充実が図られている。</li> <li>○自分の考えを整理し、他の意見を聞き、多様な視点や考え方を交流できるよう「みんなで話し合ってみよう」等のコーナーがある。</li> <li>○図形の性質などの根拠を明らかにして筋道を立てて説明し、その説明から新たな性質や関係を読み取る解説や例題が提示されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・別冊では、既習内容を振り返る場面と多様な視点からの活用場面が設定されている。また、別冊に本冊の解答を掲載し、学習しやすいように配慮されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1時間の授業を見開き2ページで構成されていると非常に使いやすい。</li> <li>・不等式の取り扱いを丁寧にしてほしい。</li> </ul>

様式 1 - 2 (選定理由)

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
数学	116	日文	中学数学

2. 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の範囲は、学習指導要領に基づいており適切である。</li> <li>○内容の程度については、基礎的・基本的な知識や技能の習得のために適切な例題や問題が精選され、順序良く配列されている。また、発展的な問題も含まれ、数学的な見方や考え方を育てることができる。</li> <li>●各章のとびらは興味・関心を高めるためのものではあるが、課題の内容が、難しい章がある。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○個々の生徒たちの理解に応じ、きめ細かい指導ができるよう、補充的な内容と発展的な内容の両面とも充実している。</li> <li>○導入教材で数学的活動が仕組まれ充実している。</li> <li>●各单元の導入の前に、既習内容を振り返るページが用意されているが、問題の量に差があって、計画しにくい。</li> </ul>	
3 使用上の便 宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○例題や練習問題に取り組む際に、振り返る既習内容や関連する練習問題等のページ数が記述してあり、配慮がなされている。</li> <li>○1時間の授業が、見開き2ページで構成されているので、授業の方向性をつかみやすい。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○説明と挿絵がよく連動しているので説明が分かりやすく、印刷も鮮明である。</li> <li>○文字の大きさや書体、行間も適切で読みやすい。</li> <li>○製本も丁寧で、紙の質もよく扱いやすい。</li> <li>●印刷が、紙面いっぱいを使ってるので、書き込みがしにくい。</li> </ul>	
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「くり返し」「確かめ」「取り組んでみよう」の3つに分かれ、段階的である。</li> <li>○巻末に数学への興味が一層高まる課題が用意され、数学の見方や考え方をさらに育てるための課題学習として取り組むことができる。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・例題の解答例では、ノート風の枠の中に書かれたものが多く、生徒が学習を振り返るために見やすいノートづくりができるように工夫されている。</li> <li>・身のまわりの生活に利用されている問題が多く、数学の有意性を感じることができる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙面に記述が多いので、余白を少しとり、書き込みをできるようにすることで生徒の考え方を深めることができるといい。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
数学	2	東書	新編 新しい数学

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲 及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年の発達段階に適応し、学習指導要領の内容を不足なく取り上げている。</li> <li>●問題数は充実しているようだが、授業では取り上げず、生徒が自ら進んで取り組むための問題（☆印）が多い。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう内容が系統的にならべられている。導入教材で数学的活動が仕組まれ充実している。また、練習問題や補充問題が充実しているため、家庭で自主学習ができるように配慮されている。</li> <li>●学習のポイントをまとめている箇所がない。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文節のまとまりなど読みやすい位置に改行されている。間違いやすい問題の解答例や、内容を深める問題が記載されている。色刷の補足の説明がわかりやすい。</li> <li>○レポートづくりの資料が毎回しめされており、活動に生かせる工夫がある。</li> <li>●例の内容が分かるような表記がない。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図や写真はカラー刷りで、印刷は鮮明である。例の文字と問題の文字の大きさを変える等の工夫がなされ、行間にも配慮され見やすい。製本の様式、材料も適切である。</li> <li>●白中心で網掛け等が少なく重要事項が分かりにくい。</li> </ul>	
5 教科ごとの 選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○導入に、数学的活動があり、興味関心を持たせる工夫がある。また、「数学発見レポート」では、身のまわりの出来事から数学を発見し、レポートにまとめる課題を設け、自分なりに表現する活動を充実させるようになっている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が理解しやすいように、内容ごとに重要事項の記載がなされている。</li> <li>・絵や写真、余白のバランスがよく見やすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学び合いのページ」と「数学マイノート」が1ページずつあるが、印刷が細かくて不十分である。どちらかに重点を置いた方が、いいと思える。</li> </ul>

様式1（教科等部会からの報告書）

平成27年7月22日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(理)科部会

部会長 岩下 義武



平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について（報告）

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	久留米市立櫛原中学校	校長	岩下 義武
専門委員	久留米市立宮ノ陣中学校	教頭	古賀 幸雄
	久留米市立屏水中学校	主幹教諭	津留崎 秀明
	久留米市立城南中学校	主幹教諭	末吉 智幸

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 理 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	理 科	4	大日本	新版 理科の世界
2	理 科	2	東 書	新編 新しい科学
3	理 科	61	啓林館	未来へひろがるサイエンス

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 27 年度 6 月 11 日 (木) 16:15~17:00

- (1) 組織づくり
- (2) 日程の確認
- (3) 理科教科用図書見本本配布
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択規準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解
- (6) 次回までに 5 種の教科用図書の特徴調査提出の確認

第 2 回教科等部会 平成 27 年 6 月 26 日 (金) 13:00~16:00

- (1) 分担学年の報告
- (2) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (3) 選定の観点の明確化
- (4) 候補教科用図書についての検討
- (5) 3 種の候補教科用図書の選定
- (6) 次回までに 3 種の特徴のまとめ提出確認

第 3 回教科等部会 平成 27 年 7 月 10 日 (金) 13:00~16:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 候補教科用図書の選定

第 4 回教科等部会 平成 27 年 7 月 23 日 (木) 15:30~17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (2) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
理科	4	大日本	新版 理科の世界 1・2・3

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示す内容等を不足なく取り上げている。</li> <li>○教科の目標と内容の関連づけが適切に行われており、生徒が目的意識をもって、主体的な問題解決の活動ができ、思考力・判断力・表現力が身につくように構成されている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校及び各学年での既習事項や各教科で学習する内容が提示されており、基本的な計算方法や過去の学習の振り返りもあり、つまずきやすい内容に配慮している。</li> <li>○レポートの書き方や話し合い活動等、言語活動を通して生徒の科学的な表現力が養われるよう配慮されている。</li> <li>○系統的・発展的な指導ができるよう配慮されている。</li> <li>○マークによる注意点が明確で、安全や環境に対して配慮されている。</li> <li>○各単元末に「まとめ」と「単元末問題」「読解力問題」が設けられ、基礎基本の定着や応用力が育成されるようになっている。</li> <li>●観察・実験において、対応する内容の記載はあるが「目的」「方法」など言葉での明示があつた方が分かり易い。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発展的内容は背景が青色に統一され、生徒が一律に学習する必要がないことが明記され、本文ともはつきり区別している。</li> <li>○単元構成が学習する単元ごとに配列しており、また、実験器具の重なりがないように配慮した編成になっていて使用上の便宜は非常に高い。</li> <li>○単元カラーがあり単元ごとの統一感がある。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザイン書体、ユニバーサルカラーデザインの採用</li> <li>○吹き出しの文章の改行の位置等、読みやすいように工夫している。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○結果の整理の仕方や考察の視点が明確で、目的意識をもって、観察・実験に取り組み科学的な見方や考え方を身に付けることができるよう配慮されている。</li> <li>○原理や法則の理解を深めるために、ものづくりの活動が設定されている。また、単元学習の前に、継続観察をうながし意欲付けるページが設定され、生徒が計画的に学習できるよう配慮されている。</li> <li>○校外施設とのリンク（久留米市の青少年科学館も紹介されている）や環境、日常生活や職業と関連させるコラムが多く取り上げられている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的な問題解決活動を多く取り入れ、科学的に探求する能力の基礎と態度が育成させる内容になつていて、つまずきへの配慮もあり、久留米市の生徒の課題に合った基礎基本の定着と活用力を伸ばす優れた教科用図書である。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トピックや科学史などのコラムも豊富に紹介してあるが、内容によつてはもう少し詳しく載せた方が興味深くなる。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
理科	2	東書	新編 新しい科学1・2・3

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の程度は、その学年の生徒の発達段階に適応しており、学習指導要領に示す分野又は言語内容及び内容の取り扱いに示す事項を不足なく取り上げている。</li> <li>○学習前後で学ぶ意味や必然性を感じ取るような工夫がなされている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小学校及び各学年での既習事項や各教科で学習する内容が提示されており、系統的・発展的な指導ができるように配慮されている。</li> <li>○基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習が重視され、自主的・自発的な学習が促されるように配慮されている。</li> <li>○各单元末に「基礎の徹底」と「確かめ応用」が設けられ、定着度の悪い問題が学習できるようになっている。</li> <li>○話し合い活動等をイラストで説明し、言語活動を活用した問題解決的な学習を多く取り入れている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、問題、説明文、注、資料などは学習を進めていく上で、関連を持たせており、学習の深まりには有効である。</li> <li>○単元構成が学習する単元ごとに配列してある。</li> <li>●二年生と三年生が一学期に化学分野で実験器具が重なるなど課題がある。</li> <li>●安全・衛生面の表示のアイコンが多く分かりづらい。また、赤字の注意は見えにくい生徒もいるので配慮が必要。</li> <li>●ページをめくってみるパラパラ動画は、必要ない。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○紙面が純白で、挿絵や写真など鮮明に掲載している。</li> <li>●配色が鮮明すぎて見にくいページがある。</li> <li>○全学年ユニバーサルデザイン書体で、行間等も適切で読みやすい。</li> <li>●折り込みページがあり、破れやすく使いにくい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○結果の見方や考察の仕方によって生徒に視点を示し、自然の事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養うように図られている。</li> <li>○内容の特質に応じて継続的な観察を求め、身近な材料でできる実験やものづくりを取り上げ、学習内容の理解が深まるように図られている。</li> <li>○校外の施設とのリンクやコラムの内容が充実している。</li> <li>●資料が多すぎて興味を高める反面ポイントが分かりづらい。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識及び技能を活用した問題解決的な学習が重視され、自然の事物・現象に対する科学的な見方や考え方を養うことができる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察、実験において安全、衛生に注意することをもっと分かり易く表示する必要がある。</li> <li>・コラムの配置や量、配色の見直し</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
理科	61	啓林館	未来へひろがるサイエンス1・2・3

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示す内容を不足なく取り上げている。</li> <li>○生活経験や学習経験を関連づけながら、生徒が見通しをもって観察・実験を行うことができるよう問題解決の過程が明確に示され、理科の目的を達成している。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日常生活に関連づけた内容も多く、学習した内容を日本の技や伝統文化、職業との関連など細分化し意欲や関心を引く内容になっている。</li> <li>○観察・実験には目的が明示され、探求の過程に沿って構成され、自主的・自発的な学習を促すように配慮されている。</li> <li>●安全・衛生面の記号及び表記がもっと大きく目立つような表示が望ましい。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文、問題、説明文、注、資料などは学習を進めていく上で、関連を持たせており、学習の深まりには有効である。</li> <li>●本書の特徴でもある付属のマイノートは、実験結果をまとめる上では活用しやすいが、穴埋め式で内容が浅く単元末の問題としての位置づけでよい。</li> <li>●青色シートを使って暗記学習ができるようになっているが、その配慮のためまとめのページが見にくくなっている。</li> <li>●各単元内の学習内容は系統的に構成されているが、全学年とも2分野から始まり、1分野で終わるために、単元構成の工夫を行う必要がある。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーユニバーサルデザインの使用、開きやすく丈夫な製本である。</li> <li>●写真やイラストも多いが、文字での説明が多いため字数が増え、全体として情報量が多くすぎる。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日常生活で目にする事物・現象を取り上げ、目的意識をもって学習に臨むことができるように配慮されている。</li> <li>○科学技術と日常生活や様々な職業との関連を図っており、理科の有用性が実感できるように配慮されている。</li> <li>●観察・実験の結果と考察をつなげて解説しており、結果を分析して、解釈し表現するための工夫は不十分である。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や日本の技、伝統文化、職業と関連づけた内容が多く記述され、学習指導要領の内容を身に付けさせるために、十分な学習材が掲載されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観察・実験の結果の分析で、まとめ、考察の記述について生徒自身が自ら考え、解決できるような工夫がされることが望ましい。</li> <li>・安全・衛生面の記述を目につく大きな表記にすることが望ましい。</li> </ul>

様式1 (教科等部会長からの報告書)

平成27年7月23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

音楽科部会

部会長 桑野 洋志



平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について（報告）

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	久留米市立牟田山中学校	校長	桑野 洋志
専門委員	久留米市立高牟礼中学校	主幹教諭	日野 理恵
	久留米市立牟田山中学校	教諭	牛嶋 丹佳子
	久留米市立宮ノ陣中学校	教諭	合原 志乃

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 音 楽 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 2 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	音楽 (一般)	27	教芸	中学生の音楽
2	音楽 (一般)	17	教出	中学音楽 音楽のおくりもの

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日 (木) 16:15~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 音楽科 見本本配布
- (4) 見本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年6月25日 (木) 15:00~17:00

- (1) 分担学年の報告
- (2) 選定の観点の明確化
- (3) 候補教科用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月10日 (金) 15:00~17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (3) 候補教科用図書の選定

第4回教科等部会 平成27年7月23日 (木) 13:00~17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (2) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
音楽（一般）	27	教芸	中学生の音楽

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歌唱・鑑賞・創作の3つの領域がバランスよく編集されている。また、生徒の発達段階に応じて教材選択ができるようになっている。</li> <li>○創作は手順を踏んで学習ができるよう工夫されており、単位時間内で活動ができる。</li> <li>●共通教材「浜辺の歌」を1年で取り扱うのは、歌詞の意味を理解する上でも難易度が高い。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○共通教材では、楽譜と縦書きの歌詞が同ページに掲載され見やすい。 また、楽曲に対する思いや意図にふれる作者の言葉が掲載されており、歌唱表現を深めるうえでも適している。</li> <li>○「指揮をしてみよう」では、基本の指揮図や打点が視覚的に分かりやすい。 また、指揮をするときのポイントを示しながら、学年および段階を追って積み上げられる内容となっている。</li> <li>●見開きページの半分は楽曲とは別の口絵や資料等が掲載されており、学習内容の深まりに欠ける。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示されている指導事項を、生徒が理解しやすい言葉で表現した「音楽学習MAP」が記載されている。また、【共通事項】を「学習の窓口」としてアイコンで示されており、ひと目で曲ごとの学習内容がわかるよう工夫されている。</li> <li>○目次には、曲ごとに学習目標が示してあるので焦点化された学習ができる。</li> <li>○写真と文字に重なりが少なく文章が読みやすい。また、作詞者や作曲者の写真が鮮明で、情景を想像する写真も美しい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○糸綴のしっかりとした製本であり、開いたときに安定感がある。</li> <li>○環境に配慮した再生紙ではあるが、落ち着いた白地で文字や写真が見やすい。 とくに、写真の色が鮮明で撮影の角度がよい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示された「我が国の伝統的な歌を受け継いでいく」という観点からも、歌唱共通教材を「心の歌」と題しているところがよい。</li> <li>○表現においては、歌詞の内容や曲想などをとらえ工夫しながら歌唱活動ができるようになっている。また、表現をするために必要な技能を身につけることができる。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2・3上の口絵に象徴されるように日本と諸外国の音楽文化にふれることができるよう配慮されている。</li> <li>・全生徒を考慮したユニバーサルデザインの教科用図書である。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「心通う合唱」では、楽譜と縦書きの歌詞が掲載され指導しやすいが、曲想の違いや変化を感じ取らせるために伴奏付きの楽譜を記載するのもよいと考えられる。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
音楽（一般）	17	教出	中学音楽 音楽のおくりもの

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示す目標・内容・内容の取扱いに従って構成されており、【共通事項】を踏まえた学習、我が国の音楽文化を基礎とした学習、思考力・判断力・表現力の育成の3つを柱として、バランスよく音楽的内容が身につくよう工夫されている。</li> <li>○創作や発展的教材など、さまざまな教材選択が可能となるように編集されている。</li> <li>●生徒の発達段階を考慮し、3年間を見通して系統立てた配列を考えると、楽曲の背景やオーケストラの取扱いなどについては一部構成の工夫が必要と思われる。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○【共通事項】を窓口に幅広く変化に富んだ学習活動が展開できる教材で構成されている。</li> <li>○表現の工夫をするための活動のポイントが示されている。</li> <li>○共通教材は作者の思いや意図にふれるコラムが掲載されており、歌詞の内容、情景等を理解しやすい構成になっている。</li> <li>○鑑賞において、言語活動を取り入れており、妥当である。</li> <li>●「指揮をしてみよう」の指揮図の形や打点がわかりづらい。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○創作は、短時間で活動ができるように教科書に書き込むことができるようになっている。また、器楽と連動するように構成されている。</li> <li>○学習指導要領に示された【共通事項】を、音楽を形づくっている要素として、わかりやすく説明したページが各学年に掲載されている。</li> <li>●各ページの左端にあるふたつの文章は、学習目標か活動のポイントなのかが明確でなく、複数あるため、わかりづらいと思われる。</li> <li>●鑑賞教材は音楽史の時代の見出しがつけられているが、洋楽と邦楽が混在しており、わかりづらい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真が美しく、製本もしっかりしている。</li> <li>●青文字や赤文字など色文字が多用されていたり、写真の上に歌詞や文章が印刷されているページがあつたりして見づらい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歌詞の内容や曲想、楽器の特徴などを捉え、表現をするために必要な技能を身につけ、音楽の背景となる文化などに目を向けさせ、指導できる内容である。</li> <li>○音環境やコンピュータ活用について考える内容が整理されている。</li> <li>○用語や記号などは、表現や鑑賞のなかで指導できる内容で、ページの右端に記号などが共通して抜き出して記載されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【共通事項】を1ページにわたって学年ごとに標記するとともに、日本の伝統音楽に対する資料を豊富に掲載した教科用図書である。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「歌のアルバム」では縦書きの歌詞の掲載がなく、また、伴奏譜がないため曲想の違いや変化を感じ取りにくいため、伴奏付きの楽譜を記載するのもよい。</li> <li>・注意喚起のためか、同一紙面中に色を多用しているが、かえって見づらくなってしまい、色使いの一層の工夫が望まれる。</li> </ul>

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 音 樂 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 2 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	音楽 (器楽)	27	教芸	中学生の器楽
2	音楽 (器楽)	17	教出	中学器楽 音楽のおくりもの

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日(木) 16:15~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 音楽科 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年6月25日(木) 15:00~17:00

- (1) 分担学年の報告
- (2) 選定の観点の明確化
- (3) 候補教科用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月10日(金) 15:00~17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (3) 候補教科用図書の選定

第4回教科等部会 平成27年7月23日(木) 13:00~17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (2) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
音楽（器楽）	27	教芸	中学生の器楽

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領に示す目標・内容・内容の取扱いに従って構成され、管・弦・打楽器および和洋楽器を網羅し、また様々なジャンルを扱っており、幅広い演奏活動が可能な扱いとなっている。 ○アルトリコーダー演奏活動においては LESSON 1 から生徒のレベルに応じた段階的な学習となるような教材選択がなされ、三ヵ年間の積み上げができる展開となっている。	
2 内容に関する配慮事項	○扱われているすべての楽器において、特徴や構造が写真を用いてわかりやすく説明され、基本的な演奏技能を身に付けさせるための工夫がなされている。 ○問答形式で演奏のコツを紹介することにより、表現技能を高めたり、演奏の幅を広げたりできるものとなっている。 ○演奏するうえで重要な「音を聴く」ということにも着目したコラムを掲載し、楽器の特徴を捉えさせ、技能の定着に役立つように工夫されている。音の世界を広げる工夫がなされている。 ●ギター教材曲の五線楽譜は読譜に時間がかかるうえ、選曲も生徒の実態に合わないようと思われる。TAB 譜表記が望ましい。コードダイヤグラム一覧に和音の記譜が示されていないため、わかりづらい。	
3 使用上の便宜	○楽器ごとに色分けされた見出しがあり、わかりやすく見やすい。 ○白地が明るすぎず、色づかいも全体的に落ち着いたトーンで洗練されている。	
4 印刷、製本等	○A4 大判の糸綴のしっかりした製本であり、開いたときに安定感がある。 ○音楽一般と表紙の下地の色を変えることで、区別しやすい。	
5 教科ごとの選定の観点	○各楽器の特徴をとらえ、基本的な演奏の技能定着を図ることができる。 ○個性を生かした音楽活動を展開できるよう表現方法や形態の選択が可能なものとなっている。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各楽器の特徴をとらえ、基本的な演奏技能の定着を図るうえでの選曲・資料等の工夫がある。</li> <li>・学習の導入においてなじみのある教材を取り扱うなどの配慮がなされている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ギターの教材選択や記譜および基本的奏法の資料の充実が望ましい。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
音楽（器楽）	17	教出	中学器楽 音楽のおくりもの

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示す目標・内容・内容の取扱いに従って構成され、管・弦・打楽器および和洋楽器を網羅し、また様々なジャンルを取り扱っており、幅広い演奏活動が可能な取扱いとなっている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○発展的教材として、多様な合奏形態による唱歌・わらべ歌からポピュラーマで幅広く取り扱われており、興味・関心に応じた教材選択が可能である。</li> <li>○「日本の楽器と音楽」として、各時代の音楽を年表に載せ、当時の楽器や同属楽器とを比較させる写真を掲載したり、「手づくりの横笛」の作り方を紹介したりすることにより、日本音楽への親しみをもたらせるような工夫がある。</li> <li>○リコーダー演奏の導入の段階では、ソプラノ・アルトのどちらでも演奏できるような工夫がされている。また、演奏に用いる運指がひと目でわかるようページ左端に運指図を示している。</li> <li>●和楽器を除くほとんどの楽譜にコードネームが付けられているが、かえって煩雑に見えてしまう。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○楽器ごとに色分けされた見出しがあり、わかりやすく見やすい。</li> <li>●全体的に色の情報量が多く曲名が色文字で記されており、ややカラーユニバーサルデザインから外れているように思われる。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○A4大判のしっかりした製本である。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○共通教材や鑑賞曲の一部分を演奏するなど、音楽一般で取り扱う教材との関連付けをはかり、充実させた内容となっている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽一般における表現および鑑賞教材が関連づけられ、学習に深まりをもたらす工夫がある。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リコーダー導入段階の曲に付けられたコードネームは、煩雑さを避ける意味でも取り除くことが望ましい。</li> </ul>

様式1 (教科等部会長からの報告書)

平成27年7月23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(美術)科部会

部会長 田中 稔男

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について(報告)

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	久留米市立江南中学校	校長	田中 稔男
専門委員	久留米市立櫛原中学校	教諭	光山 信子
	久留米市立明星中学校	教諭	仲 正彦
	久留米市立三潴中学校	教諭	池松 直子

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 美 術 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	美術	116	日文	美術 1、美術 2・3 上、美術 2・3 下
2	美術	38	光村	美術 1、美術 2・3
3	美術	9	開隆堂	美術 1、美術 2・3

2 選定の経過

第 1 回教科等部会 平成 27 年 6 月 11 日 (木) 16:00 ~ 17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認 第 2 回 6/25 第 3 回 7/13 第 4 回 7/21
- (3) 美術科見本本配付
- (4) 見本本の検討方法の協議
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第 2 回教科等部会 平成 27 年 6 月 25 日 (木) 14:00 ~ 17:00

- (1) 選定の観点の再確認
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 候補教科用図書の分担割り

第 3 回教科等部会 平成 27 年 7 月 13 日 (月) 14:00 ~ 17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 分担候補教科用図書の報告
- (3) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (4) 候補教科用図書についての検討
- (5) 候補教科用図書の選定

第 4 回教科等部会 平成 27 年 7 月 21 日 (火) 13:00 ~ 17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (2) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
美術	116	日文	美術1、美術2・3上、美術2・3下

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年の発達段階に応じて3冊に編集されているので、3年間を見通して単元計画を作成しやすい。</li> <li>○全ての分野で、幅広く、現代の子ども達に大切な環境の視点が盛り込まれている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各題材ごとに「学びのねらい」が明記されており、生徒が目標を持って制作に取り組みやすい誌面構成になっている。</li> <li>○道徳の学習と関連する内容を示している。</li> <li>○防災・復興に関する題材を掲載している。</li> <li>●西洋美術については、表現のための参考作品としての掲載はあるが、美術史の流れとしては理解しにくい構成になっている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○字が大きめであり、行間が広く読みやすい。</li> <li>○写真の大きさにメリハリがあり、文字と写真の配置のバランスが良い。</li> <li>○作者の言葉を多く掲載しているため、言語活動の充実を促せる。</li> <li>○3冊構成であり、学年の発達段階を考慮して活用することができる。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3分冊ともA4ワイド版であり、迫力がある。</li> <li>○浮世絵が和紙に印刷されており、本物に近い質感で鑑賞できる。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○美術1では、【共通事項】の色彩の基本について、見やすいように見開きになっている。</li> <li>○美術2・3上にも、【共通事項】の色彩の基本について掲載されている。</li> <li>○浮世絵の作成の仕組みをはじめ、我が国の美術や「伝統と文化」に対する理解を深めることができる内容になっている。</li> <li>○木工・金属加工及び石彫用具等の使用方法が写真とイラストで掲載されていて、安全面に配慮されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3分冊とも紙質と印刷の発色等が良く、A4ワイド版という大きさから、全体的に迫力がある。</li> <li>・【共通事項】についての記述が全学年において繰り返し確認できるように構成されている。</li> <li>・言語活動の充実を促す工夫が見られる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アフリカ、南米など様々な美術をもう少し取り上げて、美術の多様性を感じさせる工夫が欲しい。</li> <li>・年表以外で、美術の流れを感じさせるものが欲しい。</li> </ul>

様式 1－2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

種目 教科書	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
美術	38	光村	美術1、美術2・3

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	○学習指導要領に従い、幅広く、多岐にわたって不足なく取り上げられている。 ●美術2・3が合冊になった関係で、発達段階の構成がやや分かりにくくなっている。	
2 内容に関する配慮事項	○各題材ごとに「目標」が記されており、学習のねらいが分かりやすく配慮されている。 ○掲載作品に「作者の言葉」「詩」や問い合わせの文章が記されていて、参考作品の図版に解説の文章が数多く記されていて、言語活動の充実に配慮がなされている。 ●掲載されている図や写真の数が多いが、そのために一つ一つの面積が小さく細かいところが分かりにくいために、生徒に興味・関心を持たせる配慮がなされていない。	
3 使用上の便宜	○文学詩や流行歌を掲載し、生徒に興味・関心を抱かせ、導入しやすい。 ●文字が細くて小さいため、読みにくい。 ●図や写真資料が必要以上に掲載されているため焦点化しにくい。	
4 印刷、製本等	○写真等の印刷は鮮明である。 ●製本は、美術1は糸で綴じているが、美術2・3は糸で綴じていないので、2年間使用するうちに、ばらける可能性がある。	
5 教科ごとの選定の観点	○美術1では、【共通事項】の色彩の基本について、見やすいように見開きになっている。 ○我が国の美術や「伝統と文化」に対する理解を深めることができる内容になっている。 ○事故防止のために、刃物の使用方法が写真で掲載されている。 ●美術2・3では、【共通事項】の色彩の基本については、掲載されていない。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材ごとに目標が記されており、学習のねらいが分かりやすい。</li> <li>・作者の言葉や詩等が数多く掲載されており、言語活動が充実でいるよう工夫されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術の教科書としては、文字が多くて、字そのものが小さい。資料集のような感じがする。誌面構成にもっと工夫が必要である。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
美術	9	開隆堂	美術1、美術2・3

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	○体験的な学習や問題解決的な学習内容が多く取り上げられている。 ●美術1では、美術の基礎基本にあたるスケッチや描画、色彩に関する取り扱いが少ない。 ●美術2・3の美術史年表が人物の顔をテーマに構成されている点は面白いが、他のテーマや美術の流れが年表に示されていないので、美術史を全体でつかみにくい。	
2 内容に関する配慮事項	○美術1に紙やすりの種類を掲載されており、参考になる。 ○鑑賞のきっかけとなる発問が表示されており、言語活動の充実ができるように配慮されている。 ●石や金属が取り扱われていない。 ●美術1の末に、見開きで「パレット」→「道具箱」→「色彩」の順に掲載されている。「道具箱」が最後に来るべきであり、レイアウトの不備であろう。	
3 使用上の便宜	○文字と写真的配置のバランスが良い。題材ごとに、作家作品・生徒作品にまとめられ、制作の手順や用具の使用方法などが、写真や図などで示されており、分かりやすい。 ○各題材が2～4頁構成である。作家の作品から始まり、生徒の作品、作品制作の過程、生徒の活動の具体的な方法例、鑑賞の視点等が豊富に紹介されている。 ●美術2・3の「絵巻物の世界」(43～38頁)が、教科書の中央にあるので使いにくい。また、写真が小さい。	
4 印刷、製本等	●紙質の影響のためか、作品の発色が良くないと感じる。 ●製本は、美術1は糸で綴じているが、美術2・3は糸で綴じていないので、2年間使用するうちに、ばらける可能性がある。	
5 教科ごとの選定の観点	○美術1では、事故防止のために、刃物の使用方法が写真とイラストで掲載されている。 ●【共通事項】の色彩の基本については、美術1は見開きが逆になっていて見にくく、色相も正しくない。美術2・3は掲載されていない。 ●美術2・3では、事故防止のための安全指導面が掲載されていない。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞のきっかけとなる「問い合わせ」が、全学年で同じ形で表示されており、分かりやすい。</li> <li>・各題材が、鑑賞・制作の4頁構成となっており、授業で活用しやすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り扱い内容において、基礎基本の内容がもう少し細かに示される方が良い。</li> </ul>

様式1（教科等部会長からの報告書）

平成27年7月23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(保健体育)科部会

部会長 野田 憲治

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について（報告）

このことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別紙の通り報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	城南中学校	校長	野田 憲治
専門委員	三潴中学校	教頭	馬場園 俊之
	良山中学校	主幹教諭	森 剛昭
	屏水中学校	主幹教諭	田中 幸恵

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 保健体育 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	保健体育	4	大日本	新版 中学校保健体育
2	保健体育	224	学研	新・中学保健体育
3	保健体育	2	東書	新編 新しい保健体育

2 選定の経過

【第1回教科等部会】 平成 27 年 6 月 11 日 (木) 15:30 ~ 16:50

- (1) 組織づくり
- (2) 日程の確認
- (3) 保健体育科見本本の配付
- (4) 見本本の検討方法及び役割分担
- (5) 「採択基準」「選定方法」「選定の観点」の明確化及び共通理解

【第2回教科等部会】 平成 27 年 6 月 30 日 (火) 15:00 ~ 16:50

- (1) 担当教科書見本本の概要報告
- (2) 各学校意見の資料配付
- (3) (1)(2)を受けた意見交換と協議
- (4) 北筑後管内教科用図書調査研究協議会結果報告
- (5) 選定の観点の再確認と 3 種候補教科用図書の絞り込み
- (6) 次回部会の内容確認と今後の見通しの確認

【第3回教科等部会】 平成 27 年 7 月 13 日 (月) 15:00 ~ 16:50

- (1) 候補教科用図書の検討
- (2) 候補教科用図書の選定
- (3) 報告書の検討
- (4) 報告書の作成

【第4回教科等部会】 平成 27 年 7 月 21 日 (火) 15:00 ~ 16:50

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討・作成

様式 1－2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
保健体育	4	大日本	新版 中学校保健体育

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の発達段階に適応した内容構成である。</li> <li>○学習内容を丁寧にわかりやすく説明している。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然災害や薬物乱用防止等に関する資料が充実している。</li> <li>○各章における資料は、次頁に掲載され学習しやすい構成となっている</li> <li>○ミニ知識を各頁に配し、学習内容に拡がりをもたせている。</li> <li>○リンクで、様々なウェブサイトの活用が出来るようになっている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キーワードが大きく標記されており、わかりやすい。</li> <li>○重要語句が太く、写真資料も大きく掲載され見やすい。</li> <li>○1時間の学習内容が見開き2ページにまとめられている。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○色使いが明るく、真っ白な上に印字・印刷されているので大変見やすい。</li> <li>○サイズが若干横に拡く、資料が効果的に配置されている</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真やイラストが随所（特に自然災害）に配置され、生徒の学習に対する関心や意欲を高められる。またその時、とるべき行動についても適切な内容となっている。</li> <li>○図が大変わかりやすく示されている。</li> <li>●表紙の絵が女子生徒のみである。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P 129 の誘惑を断るセリフ。</li> <li>・大見やすい説明、資料の配置、構成がなされている。</li> <li>・巻末の学習のまとめが、重要な語句で行われている。</li> <li>・学習内容と日常における様々な事例を関連づけて学習を進められるように構成されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校との学習内容の関連性を明記したい。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
保健体育	224	学研	新・中学保健体育

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<input type="radio"/> 生徒の発達段階に適応した内容構成である。 <input type="radio"/> 学習内容が整理されていて、わかりやすい。	
2 内容に関する配慮事項	<input type="radio"/> 学習目標とキーワードがはじめに配置され、学習の見通しが持たせやすい。 <input type="radio"/> 情報サプリを各頁に配し、学習内容に拡がりをもたせている。 <input type="radio"/> リンクで、様々なウェブサイトの活用が出来るようになっている。	
3 使用上の便宜	<input type="radio"/> 重要語句の説明は、各頁に掲載されており、新しく頁を開かずして学習を進められるように工夫されている。 <input checked="" type="radio"/> 教科書見開き2頁の中に学習内容を詰め込みすぎて窮屈なイメージである。	
4 印刷、製本等	<input type="radio"/> 従来のサイズの製本で、しっかりしている	
5 教科ごとの選定の観点	<input type="radio"/> 「もっと拡げる、深める」「探求する」等の学習の拡がりを持たせる構成になっている <input checked="" type="radio"/> 写真や資料が小さく、見づらい。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の終わりに、まとめを配置し、学習の復習と確認が出来るよう構成されている。</li> <li>・小中学校のみならず、高校までの学習内容との関連を説明している。</li> <li>・索引は詳細に整理され、自習学習や調べ学習を行う際にとても役に立つと考えられる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習に対する関心・意欲を高める工夫がさらに求められる。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
保健体育	2	東書	新編 新しい保健体育

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	○生徒の発達段階に適応した内容構成である。	
2 内容に関する配慮事項	○他教科の学習内容との関わりがわかるよう掲載されている。 ○章末問題、学習のまとめがあり、学習の整理が行いやすい。 ○各章のはじめに、小学校で学習した内容について触れ、これから学習する内容との関連をわかりやすく説明している。	
3 使用上の便宜	○各学習時間の最後に学習内容に関連したクイズがあり、生徒の関心を高めることが出来る。 ●キーワードや重要語句の文字が細く、わかりにくい。	
4 印刷、製本等	○印刷、製本ともにしっかりしている ●全体的に色使いが若干暗く、コントラストも視覚的に見づらい。	
5 教科ごとの選定の観点	○実習や実験、予測を立てながら学習を進めることができるよう工夫されている。 ●写真やイラストが小さく、見づらい。 ●P 15、P 125 のQ&Aは、生徒の発達段階や今の社会状況からしたら適切とは言えない。	
総合所見	<b>【評価できるところ】</b> ・問題解決的な学習スタイルである。 ・単元構成が学年ごとになっており、わかりやすい。 ・インターネットやデジタルコンテンツを利用してながら学習を進められる。	<b>【さらに充実してほしいところ】</b> ・重要語句の表記について、生徒が一目見ただけでわかるような工夫がほしい。

様式 1 (教科等部会長からの報告書)

平成 27 年 7 月 23 日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(技術・家庭) 科部会

部会長 田 中 徹

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について (報告)

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	久留米市立荒木中学校	校 長	田 中 徹
専門委員	久留米市立城島中学校	主幹教諭	角 真由美
	久留米市立明星中学校	主幹教諭	田 中 佳 幸
	久留米市立高牟礼中学校	教 諭	南 里 亜 記

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 技術・家庭 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	種目	教科書		教科書名 (シリーズ)
		番号	発行所 略称	
1	技術・家庭 技術分野	2	東書	新しい技術・家庭(技術分野)
2	技術・家庭 技術分野	9	開隆堂	技術・家庭(技術分野)
3	技術・家庭 技術分野	6	教図	技術・家庭(技術分野)

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日(木) 15:30~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 技術・家庭科見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年7月8日(水) 15:00~17:00

- (1) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (2) 選定の観点の明確化
- (3) 候補教科用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月13日(月) 13:00~17:00

- (1) 候補教科用図書についての検討
- (2) 学校意見のまとめ

第4回教科等部会 平成27年7月21日(火) 15:00~17:00

- (1) 候補教科用図書の選定
- (2) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (3) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
技術・家庭 技術分野	2	東書	新しい技術・家庭（技術分野）

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指導要領に示されている内容を網羅し、基礎的・基本的な知識及び技術の習得及び技術と社会や環境との関わりに関する理解、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てるものとなっている。</li> <li>○内容の程度は発達段階に適応している。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各編とも「編の導入」「基本ページ」「学習のまとめ」という流れで編成され、系統的に基礎・基本を中心とした内容が記載されている。</li> <li>○「基礎技能ページ」が充実しており、写真も大きく、基礎的・基本的な技能がわかりやすく記載されている。</li> <li>○体験活動、実験・実習に関しては、事故防止及び安全面への配慮が十分なされている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多様なマークが設定・記載され、各教科との学習の関連を図ることができ、発展的な学習にも結びつけることができる。</li> <li>○巻末には防災に対する生徒の意識が高まるような「防災手帳」がわかりやすく、コンパクトにまとめてあり、今日的な課題を意識している。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書のサイズ（幅）が大きくなつた分、挿絵や写真も大きくなり、イラスト、行間もよく読みやすい。</li> <li>○印刷は鮮明であり、文字の大きさ、字体（ユニバーサルデザインフォント）、製本の様式、材料なども適切である。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実習例も豊富で、生徒自らが判断しやすいように難易度の標記もある。</li> <li>○各編末に「環境・経済・社会」という観点から技術を評価し、活用する方法を考えることができるページがある。</li> <li>●「材料と加工」領域において、製作工程が3種類の材料を並列的に記載しているため、同一材料に対する工程が見通しにくい。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や図が大きくなり、説明も詳細に記載されている。また、イラスト等も適切に配列され、学習意欲が喚起できるものである。問題解決的な学習ができるよう配列されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本の内容と活用に関する内容が適切に配列されているが、資料等のなかには、説明不足の部分もあるので、補足説明または資料の精選をお願いしたい。</li> </ul>

様式 1－2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
技術・家庭 技術分野	9	開隆堂	技術・家庭 (技術分野)

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	○指導要領に示されている内容を網羅し、基礎的・基本的な知識及び技術の習得及び技術と社会や環境との関わりに関する理解、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てるものとなっている。 ○内容の程度は発達段階に適応している。	
2 内容に関する配慮事項	○情報通信ネットワークの危険性や情報セキュリティなどの情報モラルについて、12ページにわたって扱われており、今日的課題の把握を押さえやすい。 ○体験活動、実験・実習に関しては、安全面への配慮が十分なされている。 ●エネルギー変換効率や輸送時のエネルギー損失などについての記述が少ない。	
3 使用上の便宜	○「リンク」「発展」というマークが示されており、他内容や他教科との関わりや発展的な内容が明確である。 ○章末だけではなく、学習内容ごとに、学習の振り返りができるように工夫されている。 ○プログラムの学習では、フローチャートを統一的に活用しており、情報処理の手順を考えさせやすい。	
4 印刷、製本等	○カラーユニバーサルデザイン(CUDマーク)を使用している。 ●各内容は詳細に記載されているが、資料や説明など本文以外の文字が小さくなっているため、読みにくい面がある。	
5 教科ごとの選定の観点	○各領域末の記載と共に「技術分野の出口」として6ページにわたって「環境・経済・社会」という視点から技術を評価し、生活や社会で活用する方法を考える記載がある。 ○18ページにわたり、充実したガイダンスの記載がある。	
総合所見	【評価できるところ】 ・「ガイダンス」並びに「技術分野の出口」という記載があり、技術分野として系統的に学べるような配列になっている。 また、学習の振り返り・まとめの記載が明確である。	【さらに充実してほしいところ】 ・記載内容は充実しているが、本文以外の文字が小さかったり、行間が狭かったりするので、少し読みにくさを感じる。

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
技術・家庭 技術分野	6	教図	技術・家庭（技術分野）

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の程度は発達段階に適応している。</li> <li>●学習指導要領に示されている「技術の評価・活用」ができるような記載が少ない。</li> <li>●使用目的や使用条件に即した機能と構造を考える記述が少ない。</li> <li>●計測制御やデジタル作品の設計など、各内容の記述量の差が大きい。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○すべての章で、実習や体験活動の記載が充実している。</li> <li>●実習例は多いものの技能の定着に重点がおかれて、技術の科学的な理解の記述が少ない。</li> <li>●エネルギー変換効率や輸送時のエネルギー損失などについての記述が少ない。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「発展マーク」の記載があり、発展的な内容が明確に示されている。</li> <li>●通常、学校にない工具を活用した実習例が記載されている。</li> <li>●いずれの領域も活用しにくい配列順になっている。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真や挿絵も大きく、読みやすい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生物育成に関わる内容が項目が充実しており、各章末問題も充実している。</li> <li>●ガイダンスのページは充実しているが、生徒の興味関心を高める記述が少ない。</li> <li>●技術を評価し、活用する方法を考える記載が少ない。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての領域において、実習例や体験活動の記載が充実しており、体験活動をすすめやすいものとなっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全面の記述の充実を図るとともに、技術を評価し、活用する方法を考える記載を充実していただきたい。</li> </ul>

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 技術・家庭 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	技術・家庭 家庭分野	6	教図	技術・家庭 (家庭分野)
2	技術・家庭 家庭分野	2	東書	新しい技術・家庭(家庭分野)
3	技術・家庭 家庭分野	9	開隆堂	技術・家庭 (家庭分野)

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年6月11日(木) 15:30~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 技術・家庭科見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年7月8日(水) 15:00~17:00

- (1) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (2) 選定の観点の明確化
- (3) 候補教科用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年7月13日(月) 13:00~17:00

- (1) 候補教科用図書についての検討
- (2) 学校意見のまとめ

第4回教科等部会 平成27年7月21日(火) 15:00~17:00

- (1) 候補教科用図書の選定
- (2) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (3) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式 1－2 (選定理由)

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
	番 号	略 称	
技術・家庭 家庭分野	6	教図	技術・家庭 (家庭分野)

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目標達成に結びつく教科の内容になっている。</li> <li>○学習指導要領に示す内容は、不足なく取り上げられている。</li> <li>○基礎・基本の定着をはかるための工夫がされている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○章のはじめには自立度チェックがあり、さらに内容ごとに学習のありかえりとしてキーワードを確認する問題がある。</li> <li>○各ページにキーワードチェックがあり大切な語句が確認できるようになっている。</li> <li>○ガイダンスでは小学校の振り返りと中学校の学習内容が関連するような書き込み式になっている。</li> <li>○言語活動が充実できるような実習例が記載されている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文が下、図表が上になるように構成が統一されていて見やすい。</li> <li>○発展マークにより、発展的な内容が明確になっている。</li> <li>●文字の大きさが少し小さい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真よりイラストが多いが、ページ構成がシンプルで、分かりやすいものになっている。</li> <li>●折り込みの写真、文字が小さい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観点の内容は全て配慮され充実している。</li> </ul>	
総 合 所 見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎・基本の定着をはかるための工夫がされている。</li> <li>各章ごとに生徒の関心を引く導入の工夫がされている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間使用することを考え、表紙の紙質を良くしてほしい</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
技術・家庭 家庭分野	2	東書	新しい技術・家庭（家庭分野）

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目標達成に結びつく教科の内容になっている。</li> <li>○学習指導要領に示す内容は、不足なく取り上げられている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ガイダンスの内容が小学校の内容と中学校の内容を詳しく比較して説明している。</li> <li>●「B食生活の自立」の内容は充実しているが、学習指導要領の配列と異なり「B食生活の自立」が最初に構成され、各内容のタイトルもオリジナルな表現となっている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用している写真が鮮明で資料として使いやすい。</li> <li>○小学校で学習した内容や他教科との関連が分かるようなマークがあり、関連項目などが分かりやすくなっている。</li> <li>○ページの端が編ごとに色分けされている。</li> <li>●ページによっては実習例に用いている写真が多く、内容を理解しにくい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書のサイズ（幅）が大きくなった分、余白があり、挿絵や写真も見やすく、本文の文字の大きさ、字体、行間は適切である。</li> <li>○ユニバーサルデザインフォントを採用している。また、色覚特性に対応するようにデザインされている。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観点の内容は全て配慮され充実している。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「B食生活の自立」の内容が充実している。</li> <li>全体的に写真が鮮明で見やすい。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の配列は学習指導要領の配列と同じ構成の方が使いやすい。</li> <li>また、表記もA B C Dの方が分かりやすい。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
技術・家庭 家庭分野	9	開隆堂	技術・家庭（家庭分野）

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○目標達成に結びつく教科の内容になっている。</li> <li>○学習指導要領に示す内容は、不足なく取り上げられている。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「自立」について、生活の自立、精神の自立、経済的自立の3本の柱で説明されている</li> <li>○持続可能な社会をつくる学習が各内容ごとに取り上げられている。</li> <li>●「ガイダンス」の内容があまり充実していない。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○リンクのマークがあり、関連項目のページが分かるようになっている。</li> <li>○全ページに学習に関連した豆知識が付いている。</li> <li>●目次では大きな項目しか取り上げていない。</li> <li>●ページによっては写真が多すぎて、見にくい所がある。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ユニバーサルデザインフォントを採用しており、字体、行間は適切である。また、色覚特性に対応するようにデザインされている。</li> <li>●文字の大きさが少し小さく、余白が少ない。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観点の内容は全て配慮され充実している。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共生社会や持続可能な社会のために、多方面からの考える資料がたくさん盛り込まれている。</li> <li>「C衣生活・住生活の自立」で立体的な日常着製作例がのっている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙面構成をもっとシンプルにし、見やすくしてほしい</li> <li>中学生の実態や好みに合った写真や衣服のデザインを取り扱ってほしい。また、写真は鮮明なものにしてほしい。</li> </ul>

様式1 (教科等部会長からの報告書)

平成27年 7月23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

外国語科部会

部会長 小深田 喜代枝

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について(報告)

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	高牟礼中学校	校長	小深田 喜代枝
専門委員	荒木中学校	教頭	江口 やよみ
	江南中学校	教諭	有川 俊美
	諫訪中学校	教諭	福島 智里

様式1-1（選定の結果及び経緯）

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について

（ 外国語 ） 科部会

1 平成28年度使用中学校候補教科用図書について（ 3 ）種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	外国語（英語）	9	開隆堂	SUNSHINE
2	外国語（英語）	2	東 書	NEW HORIZON
3	外国語（英語）	15	三省堂	NEW CROWN

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成27年 6月11日(木) 15:30~17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成27年 6月26日(金) 14:00~17:00

- (1) 分担見本本の報告
- (2) 選定の観点の明確化
- (3) 候補教科用図書についての検討

第3回教科等部会 平成27年 7月 6日(月) 14:00~17:00

- (1) 調査研究協議会調査研究部会からの報告
- (2) 選定の観点の確認
- (3) 候補教科用図書についての検討

第4回教科等部会 平成27年 7月21日(火) 13:00~17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 候補教科用図書についての検討
- (3) 3種の候補教科用図書の選定
- (4) 候補教科用図書選定報告書の検討
- (5) 候補教科用図書選定報告書の作成

様式 1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
外国語（英語）	9	開隆堂	SUNSHINE

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<input checked="" type="radio"/> 内容の範囲は適切であり、本文の分量も適量である。	
2 内容に関する配慮事項	<input checked="" type="radio"/> 文法事項の配列が適切であり、既習事項を積み上げていきながら、繰り返しスパイラルに学び直せるように配慮されている。 <input checked="" type="radio"/> 生徒が親しみやすい内容が多く、新出単語の量など適切である。 <input checked="" type="radio"/> Program → Power up → My Project の3段構成となっており、発展的な活動へつながるように工夫されている。	
3 使用上の便宜	<input checked="" type="radio"/> 各プログラムの各セクションに本時のめあてに当たる表現が記載されており、生徒は何を学び、教師は何を教えるか明確である。特に、経験の少ない教師にとって授業のねらいを焦点化しやすい。 <input checked="" type="radio"/> 基本文が対話文形式で提示されており、言語の使用場面が明確である。また、基本文を聞く、話す活動を十分行った上で本文を読む活動に入るので、生徒が本文内容を理解しやすいよう配慮がなされている。 <input checked="" type="radio"/> My Project では、最後に生徒の到達目標が明示されており、生徒が目標に向かって活動しやすい。また、モデル文が提示されており、学力の厳しい生徒もモデル文を参考に文を作成することができ、達成感を味わうことができるようになっている。	
4 印刷、製本等	<input checked="" type="radio"/> イラストや写真などの種類や配置がよく工夫されている。余白が十分とられ、書き込みがしやすく、また見やすいレイアウトである。	
5 教科ごとの選定の観点	<input checked="" type="radio"/> 教科書の内容を理解していくうちに日本の良さやその伝え方を身につけることができるようになっており、日本文化を外に向かって発信するよう工夫されている。 <input checked="" type="radio"/> 3年生 Speaking 道案内②（電車の乗り換え）の路線図に西鉄大牟田線と福岡市営地下鉄が使われており、生徒の生活に結びついている。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に中学生の興味・関心に焦点を当てながら、発信していく力を育てるためのプロセスが位置づけられている。見開きページの左側に基本文、右側に本文が配置され、基本文を音声を中心に行得した上で、本文の内容を理解しやすいよう配慮がなされている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・My Project の余白のバランスが悪いところが一部あるので、改善してほしい。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
外国語（英語）	2	東書	NEW HORIZON

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	○内容の範囲は適切であり、本文の分量も適量である。	
2 内容に関する配慮事項	○ Unit → Daily Scene → Presentation の3段構成となっており、習得・活用を発信につなぐように工夫されている。特に Daily Scene では日常の場面に応じた言語活動で実践力を育て、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成が意図されている。	
3 使用上の便宜	○辞書の使い方、音の変化、文の読み方、文章のまとめ方など、3年間で身につけるポイントが「学び方コーナー」に段階的に示されていて、自主的に学ぶ力を育てる工夫がある。 ●基本文が目立たない。また、基本文は、対話文形式で提示された方が、生徒が言語の使用場面を理解しやすい。	
4 印刷、製本等	○余白が十分とられ、書き込みがしやすく、見やすいレイアウトになっている。また、挿絵や写真が多く使用されており、本文理解を容易にさせている。	
5 教科ごとの選定の観点	○題材が生徒にとって身近であり、東北大震災や現代日本文化など、生徒が興味を持って学習し、教科書本文を通して考えたことを表現できるよう工夫されている。 ○題材が多岐にわたりバランス良く取り上げられている。異文化理解に加え、日本の伝統や文化など今日的な課題についても深く考えさせるテーマで構成されている。	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全般的に中学生の興味・関心に焦点を当てながら、発信していく力を育てるためのプロセスが位置づけられている。小学校外國語活動からの3年間の見通しや各学年の目標、単元の目標が CAN-DO リスト形式で記載されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本文は、言語の使用場面がわかりやすいよう対話文形式で提示し、目立つようなレイアウトにしてほしい。</li> </ul>

様式 1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
外国語（英語）	15	三省堂	NEW CROWN

2 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○内容の範囲は適切である。</li> <li>●本文の分量が多い。特に、3年生の各レッスン毎の Use Read は読解に時間がかかり、「聞くこと」、「話すこと」、「書くこと」の活動の時間が十分確保しにくいと思われる。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ Practice → Use Read → Use Speak or Write の3部構成となっており、習得・活用を発信につなぐように工夫されている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文法のポイントや Practice、Word Bank のコーナーが、表現を広げていく上で効果的である。巻末の付録が充実しており、発音記号の扱いや自己表現に役立つ語彙や表現が示されている。</li> <li>● Project では、生徒のゴールがわかりやすくなるように、モデル文の提示があるほうが望ましい。さらに、段階的にゴールに近づいていくような工夫があるとよりよい。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○余白が十分とられ、書き込みがしやすく、バランスよく構成されている。</li> <li>●3年生でも本文がブロック体で表記されているところがあり、2年生からは、本文も活字体に揃えたほうがよい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○題材が生徒にとって身近であり、生徒が興味・関心を持って学習できる内容が多く扱われている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学期に一度 Project が用意されており、単元毎の習得と活用が生かされるよう工夫されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英文の語数が多く、扱われている新出の単語も多いため、生徒の負担が懸念される。題材内容を担保しつつ語数を抑えていただきたい。</li> </ul>

様式1（教科等部会長からの報告書）

平成27年7月23日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

特別支援教育部会

部会長 穴見玲子



平成28年度使用久留米特別支援学校中学部・中学校特別支援学級候補教科用図書の  
選定について（報告）

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	久留米市立久留米特別支援学校	校長	穴見玲子
専門委員	久留米市立久留米特別支援学校	主幹教諭	和田茂
	久留米市立青陵中学校	教諭	田中由香里
	久留米市立牟田山中学校	教諭	豊福美幸

## 様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

### 平成28年度使用久留米特別支援学校中学部・中学校特別支援学級候補教科用図書の選定について 特別支援教育部会

#### 1 教科用図書の選定

##### (1) 法令による規定

特別支援学校や特別支援学級には障害の状態により当該学年の学習内容を理解することが困難な児童生徒が在籍しているため、その教育に関して、学校教育法施行規則において「必要に応じて特別の教育課程によることができる」と規定されている。この特別の教育課程を編成して指導を行う場合、「文部科学大臣の検定を経た教科用図書を使用することが適当でない場合は、学校の設置者の定めるところにより、他の適切な教科用図書を使用することができる」と定められている。

この「他の適切な教科用図書」とは、学校教育法附則第9条で、「特別支援学校等においては文部科学大臣の検定済み又は文部科学省著作の教科用図書以外の教科用図書を使用することができる」と規定されているもので、主に、文部科学省から出されている「一般図書一覧」に掲載されている図書のことである。

##### (2) 選定の考え方

久留米特別支援学校中学部及び久留米市立中学校特別支援学級において使用する教科用図書は、生徒一人一人の障害の状態や発達段階などが異なることから、統一したものを選定することは適切ではない。

そこで、久留米市立中学校特別支援学級で使用する教科用図書については、以下の考え方で選定することが望ましい。

- ① 当該学年用の検定教科用図書から選定する。
- ② ①を使用することが適切でない場合は、下学年用検定教科用図書や文部科学省著作教科書から選定する。
- ③ ②を使用することが適切でない場合は、一般図書から選定する。

なお、別紙様式1-2を参考資料としてあげているが、選定しようとする教科用図書を限定するものではない。選定に当たっては、これらの資料を参考に、当該校の校長と市教育委員会が十分に協議することが望ましい。

久留米特別支援学校中学部で使用する教科用図書については、学校意見のまとめ（別紙様式1-3）のとおり選定することが望ましい。

#### 2 選定の経過

- 6月11日（木）久留米市教科用図書選定委員会（第1回） 久留米市民会館第一会議室  
・教科用図書選定のスケジュール等の確認
- 6月29日（月）第1回選定部会 久留米市庁舎301会議室  
・学校教育法附則第9条に規定する教科用図書選定の観点の確認
- 7月10日（金）第2回選定部会 久留米特別支援学校相談室  
・学校教育法附則第9条に規定する教科用図書（一般図書）の閲覧及び調査研究  
・文部科学省著作教科書（知的障害特別支援学校用）の調査研究
- 7月22日（火）第3回選定部会 久留米市庁舎303会議室  
・部会報告書の取りまとめ及び報告内容の確認
- 7月27日（月）報告書提出

参考資料

中学校特別支援学級教科用図書を選定する際の参考資料

種 目	種 類	教 科 書 名	様式 1 - 2
国語	文部科学省著作教科書	国語☆☆☆☆	○
	一般図書	「五味太郎 言葉図鑑(1)(3)(5)(6)(10)」	○
社会	一般図書	「ドラえもんのせかいいちず」	○
数学	文部科学省著作教科書	数学☆☆☆☆	○
	一般図書	「くらしに役立つ数学」	○
理科	一般図書	「はなとやさい・くだもの」	○
	一般図書	「からだとけんこう」	○
音楽	文部科学省著作教科書	音楽☆☆☆☆	○
	一般図書	「ヒュルヒュルドカーンおまつりたいこ！」	○
	検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
美術	一般図書	「作ってみよう！リサイクル工作68」	○
	検定教科用図書	当該学年の教科用図書	—
外国語	一般図書	「絵本A B C」	○
	一般図書	「えいごえほんぞうさんがつこうにいく」	○

音楽、美術については、多くの特別支援学級で通常の学級との交流及び共同学習が実施されており、通常の学級と同様の教科用図書を選定することもできる。また、技術・家庭科と保健体育科については、ほとんどの特別支援学級で交流及び共同学習が実施されており、通常の学級と同様の教科用図書を選定することが望ましい。

## 様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発 行 者		教科書名（シリーズ）
		番 号	略 称	
	特別支援	C-711	文部科学省	国語☆☆☆☆

(国語)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○社会生活全般に必要な具体的な内容（話し方、聞き方、自己紹介等）の教材がバランス良く取り上げられており、社会で逞しく豊かに生きる力を養うことができる。また、文学作品や詩・説明文等様々な内容がバランスよく取り上げられている。難易度も特別支援学級の生徒に適している。</p>
2 内容に関する配慮事	<p>○他教科や領域の学習に関連した内容で、実生活に大切な言語及びその表現の仕方が、無理なく身につくよう配慮されている。</p> <p>○文学的な表現や早口ことば等、他の学習や活動の中で、耳にしたり、目にしたりしたことがある内容もあり、生徒の関心や興味を惹き立てるよう配慮されている。</p> <p>○読みの確認ができるように、2回目の漢字にはルビが付いていない。</p>
3 使用上の便宜	<p>○挿絵や写真が最先端の物でないページもあるが、イメージするには十分である。また、スマートフォンや携帯電話のメール等にも触れており、生徒の実生活に直結した内容でとても役に立つ。</p>
4 印刷、製本等	<p>○印刷は鮮やかであるが文章と挿絵が重なる部分が一部あり読みづらい。</p> <p>○文字の大きさも重要であるが、行間が若干狭く読みにくいページもある。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○☆1つから☆4つとシリーズになっており、生徒の実態に応じ選択することができる。</p> <p>○生活の中で必要とされる、具体的な事象や場面等の教材が載せられ「生きる力」に直結する言語活動の内容が幅広く取り上げられている。</p>
特徴及び長所	<p>表紙に「国語」の文字が大きく載せてあり、教科=国語学習に取り組む意識を持たせることができる。学年の表示が無く、生徒の実態に応じた教科書で選択できる。</p>

様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発 行 者		教科書名（シリーズ）
		番 号	略 称	
	特別支援	06-1	偕成社	五味太郎、言葉図鑑 (1) (3) (5) (6) (10)

(国語)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○動詞、副詞、形容詞、挨拶語、比喩など「言葉」への関心を高め、感性を刺激する内容になっている。</p> <p>○平仮名は読めるようになってきたが、文学作品の読解は難しい段階や、語彙が少ない、「ことば」と意味が結びついていない、場面に応じた「ことば」がうまく出てこない段階の子どものための言葉の絵辞典。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○紙面の構成で、情報量が多いページがある。そのようなページは文字が小さく必要に応じ一部を拡大する配慮が必要である。</p>
3 使用上の便宜	<p>○意味の説明に、文字とイラストを合わせて表記されているので興味をもつて活用することが期待できる。</p> <p>○「うごきのことば」「かざることば」など、テーマ別に分類されたシリーズなので学習の狙いに沿って選択できる。</p>
4 印刷、製本等	<p>○ハードカバー、サイズが 24 × 30、厚さが 1 センチ弱と A4 サイズより大きいが、破れにくく軽い。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○「言葉図鑑」シリーズは、言葉をその働きごとに分けて、1巻ずつにまとめたものです、様々な生活の中で見かける様子や、人々の心の動きをたくさん取り上げられており、絵を楽しみながら言葉の持つ面白さをあじわうことできる。</p>
特徴及び長所	<p>指導する学習内容に合わせて、シリーズを選択できる。図鑑としてイラストを多用してるので興味関心を持って学習にかつよう出来る。</p>

様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	12-2	小学館	はじめてちずかんシリーズ1 ドラえもんのせかいちず (社会)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	○世界の諸地域の地域的特色・文化・産業・生活などの特徴について学ぶことができる。また、国旗の紹介を含め、基本的な内容で構成されている。
2 内容に関する配慮事項	○すっきりとした画面構成で、情報が伝わりやすく、わかりやすい。 ○キャラクターにも生徒が興味を持ちやすく、絵や写真なども鮮明なので視覚的に理解しやすい。
3 使用上の便宜	○紙面も大きく見やすい。 ○見開きで情報がまとめられておりわかりやすい。 ○情報がコンパクトに整理され、ページ数も少ない。
4 印刷、製本等	○印刷が鮮明で色も美しい。 ○堅牢で取り扱いやすく、長期間の使用に耐えうる。
5 教科ごとの選定と観点	○社会の出来事や、各地域の特徴、社会の変化に関する内容が充実しており、将来の充実した生活のために必要な技能や、基礎的態度を身につけさせることができる。
特徴及び長所	鮮明な絵や写真と読みやすい表記がされており、生徒が興味を持って活用できると考えられる。 作りがしっかりしていて、頻繁な使用に耐えられる。

## 様式1-2

調査教科書	種 目	教科書		発 行 者	教科書名（シリーズ）
		番 号	略 称		
	特別支援	C-711	文部科学省		数学☆☆☆☆

(数学)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図形や数の概念等、日常生活に欠かすことのできない基礎的な内容が精選され視覚的にも分かりやすい。また、習得した知識や技能を具体的な場面をイメージし活用できるような図や説明も多い。</li> <li>○学習指導要領に示されている4観点をすべて取り扱っている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「数と計算」「量と測定」「図形・数量関係」「実務」の4観点がバランスよく、構成されている。</li> <li>○文章の説明、図や絵の配置も分かりやすく、次の展開（学習）に関心を持つことができる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が興味・関心をもって学習に取り組めるよう、身近で具体的な内容が取り扱われている。</li> <li>○計算式や解答欄が大きな枠で表記され、書き込みがしやすく、ノート的な使い方もできるように工夫されている。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷も鮮明で、写真や絵等の大きさも適当である。</li> <li>○行間に余裕がありルビ等をつけやすい。</li> <li>○しっかり製本され使用に問題は無い。</li> </ul>
5 教科ごとの選定と観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○☆1つから☆4つと系統的に編集され、生徒の実態に応じ選択することができる。</li> <li>○式の立て方や問題の内容を、視覚的にとらえることができ、説明が明瞭で分かりやすい。</li> <li>○実生活で体験する場面の内容が多く取り扱われている。</li> </ul>
特徴及び長所	基礎的な数量や図形を生活体験と重ね理解できる。透明シートのオーバーレイは繰り返し楽しみながら操作することができる。数学以外の学習内容との関連もある。

様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	20-7	東洋館	くらしに役立つ数学

(数学)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領に示されている4観点を全て取り扱っている。</li> <li>○基礎的な知識や計算の技能を扱う「基礎編」と、日常生活の場面で活用する「生活編」から構成されている。</li> <li>○個人の実態に合わせて学習内容を選択することが可能である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「基礎編」では4観点全てを取り扱っている。「生活編」では場面が「自分の身の回りのこと」「毎日の生活」「楽しむ(余暇)」「生活を豊かに(暮らし)」に分けられており、生活をより豊かにするために必要な力をつけることができる内容になっている。</li> <li>○内容を視覚的に理解しやすいような図や絵が使用されている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生活の中にある身近な場面が取り上げられており、生徒の興味や関心を引き出すことができる。</li> <li>○「基礎編」で学習したことを、「生活編」で日常生活へ般化することができる。また、「生活編」で躊躇した場合は「基礎編」に戻って学び直しが可能である。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○印刷が鮮明で見やすい。</li> <li>○字の大きさや字体、行間等が見やすくなっている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定と観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日常生活を送るために必要な数量などに関する基礎的な事柄が取り扱われており、挿絵や図なども実際の生活場面に関連した内容であるので、学習内容を参考にしながら、実際の生活で活用することができる。</li> </ul>
特徴及び長所	<p>実生活で使用する数量や图形などの既習内容がより定着できるように効果的に扱われている。</p> <p>数学だけでなく、生活単元学習や日常生活の指導などの中でも、取り扱うことができる。</p>

様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	27-1	ひかりのくに	改定新版 体験を広げる子どものずかん4 はなとやさい・くだもの

(理科)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○私たちの身近にある植物が取り上げられており、生徒が初步的な知識を学習することができる。</li> <li>○掲載内容を通じ、実際に観察や栽培の体験活動を行うことにより、生活の営みと植物の関係が学ぶことができる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○私たちの身近にある植物が季節ごと種類ごとに取り上げられており、観察や栽培などの体験活動が1年を通じて継続的に行える内容になっている。</li> <li>○トピックの構成が親しみやすく構成されていて、植物とのかかわりに気づくことができる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アサガオなどの花と庭の樹木。ミカンなどの果物。野菜・穀物・キノコについて精密なイラストで解説してある。</li> <li>「からだと暮らし」「暮らしと観察」「見つけ方」「育て方」をイラストと文章を対応させながら、わかりやすく解説してある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○使用されている紙が厚く、製本もしっかりしていて破損しづらい。</li> <li>○イラストと写真の印刷が鮮明。</li> </ul>
5 教科ごとの選定と観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○図鑑ページには、約400の植物を紹介されており情報量も豊富である。</li> <li>○本を活用しながら、実際に観察や栽培の体験活動を行うことにより、生活の営みと植物の関係が学ぶことができる。</li> </ul>
特徴及び長所	<p>身近にある、花、樹木、果物、野菜、穀物、キノコなどが取り上げられており、観察のポイントや育て方などを学ぶことができ、さらに私たちの生活とのかかわりを学習することができる。</p>

## 様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	27-1	ひかりのくに	改訂新版体験を広げることものずかん9 からだとけんこう

(理科)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分のからだに興味を持ち、体調に気をつけて生活する態度や、命を尊重する心を育てることができる。</li> <li>○体のつくりや名称、はたらきについて基本的なことを学習できる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「からだのなまえ」「からだのなかのしくみ」「からだとたべもの」等、からだに関する内容が取り上げられている。</li> <li>○話し言葉でわかりやすく書かれており、漢字にはルビがふられているので生徒の発達段階に幅広く対応が可能である。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文章と対応してイラストや写真が配置され、わかりやすい。</li> <li>○図鑑としての特徴も併せ持っているので、生徒が自主的に調べたり、学習したりすることができる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字の大きさ、字体、行間などが適切である。</li> <li>○カラーのイラストや写真が鮮明で、わかりやすい。</li> <li>○ページが厚く、製本もしっかりしていて堅牢である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定と観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の興味・関心に合った題材が選定されている。</li> <li>○大切なことを図や説明の記述でわかりやすく伝えている。</li> <li>○発展的な内容もふくまれており、学習の広がりも期待できる。</li> <li>○生徒が体調に気をつけて生活しようとする態度を育てることができる。</li> </ul>
特徴及び長所	<p>体のつくりや名称、はたらきについて基本的なことを学習でき、カラーのイラストや写真が鮮明でわかりやすい。</p> <p>発展的な内容もふくまれており、学習の広がりも期待できる。</p>

様式 1-2

調査教科書	教科書 種 目	発 行 者		教科書名（シリーズ）
		番 号	略 称	
	特別支援	C-711	文部科学省	音楽☆☆☆☆

(音楽)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表現・鑑賞の分野で共通する教材の一部や親しみやすい楽曲が選曲されている。</li> <li>○歌唱教材の中にパートを意識しながら合唱に取り組みができる楽曲もあり、合唱活動の取り組みがしやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身体と心で感じながら、音楽に合わせてのリズム打ち等、表現活動を楽しみながら学習することができる。</li> <li>○曲想や歌詞のイメージを膨らませることができる写真やイラストが多く用いられている。</li> <li>○創作の分野では、実生活の中の音を教材として取り扱ってあり、難しい分野であるが導入しやすい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鑑賞や表現に関心を持ち、その能力が高められるように構成されている。</li> <li>○個や集団の特性に対応できるよう、小学校高学年から中学校の内容がバランスよく掲載されている。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○厚さ・大きさ手触り等適切である。</li> <li>○写真が効果的に配置され、色彩が鮮やかで視覚的にも印象に残る。</li> </ul>
5 教科ごとの選定と観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽の楽しさや美しさを学習できる選曲になっている。</li> <li>○音楽的要素や表現の技術及び歌詞の心情等、指導しやすい内容である。</li> <li>○個の特性に応じた指導ができる内容になっている。</li> <li>○音楽の歴史や作詞・作曲者の思い等を感じとることができると内容である。</li> <li>○日常生活と音楽のつながりを学ぶことができる。</li> </ul>
特徴及び長所	表現活動と鑑賞活動を融合し取り組むことができる。楽譜や言葉等の説明が分かりやすい。

## 様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発 行 者		教科書名(シリーズ)
		番 号	略 称	
	特別支援	20-3	東京書籍	わくわく音あそびえほん ヒュルヒュルドカーンおまつりたいこ！

(音楽)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○曲に合わせてリズム遊びをする「たいこ絵本」であり、表現活動に主体的に取り組める内容となっている。</li> <li>○生徒たちが親しみやすい楽曲が選定されている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鑑賞と表現活動が同時に出来る教材もあり、音楽に合わせてリズム打ちでできるなど表現活動が学びやすくなっている。</li> <li>○生徒たちが親しみやすいイラストが随所に用いられており、視覚的な手掛けかりとして生徒の理解を助ける工夫がなされている。</li> <li>○楽譜が掲載されているので、生徒によっては発展的な学習に取り組むことができる内容となっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の実態に応じて取り扱えるように小学校高学年から中学校までの内容が扱われている。</li> <li>○生徒が一人でも学ぶことができるようわかりやすく構成されている。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○色鮮やかな色彩が用いられている。</li> <li>○付属のばちが本にあたっても多少のことでは破損しないように、厚みのある材質が用いられている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定と観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽のよさや美しさを感じ取ることができやすい選曲となっている。</li> <li>○生徒一人一人の特徴に応じた指導ができる内容となっている。</li> <li>○楽曲の素材となる音楽的な要素や表現の技術、歌詞の心情等が指導しやすい内容となっている。</li> <li>○生活の中の音楽とつながりを学ぶことができる内容となっている。</li> </ul>
特徴及び長所	<p>意欲的に表現活動の学習ができる教材である。各曲については歌詞が書かれているところにリズム打ちをする場所が書かれており、生徒たちが理解しやすい。ことばの表記も生徒がわかりやすい標記となっている。</p>

様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発行者		教科書名（シリーズ）
		番号	略称	
	特別支援	14-4	誠美堂出版	作ってみよう！ リサイクル工作68

(美術)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○簡単に手に入る、身近な材料を使って制作できる68種類の作品が紹介されている。</li> <li>○作品の製作の難易度は、小学校低学年から高学年を想定し編成されているので生徒の学習経験や実態に合わせ活用できる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○身近にある材料のペットボトルや牛乳パック、段ボールが驚くほど楽しい作品やおもちゃに変身してしまう68種類のアイディアが紹介されている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○遊び方とともに、作り方を写真とイラストで解説されていて活用しやすい。</li> <li>○材料が簡単に手に入るので構成されているので取り組みやすい。</li> <li>○用具の使い方など丁寧に記述があり、安全指導に配慮された内容である。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○単行本サイズ。紙面構成が、見開きで構成されているので本を見ながら制作するのにすぐれている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定と観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の学習経験や実態に合わせ、簡単に手に入る身近な材料を使って遊んで楽しそうな作品が制作できる内容がとても魅力的である。</li> </ul>
特徴及び長所	<p>簡単に手に入る、身近な材料が、写真やイラストで楽しく使えるおもちゃに変身していく構成が、関心や意欲を高めることができる。</p>

## 様式1-2

調査教科書	教科書 種目	発行者		教科書名(シリーズ)
		番号	略称	
	特別支援	02-1	岩崎書房	五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC

(英語)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○日常生活で使われる身近な単語(左右、熱い、冷たい、大きい、小さい等)の基本的な表現が、イラストと共にわかりやすく取り扱われている。</p> <p>○障害の程度に関係なく使用することができると思われる。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○日常生活に関する(スポーツ、テレビ、トイレ等)について生徒たちが分かりやすく学習できるように配慮されている。</p> <p>○基本的な英会話を通して、英語に関心を持ち、主体的に学習できるよう配慮されている。</p> <p>○単語についても自主的・発展的に学ぶことができるよう工夫されている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○イラストの上に大きくアルファベットで記載されている構成が絵と文字を関連づけ、学習しやすくなっている。</p> <p>○単語の下に日本語訳がついており、活用しやすい。</p>
4 印刷、製本等	<p>○字の大きさ、字体も適切であり、製本もしっかりしている。</p> <p>○挿絵の色がはっきりしており、わかりやすい色遣いになっている。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○豊富なイラストや日常よく使う英単語が使われており、視覚的に理解しやすく、楽しく学べる内容になっている。</p> <p>○内容が精選され、基礎的な事項が無理なく習得できるよう配列されている。</p> <p>○日常生活で使う単語がひと通り学習できるようになっている。</p>
特徴及び長所	<p>日常よく使われる身近な題材から英語を楽しんでいくように配慮されており、系統的・発展的な英語の学習ができると思われる。</p> <p>イラストも大きく明るいので、興味・関心を持って楽しく学習ができるように配慮されている。</p> <p>英語の導入的な学習には適切な教材であると思われる。</p>

様式1－2

調査教科書	教科書 種目	発 行 者		教科書名（シリーズ）
		番 号	略 称	
	特別支援	01-1	あかね書房	あかね書房の学習絵本 えいごえほんぞうさんがっこうにいく

(英語)

項目・観点	調査の結果
1 内容の範囲及び程度	<p>○ぞうさんが学校に行く設定で、その登下校に必要な英単語が自然な形で登場し、少しずつ学習していくようになっている。</p> <p>○使われている絵が豊富で内容理解を十分助けており、障害の程度が重度な生徒にとってもわかりやすく作られている。</p>
2 内容に関する配慮事項	<p>○登校するまでの準備、学校に行ってからの授業の様子や給食など学校生活の流れの中で英語の表現を系統的発展的に理解できるよう配慮されている。</p> <p>○英会話の練習を通して、英語の基本的な事項について興味・関心を持つことができるよう配慮されている。</p>
3 使用上の便宜	<p>○学校生活の様々な様子が、挿絵、簡単な単語や表現の扱いが関連をもって構成されており、学習の深まりに有効に働くように配慮されている。</p>
4 印刷、製本等	<p>○文字の大きさや自体が分かりやすく、製本もしっかりしている。挿絵の色はパステルカラーで、豊かでたいへん穏やかな色遣いになっている。</p>
5 教科ごとの選定と観点	<p>○動物の絵や授業の様子が具体的に描かれ楽しく学習できるよう配慮されている。</p> <p>○学校という身近な題材を扱っており、生徒が英語に興味・関心をもつことに有効である。</p>
特徴及び長所	<p>学校という生徒たちにとって身近な題材を取り上げながら、英語を無理なく楽しく学習できるように工夫されている。</p> <p>また、学習の様子が絵で描かれており、動物の表情や色遣いが大変豊かで、生徒が興味関心を持って学習に取り組む事ができるよう配慮されている。</p> <p>英語についての基礎的・基本的な事項を学習するうえで適切な教材だと思われる。</p>



平成28年度使用久留米市立中学校候補教科用図書採択に  
係る学校意見のまとめ

久留米市教科用図書選定委員会

種 目	発 行 者		教 科 書 名	頁
	番 号	略 称		
国語	2	東書	新編 新しい国語	1
	11	学図	中学校国語	2
	15	三省堂	現代の国語	3
	17	教出	伝え合う言葉 中学国語	4
	38	光村	国語	5
書写	2	東書	新編 新しい書写	6
	11	学図	中学校 書写	7
	15	三省堂	現代の書写	8
	17	教出	中学書写	9
	38	光村	中学書写	10
社会 地理的 分野	2	東書	新編 新しい社会 地理	11
	17	教出	中学社会 地理 地域に学ぶ	12
	46	帝国	社会科 中学生の地理	13
	116	日文	中学社会 地理的分野	14
社会 歴史的 分野	2	東書	新編 新しい社会 歴史	15
	17	教出	中学社会 歴史 未来をひらく	16
	35	清水	中学 歴史	17
	46	帝国	社会科 中学生の歴史	18
	116	日文	中学社会 歴史的分野	19
	225	自由社	新版 新しい歴史教科書	20
	227	育鵬社	[新編]新しい日本の歴史	21
	229	学び舎	ともに学ぶ人間の歴史	22
社会 公民的 分野	2	東書	新編 新しい社会 公民	23
	17	教出	中学社会 公民 ともに生きる	24
	35	清水	中学 社会	25
	46	帝国	社会科 中学生の公民	26
	116	日文	中学社会 公民的分野	27
	225	自由社	新しい公民教科書	28
	227	育鵬社	[新編]新しいみんなの公民	29
社会 地図	2	東書	新編 新しい社会 地図	30
	46	帝国	中学校社会科地図	31
数学	2	東書	新編 新しい数学	32
	4	大日本	新版 数学の世界	33
	11	学図	中学校数学	34
	17	教出	中学数学	35
	61	啓林館	未来へひろがる数学	36
	104	数研	中学校数学	37
	116	日文	中学数学	38

種 目	発 行 者		教 科 書 名	頁
	番 号	略 称		
理科	2	東書	新編 新しい科学	39
	4	大日本	新版 理科の世界	40
	11	学図	中学校科学	41
	17	教出	自然の探究 中学校理科	42
	61	啓林館	未来へひろがるサイエンス	43
音楽 一般・器楽	17	教出	中学音楽・中学器楽	44
	27	教芸	中学生の音楽・中学生の器楽	45
美術	9	開隆堂	美術	46
	38	光村	美術	47
	116	日文	美術	48
保健体育	2	東書	新編 新しい保健体育	49
	4	大日本	新版 中学校保健体育	50
	50	大修館	保健体育	51
	224	学研	新・中学保健体育	52
技術・家庭 技術分野	2	東書	新編 新しい技術・家庭 技術分野	53
	6	教図	新技術・家庭 技術分野	54
	9	開隆堂	技術・家庭(技術分野)	55
技術・家庭 家庭分野	2	東書	新編 新しい技術・家庭 家庭分野	56
	6	教図	新技術・家庭 家庭分野	57
	9	開隆堂	技術・家庭(家庭分野)	58
外国語 英語	2	東書	NEW HORIZON	59
	9	開隆堂	SUNSHINE	60
	11	学図	TOTAL ENGLISH	61
	15	三省堂	NEW CROWN	62
	17	教出	ONE WORLD	63
	38	光村	COLUMBUS 21	64



様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（国語）科部会

発行者名（2東書）教科書名（新編 新しい国語 1・2・3）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科の目標を達成する内容になっている。</li> <li>・生徒の発達段階、学年の特性を考えた構成になっていて、言語活動の充実が図れるような配置になっている。</li> <li>・基本的な能力の定着が図れるようになっている。</li> <li>・領域の偏りがなく、バランスよく配置されている。</li> <li>・全体の文字量が増加したため、負担増加を感じさせられる印象がある。</li> <li>・古典の取り上げ方が難しい。（古文が多い）</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書活動を促す、読書コーナーがある。</li> <li>・学習の手引きが整理され手順も明示され、練習問題も準備されている。</li> <li>・型にはめた感じがする内容で、画一的な印象を受ける。熟語の構成、熟字訓については、2学年で学習させたい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊富な脚注、資料、挿絵が関連性をもって配置され、教材の参考資料としても活用できる。</li> <li>・単元、教材の数、領域、時間のバランスが工夫されている。</li> <li>・漢字や語句について、脚注で扱っているのが使いやすい。</li> <li>・文字が小さめで、かたい印象を受ける。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字体、製本の様式、材料など特に問題ない。</li> <li>・色刷りが地味な印象を受け、物足りない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の力に力点を置いた学習材群を設け、実用的・論理的・創造的な言葉の力という分類が充実している。</li> <li>・説明的文章に関して、視点がはっきりしている作品が多い。</li> <li>・言語に関する基本編のまとめが、言葉を大切に、丁寧に扱おうとしているのが分かり、非常によい。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成に結びつく内容になっている。</li> <li>・3年間を学ぶ内容がはっきり分かるように工夫されている。</li> <li>・これまで取り扱ってきた、代表的な教材が少なくなっている。</li> <li>・各学年平和教材があるが、3年生がやや物足りない。</li> </ul>

## 様式 1-3 (学校意見のまとめ)

## 学校意見のまとめ

(国語) 科部会

発行者名 (11学図) 教科書名 (中学校国語 1・2・3)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科の目標並びに学年の内容を不足なく取り上げている。</li> <li>生徒にふれさせたい内容の教材が多い。</li> <li>選択するようになっているが、やや内容が多く、難易度も高い。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習内容が系統的に構成されている。</li> <li>習得や活用、探究に配慮したり、話す・書くなどの表現、漢字、文法等が繰り返し学習できるように配慮されたりしている。</li> <li>個に応じた指導がやりやすいよう、教材文の解説、補充の内容が丁寧に取り扱われている。</li> <li>内容が多すぎる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の取扱が丁寧で、単元ごとにまとめられていて学習しやすい。</li> <li>ユニバーサルデザインの視点を取り入れた色遣いなど工夫されている。</li> <li>基本的な内容・発展的な内容・補充的な内容をすべて本編に配置しているため、年間計画を立てる段階で取捨選択の必要性がある。</li> <li>ヒントを表す青文字や脚注などの赤文字は、生徒によっては見えづらい点があるのではないかと考える。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に問題ない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>話すこと・聞くこと、書くこと、読むこと、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項の全ての内容が盛り込まれてよい。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代社会に存在する課題を積極的に取り上げている点は、高く評価できる。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（国語）科部会

発行者名（15三省堂）教科書名（中学校の国語一・二・三）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読むことと書くことの学習が連動しているなど、領域の関連が図られ、習得と活用を考えた内容構成になっている。</li> <li>・韻文教材は、古典から近代、現代までバランスよく取り上げられている。</li> <li>・文学的文章、説明的文章とともに読み深めたり、論の展開・構成を学んだりするうえで適切な教材が多く含まれている。</li> <li>・1年生の読むことの教材の分量が多く解読が難しいものがある。</li> <li>・人権、平和の視点が含まれる教材が少ない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学習用語辞典」が配されていることで、学びを支える言葉の意味を理解しやすい。</li> <li>・教材のなかに言語活動が具体的に示され、系統的に指導することができる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・系統的・発展的な指導ができるようになっている。</li> <li>・領域の関連や習得と活用を考えた構成になっているが、生徒の発達段階に応じた年間指導計画を立てることが重要である。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷の明瞭さ、製本の様式など特に問題ない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項がきちんと押さえられている。</li> <li>・読書活動を充実させるための工夫がされている。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「読むこと」の教材の後に「私の本棚」を設けて関連図書を紹介している。資料編の「読書の広場」には各学年48冊の本の紹介と情報検索・情報活用のヒントが掲載され、読書活動・読書生活への配慮が見られる。</li> <li>・古典教材の折り込みも含め、文字も大きくイラストも古典的なイメージのもので親しみやすい。</li> <li>・「超訳に挑戦」というコーナーは、生徒の創意工夫を高めることにつながり、意欲的な活動が望める。</li> <li>・資料編の分量が多く、本編が若干少ないため、本編と資料編をリンクさせて使用する教師の力量が問われる。</li> </ul>

様式 1-3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

(国語) 科部会

発行者名 (17 教出) 教科書名 (伝え合う言葉 中学国語 一・二・三)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領の内容の取扱に関する事項が、授業時数から見て適切に配分されている。</li> <li>1年の教材に、学年として難しいと思われるものがある。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>「読む」領域は、様々な時代やジャンルのものが取り上げられている。</li> <li>「書く」領域は、題材が学校生活に即していて親しみ深く、例文が見開きで提示され手だての工夫がうかがえる。</li> <li>「みちしるべ」により学習の深まりと広がりが図られる。</li> <li>「言葉の自習室」の取り扱いが難しい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>グラフが活用しやすく、発達段階に応じたものになっている。</li> <li>各教材の学習のめあてが明確で、生徒の主体的な活動の一助となっている。</li> <li>新出漢字の扱いが丁寧であるが、読み仮名が欲しい反面、文中のルビ付きの漢字が多く、学びの深まりへの弊害になる場合もある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷、製本の程度は良好である。</li> <li>表紙の紙質や印象に違和感を感じる。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書案内は幅広いジャンルから紹介され、読書意欲の喚起につながっている。</li> <li>言語活動では、相手意識に重きを置いたものになっている。</li> <li>説明的文章のジャンルに偏りがなく、関心・意欲を高めるものになっている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>論説文の内容が現代における課題を適切にとらえたものになっていて、特に「メディア」についての内容は、生徒にとって身近なものである。</li> <li>3.11 や過去の戦争、障害についてなど現代的な課題について考える読み物があり、視野を広げることができる。</li> <li>教材の軽重の付け方や年間指導計画に裁量の余地があり、生徒の実態に応じた計画を立てることができる。</li> <li>言語活動例にさらなる内容の充実を望む。</li> <li>平和教材が少ないなど、魅力的な教材が少ない。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（国語）科部会

発行者名（38光村）教科書名（国語1・2・3）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図表やグラフから正確に情報を読み取り解釈するPISA型読解力も考慮したものになっている。</li> <li>・読みを深められる教材が多く取り上げられている。</li> <li>・二、三年の古典が難解でやや問題がある。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理解を促す説明や付け加えがあり適切である。</li> <li>・文法も丁寧で、言語や漢字に関する内容が充実している。</li> <li>・生徒に興味・関心を持たせるような配慮が見られる。</li> <li>・生徒の発達段階に応じて、魅力的な内容のものが多い。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の配列に工夫が見られ、授業が進めやすい。</li> <li>・一年に音読・発表の仕方、ノートの取り方、図書館利用、辞書の使い方などが掲載され、国語教室づくりに役立つ。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷も明瞭で、製本も問題はなく、カラーの使い方が優れている。</li> <li>・B4サイズの綴じ込みページは、1年間使用するうえでの破損が危惧される。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書教材は学年の発達段階を配慮し、それぞれの学年でふさわしい教材になっていて、読書紹介など充実している。</li> <li>・文法や漢字が取り扱いやすい。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教材で目標を示すことで、学習の見通しをもたせて学習活動に取り組むなど問題解決的な学習や自発的な学習が促されるように配慮されている。</li> <li>・季節感を大切にし、語感を豊かにするような内容が細やかに織り込まれている。</li> <li>・興味をひかれる特集があり、写真も美しく、生徒も使いやすい。</li> <li>・領域のバランスがよく、単元構成もよい。</li> </ul>

様式1-3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（国語）科部会

発行者名（2東書）教科書名（新編 新しい書き写 一・二・三年用）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科の目標を達成する内容になっている。</li> <li>学年相互の関連を図り、系統的、発展的な指導ができる。</li> <li>国語科の教科書にある「走れメロス」や「枕草子」が発展学習に位置づけられ、読解との関連がうかがえる。</li> <li>一年と二、三年の内容の区別が曖昧で、特に行書は分かりづらい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べよう、確かめよう、広げようといった学習の進め方が明示されている。</li> <li>課題を有する作品と模範的な作品の比較ができる作品例がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校から中学・高校への内容が示され、系統的な学習を行うことができる。</li> <li>年賀状、のし紙、封筒の書き方の説明があり、実生活に役立つものになっている。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷が明瞭であり、特にカラー印刷は見やすい。</li> <li>カラーバリアリーを含めたユニバーサルデザインに配慮している。</li> <li>教科書の幅が正方形に近いので、取り扱いが難しい面がある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークブックを兼ねたような作りになっている。</li> <li>硬筆による書写の能力の基礎を養う内容になっている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>毛筆が朱と淡墨で書かれていて、筆づかいが分かりやすい。</li> <li>手本の頁と説明の頁との色分けがありよい。</li> <li>「しようねた」コラムコーナーが意欲喚起につながる。</li> <li>防災をテーマにした一貫性が感じられる。</li> <li>毛筆の内容が少なく、筆遣いなどの指導上のポイントが少ない。</li> <li>身の回りの活用例・資料が多くすぎるため、教師が戸惑いを感じる。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（国語）科部会

発行者名（11学図）教科書名（中学校書写）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の発達段階に応じた教材を取り上げている。</li> <li>画数や点画が易しい文字から難しい文字とはなっていない。</li> <li>丁寧だが限られた時間での指導が難しい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>「なぜ毛筆の学習をするのか」が解説されていて、学習意義の指導に役立つ。</li> <li>楷書、行書ともに基本的な点画の説明がわかりにくい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>用具の置き方や名称、墨のすり方など分かりやすく書かれている。</li> <li>手本だけでなく、書く時の注意点が示してあるのがよい。</li> <li>硬筆の書き込みができるので使いやすい。</li> <li>手本の大きさが最適である。</li> <li>説明は言葉によるものが多く、視覚的に示して欲しい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラー印刷で見やすい。</li> <li>手本としては使いづらい綴じ方になっている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字を正しく整えて書くことができる内容になっている。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>3学年の合冊なので、3カ年の見通しができる。</li> <li>竹取物語の冒頭を書くなど、国語と結びついている点がよい。</li> <li>毛筆が朱と淡墨で書かれていて、筆づかいが分かりやすい。</li> <li>「学習のはじめに確認しよう」が優れているが、発展的な指導のため資料が多くて指導しづらい。</li> <li>巻末資料が行書のみであるのに対して、掲載作品全体は、楷書を中心になっていて、バランスがとれていない。</li> </ul>

様式 1 - 3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

(国語) 科部会

発行者名 ( 15 三省堂 ) 教科書名 ( 現代の書写 一・二・三 )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・硬筆及び毛筆を使用する書写の指導をすることができる内容になっている。</li> <li>・小学校で学習した漢字が、音読み五十音順になっていて見やすい。</li> <li>・3カ年を通して楷書、仮名、行書の流れをふまえた構成になっている。</li> <li>・漢字の難易度を考慮した提示になつていなくて、使いづらい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親しみやすい教材を選定し、基礎的・基本的事項の定着が図られる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見開きの手本があるのがよい。</li> <li>・筆遣いの説明が分かりづらい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー印刷が明瞭であり、製本も丈夫である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を正しく整えて書くことができる内容になっている。</li> <li>・毛筆と硬筆の関連もよい。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・端正かつ穩健な書風である。</li> <li>・色分けがあり、筆の運びも分かりやすい。</li> <li>・原寸大の手本を増やして欲しい。</li> <li>・絵や写真はたくさん配列されているが、楷書の基本などが少なく、基礎的・基本的内容の徹底の面から課題も見受けられる。</li> </ul>

## 様式1-3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

(国語)科部会

発行者名（17教出）教科書名（中学書写）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の発達段階に応じた教材を取り上げている。</li> <li>・目標達成に結びつく内容であり、問題点も少ない。</li> <li>・筆のおろし方や墨のすり方をもう少し早い段階で扱って欲しい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な言語活動を意識した教材選定になっている。</li> <li>・筆順や字形の学習ができる点がよい。</li> <li>・学習指導要領の書写に関する事項をしっかりとふまえて欲しい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習漢字一覧表が部首ごとになっていて見やすかった。</li> <li>・姿勢、用具の使い方と基本の写真を使って説明されており、分かりやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー印刷で見やすく、製本もしっかりしている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・硬筆による書写の能力の基礎を養う内容になっている。</li> </ul>
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毛筆が朱と淡墨で書かれていて、筆づかいが分かりやすい。</li> <li>・目標と振り返りが明示され、見通しと自己評価ができる。</li> <li>・生徒の実態に応じて反復練習ができる配慮が欲しい。</li> <li>・見開き実物大の手本があればよい。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（国語）科部会

発行者名（38光村）教科書名（中学書写一・二・三年）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の発達段階に応じた教材を取り上げている。</li> <li>3カ年の合冊で、一見内容の多さがあるよう思えるが、3年間を見通して、段階をふまえた内容提示になっている。</li> <li>目標達成に結びつく内容であり、問題点も少ない。</li> <li>発達段階と学習指導要領の事項が系統的に図られている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>用具の片付け方など、生徒に身に付けさせたいことが丁寧に書いてある。</li> <li>資料として、手紙、はがきの書き方などが学習できてよい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストがあつて見やすかった。</li> <li>実物大の手本があるともっとよい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷が明瞭であり、特にカラー印刷は見やすい。</li> <li>カラーバリアフリーを含めたユニバーサルデザインに配慮している。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字を正しく整えて書くことができる内容になっている。</li> <li>毛筆の基本的な点画の穂先の動きが分かりやすく、硬筆の関連学習が図られる。</li> <li>各学年での課題がとらえにくい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>3カ年間の合冊になっている点が高く評価される。</li> <li>生活に役立つ内容を多く取り上げている。特筆すべきは、願書の書き方である。</li> <li>硬筆一覧表に楷書と行書で対比され、便利で分かりやすい。</li> <li>毛筆と硬筆の関連学習が日常生活で活用しやすい。</li> <li>もう少し手本をふやして欲しい。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（東書）

教科書名（新編 新しい社会 地理）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な資料により、多面的・多角的に考察し社会的な見方や考え方を養うことができる内容となっている。</li> <li>世界と日本の自然産業・生活、文化などの特色を学び、さらに発展的に学習が深められるようになっている。</li> <li>地域の実態も考慮したうえで、資料等も授業で使いやすい内容になっており学習内容の深化が期待できる。</li> <li>見開き1時間で時数カウントした場合、5単位時間の予備時数を考慮できる内容である。</li> <li>資料・写真がそれほど多くない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真が多く掲載されるとともに、調べ学習に多くのページを割いており、生徒の自主的な学習を促す内容となっている。</li> <li>各ページ最後に「～について説明しよう」というコーナーが設定しており、言語活動の充実に対する工夫が見られる。</li> <li>「調査の達人」というコーナーで、生徒の自主的活動を促す工夫が見られる。</li> <li>世界や日本の諸地域の学習が「自然環境・産業など基本情報を押さえる」→「テーマに沿った学習を進める」→「地域的な特色をまとめる」という一連の流れで構造化されている。</li> <li>雨温図が各諸地域の学習の冒頭に同じ基準で記載されており、他地域との比較が容易である。</li> <li>見開き1時間の紙面が、「導入」→「学習課題の把握」→「本文」→「確認(机マーク)」の流れで構造化され、知識・技能・概念の確実な習得ができる配慮がなされている。</li> <li>諸地域の学習の最後のページに、ウェビングなど多様な方法で学習内容をまとめる「言語活動のまとめ」の記載がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>各ページの「ためしてみよう」、章のまとめ「確認しよう」などがあり、生徒の自主的な学習が期待できる。</li> <li>読みとり問題など技能を高める手立てとなりやすく、学習のまとめ、発展的な学習をするための記載もあり、効果的な学習が期待できる。</li> <li>巻末に統計資料があり、便利である。</li> <li>本文を補完する資料が多く掲載され、資料の図番号を本文にも記載し、効果的な学習が期待できる工夫がある。</li> <li>「地理にアクセス」「インタビューコラム」などがあり、生徒自らが興味・関心を持って学習を進めることが期待できる。</li> <li>「スキルアップ」で技能面の向上を図ることが期待できる。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字や写真が鮮明かつ大きめで見やすく、文字の大きさや書体、行間も適切で読みやすく構成されている。</li> <li>すべての生徒の色覚特性に適応する見分けやすい色が使用されている。</li> <li>環境問題に配慮した再生紙・植物インキを使用している。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の扉に小学校社会科の学習内容を振り返られるものが掲載されており、小中系統的な学習が意識されている。</li> <li>北方領土・竹島・尖閣諸島が固有の領土であることが記述されている。</li> <li>学習の確認のページが活字が小さい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識を定着させるうえで必須の事項や生徒がつまずきやすい事項については、巻末の用語解説で簡潔な補足説明を加えることで定着を着実にするように配慮されている。</li> </ul>

様式1-3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（教出）

教科書名（中学社会 地理 地域に学ぶ）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の程度も十分で、生徒の発達段階に適応した内容であり、地理についての見方や考え方の基礎を養うことができるようになっている。</li> <li>学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成が構成されている。</li> <li>小6の配当漢字にもふりがながつくといった、生徒にとっても理解しやすいよう平易な記述となっている。</li> <li>見開き1時間で時数カウントした場合、10単位時間の予備時数を考慮できる内容である（学習のまとめをそれぞれ1単位時間活用すれば0）。</li> <li>簡単な漢字にはふりがながなくてもよい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章にしっかりとスペースがとられ、生徒に読ませ内容を整理させる学習には有効な配慮がなされている。</li> <li>学習の中心資料となる地図が大きく記載されている。</li> <li>中学地理の学習の前に、小学校で習った地図のきまりやグラフの使い方の特設ページがあり、小学校での学習をふりかえる場がある。</li> <li>見開き1時間の紙面が、「見てみよう（導入）」→「学習課題の提示」→「本文」→「ふりかえる」の流れで構造化され、知識・技能・概念の確実な習得ができる配慮がされている。</li> <li>各单元のまとめが、生徒の思考を一体化・考えやすいようにするために、精選されており、生徒にとって分かりやすいものになっている。</li> <li>「読み解こう」が用意され、図表の読みとりができるような工夫がなされている。</li> <li>世界の諸地域の州ごとのまとめはあるが、日本の諸地域の学習のまとめが、各地方ごとそれぞれに準備されていない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>関連用語の書いてあるページが右下にまとめてあり、巻末に統計資料があり便利である。</li> <li>写真・イラストなどの資料に、出典と合わせて、指示しやすいように通し番号があり、本文と資料との関連が分かるような資料番号も挿入されている。</li> <li>「地域から世界を考えよう」「現代日本の課題を考えよう」が世界や日本の諸地域のそれぞれの学習が終わる所に記載され、その地域の学習テーマを世界・日本全体でとらえ直し、学習が深まることが期待できる。</li> <li>地図と雨温図が同じページにある地方もあれば、別のページに記載される地方もあるなど生徒が学習を進めるうえで混乱を招くことが危惧される。</li> <li>農業や資源などの資料が小さく見づらい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>色覚の個人差を問わず、より多くの人に見やすい、カラーユニバーサルデザインに配慮したものになっている。</li> <li>環境問題にやさしい再生紙・植物インキを使用している。</li> <li>文字と下地のコントラストがよくない。</li> <li>全体的に色が濃く、多少見づらい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の章扉に、小学校社会科の学習内容を振り返るものが設けられ、小学校での学習に中学校での学習を系統的に展開できるようになっている。</li> <li>地形図の学習が、「世界から見た日本の姿」「身近な地域の学習」と2カ所に分かれており、学習が効率的に行えない可能性がある。</li> <li>日本の諸地域の各地域の自然・人口・産業の内容が薄い。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>発展的な内容のページも記載されていることから、生徒が自分のレベルに応じた使い分けが期待できる。</li> <li>「日本の諸地域」で、地図に盆地のない地域がある。（中部地方）</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（帝国）

教科書名（社会科 中学校の地理）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>・最新の資料・写真が使用されており、世界・日本の諸地域についても丁寧につくられており、生徒にとって学びやすいつくりになっている。</li> <li>・資料等も豊富であり、生徒が手にして意欲がわきそうな内容になっている。</li> <li>・内容の解説が具体的な例示をしたり、地理的事象の背景や因果関係まで平易な文章で中学生にも理解できる文章になっている。</li> <li>・見開き1時間で時数をカウントした場合、予備時数が14時間あり、まとめ等活用できる時間をつくりやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「写真の読みとり方」「レポートのつくり方」など、地理の基礎的な技能を身につけるための工夫が見られる。</li> <li>・単元のまとめとして「ふりかえり」のコーナーが設けられている。</li> <li>・見開き1時間の紙面が「導入」→「学習課題の把握」→「本文」→「まとめ」の流れで構造化され、知識・技能・概念の確実な習得が図れる配慮がされている。</li> <li>・本文の見開き右下「確認しよう」「説明しよう」を活用することで、言語活動を毎時間行える工夫が見られる。</li> <li>・学習のまとめが、習得と活用に対応したものとなっており、学習の深まりが期待できる。</li> <li>・重要語句の解説が同ページにあり、生徒が理解しやすい。</li> <li>・調べ学習に関する内容のページ数が少ない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラー写真が多く使われ、訪れたことのない地域を生徒はイメージしやすい工夫がなされている。</li> <li>・本文の記述を補足するような写真や図表が大判で掲載され、学習が深められるようになっている。</li> <li>・学習内容に関連する事項についての参照ページ、参考資料の図番号などのリンク機能が設けられ、資料の活用を促すとともに、生徒に考えさせる場の設定がしやすいものとなっている。</li> <li>・地理を学習する上で大切な用語を解説した「解説」が側注欄に設けられ、図や写真を活用して視覚的理を深めやすいようになっている。</li> <li>・巻末に世界の家畜・鉱産物・農産物の写真がまとめてある。</li> <li>・資料の中には、大きく表示する意味があまり感じられない写真が多い。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮したものになっている。</li> <li>・環境にやさしい再生紙・ライスインクを使用している。</li> <li>・文字数が多く、他と比べて隙間のない圧迫感を感じる構成になっている。</li> <li>・本文中の下地の色がよくない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「やってみよう」「技能をみがく」で、小学校時の既習事項の確認ができ、より深化させた学習もできる工夫がある。</li> <li>・各地域の文化・産業の歴史的経緯の記載がなされ、歴史的分野との接続が「防災」「環境」「共生」という視点で、公民的分野との接続が考慮されている。</li> <li>・地形図の学習が、2カ所に分かれており、学習が効果的に行えない可能性がある。</li> </ul>
その他	

様式1-3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（日文）

教科書名（中学社会 地理的分野）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の程度は、十分生徒の発達段階に適応した内容になっている。</li> <li>学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>内容の解説が具体的な例示をしたり、地理的事象の背景や因果関係まで平易な文章で中学生にも理解できる内容になっている。</li> <li>見開き1単位時間で時数カウントをした場合、予備時数が5単位時間、考慮できる内容になっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ大きさの地図が使用されており、生徒が資料と関連づけて読みとったり考えたりする力を身につけさせる工夫が見られる。</li> <li>グラフや図など資料が適切に配置されている。</li> <li>毎時間言語活動ができるような「言語活動コーナー」「トライ」「スキルアップ」などが記載されている。</li> <li>見開き1時間の紙面の中で「学習課題」が明示され、右ページ側注欄に「学習の確認と活用」が設けられ、学習内容の着実な定着が図れるようになっていている。</li> <li>各章（地域の学習時は各節）ごとに「学習のまとめ」が準備され、着実な学習内容の定着が期待できる。</li> <li>人物イラストと吹き出しが、生徒の学習への集中をなくさせてしまうことが危惧される。</li> <li>調べ学習に関する内容のページ数が少ない。</li> <li>「学習のまとめ」で同ページにチェックボックスにキーワードが示されているにもかかわらず、「学習のまとめ」の空欄にキーワード以外を入れる必要があり、学習の混乱を起こす可能性がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末に統計資料があり、調べ学習に便利である。</li> <li>学習内容の理解を深める項目として、「地理+α」「自由研究」「地域からメッセージ」として、本文外に、最新の地理的トピックスが具体的に、かつ豊富に紹介されている。</li> <li>学習内容に関連する事項についての参照ページ、参考資料の図番号などのリンク機能が設けられ、資料の活用を促している。</li> <li>資料は豊富であるが、図やグラフが小さいため、見づらく読み取りにくいものとなっている。</li> <li>重要語句の記述が丁寧でなく、図式も少なく、生徒にとって理解しやすいものになっている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮したものとなっている。</li> <li>人体や環境への影響を少なくするために、再生紙・植物インキを使用している。</li> <li>表紙がザラザラしている。</li> <li>地図が鮮明でない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の随所に「連携コーナー」が設けられ、小学校で学習した内容を再確認できるようになっている。</li> <li>地理的事象の歴史的背景や現代社会の諸問題を通して、歴史的分野や公民的分野との関連も配慮されている。</li> <li>地形図の学習が「世界から見た日本」「身近な地域」の2カ所に分かれており、学習が効率的に行えない可能性がある。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（東書）

教科書名（新編 新しい社会 歴史）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科および歴史的分野の目標を達成する内容となっている。</li> <li>・日本と諸外国の歴史・文化との関連がわかる内容となっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「調査の達人」というコラムで、現地調査の方法が示され、生徒の自主的・自発的な活動につながりやすいように工夫されている。</li> <li>・毎時間のまとめが歴史学習の最初は難易度が低く、最後は難易度が高くなるようにされ、生徒の発達段階の応じるように工夫されている。</li> <li>・人物学習においては、少し取り扱いが詳しすぎる内容がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発展的な内容は、「深めよう」として本文とは区別されている。</li> <li>・見開き2ページを1単位時間で学習するにあたって、学習のめあてとして「学習課題」、学習のまとめとして「説明しよう」というコーナーが設けられ、学習指導要領のいうめあてと振り返り、言語活動が毎時間の学習に明確に示されている。</li> <li>・写真、統計資料、地図等が充実して見やすい。</li> <li>・年表に写真がなく簡略化されているため、使いにくい面もある。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色覚特性に適応するユニバーサルデザインとなっている。</li> <li>・再生紙・植物インキが使用され、環境に優しい。</li> <li>・AB判で、文字間・行間がゆったりとして文字・図版など見やすく、印刷も鮮明である。また、図版も読み取ることが可能なように部分を拡大しており見やすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料が見やすく、表現が適切である。</li> <li>・各時代の特色を身に付けやすい。</li> <li>・各章の始めで小学校の既習事項から時代のイメージを持たせ、終わりに「この時代の特色をとらえよう」として、比較・関連づけなど様々な方法で時代の特色を説明させる工夫がなされ、思考力育成に効果があると考えられる。</li> <li>・各章の終末で基礎・基本の事項を確認する活動が準備され、基礎・基本の知識を定着を図る工夫がなされている。</li> <li>・巻末に用語解説が付され、難解な用語については、生徒が自ら調べることができるよう工夫されている。</li> <li>・見開きページの偶数ページ下に、見開きで扱う内容の時代が明示されておりわかりやすい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分量も適切で、取り扱いの内容にも偏りがない。</li> <li>・人権、交流、平和、防災、環境問題、領土問題等今日的な課題がコラムとして詳しく取り上げられている。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（教出）

教科書名（中学社会歴史）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容・範囲とも適切である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>「…を説明しよう」や「××を調べてみよう」など、1時間の授業の中で学習した内容を確認したり、広げたりするような工夫がある。これにより、言語に関する能力の育成を図ることができると考える。</li> <li>章の最初の扉で資料を用いて課題を設定するようになっているが、イメージを持つにとどまる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開き2ページを1単位時間で学習するにあたって、学習のめあてとして「学習課題」、学習のまとめとして「ふりかえる」というコーナーが設けられ、学習指導要領のいう見通しと振り返り、言語活動が毎時間の学習に明確に示されている。</li> <li>ふりかえるはステップ1で基礎的な確認をし、ステップ2で思考力育成を図るように工夫されている。</li> <li>発展的な内容は、特設ページや学習コラムを設け区別されている。</li> <li>登場人物の吹き出しが学習の手助けをする工夫がされている。</li> <li>「学習課題」と「ふりかえる」の対応が十分でない。</li> <li>資料も豊富であるが、家系図や政治のしくみなどの図が若干見にくい部分がある。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>色覚特性に適応するデザインとなっている。</li> <li>再生紙・植物インキが使用され、印刷の電力にはバイオマスで発電されたグリーン電力を使用し、環境に優しい。</li> <li>文字数が多く、行間がつまっているためにやや読みにくい感がある。製本の様式や資料は鮮明なものが多い。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>表現が適切であり、時代の特色が分かりやすい。</li> <li>授業内容が確実に定着させるために、学習したことを表現したり、整理したりすることができる内容になっている。</li> <li>各見開きのタイトルに時代スケールが示され、学習している内容の時間的位置づけが意識できるように工夫されている。</li> <li>各時代の文化の学習においては、網羅的ならぬように代表的な作品を図版で示しその特徴を捉えることができるよう工夫されている。</li> <li>3章の最初に世界史的な背景を学習した後日本の歴史について学習するつくりとなっているが、元寇については鎌倉幕府成立後に学習した後にモンゴル帝国について学習した方が時代の流れに沿って生徒に分かりやすい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>分量も適切で、取り扱いの内容にも偏りがない。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（清水）

教科書名（中学歴史）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科および歴史的分野の目標に結びつき、準拠する内容となっている。日本の政治・文化と世界との関連が明確に表されており、生徒の発達段階に適応する内容である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な資料を適切に活用し、学習内容の確実な定着が図ることができる内容となっている。どの時代も政治や民衆の生活の様子や文化がバランスよく配列されており、生徒の興味関心を高める内容となっている。</li> <li>・各章のはじめに、「どんな時代？」という章を貫く問い合わせが設定されており、問題解決的な学習過程が設定できる。</li> <li>・毎時間「まとめてみよう」が設定され、言語活動に配慮されている。</li> <li>・見開きの最初のめあてと「まとめてみよう」の対応が十分でない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見開き2ページの最初にめあて（学習課題）、最後に「まとめてみよう」と振り返りが設定されており。</li> <li>・「歴史のとびら」では見学・調査の等生徒の体験的活動を促す工夫がなされている。</li> <li>・資料が豊富であり、説明の適切である。やや文化や諸外国との関係の人物学習で深入りしすぎている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインの文字を使用している。</li> <li>・再生紙と一部に環境に配慮したインクを使用し、環境に優しい。</li> <li>・見開き両サイドの側注欄が着色されていて見づらい。</li> <li>・ふりがなが明朝体で読みにくい。</li> <li>・判型が他社（AB判）と比べ小さく、本文のスペースがせまく、行間が詰まりすぎ読みにくい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地図で見る世界史」は、世界の歴史を背景に日本の歴史の大きな流れを把握することに役立つと考えられる。</li> <li>・各章末に年表を使って基本事項をまとめる活動が設定されており、基礎・基本の知識定着に効果があると考えられる。</li> <li>・資料が少ない。</li> <li>・縄文時代と弥生時代の間に世界の古代文明があり、日本の縄文から弥生への歴史の変化を比較して考えづらい配列となっている。</li> <li>・中世の始まりは院政からというのが一般的だが、古代に入れている。</li> <li>・p 110 の農民と武士の服装のイラストは正確でない。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分量が多い。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（帝国）

教科書名（社会科 中学生の歴史）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各時代の国際関係や文化交流のあらましが理解できる内容となっている。生徒の発達段階に応じて、過不足なく内容があり、歴史的事象を考察しやすくなっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムの中には、公民的分野との関連も図られている内容がある。前時代との比較やその時代の新しい発見などをさせながら時代の特色を理解でき、各時代の大きな展開をつかむことができる内容となっている。</li> <li>見開き2ページを1単位時間で学習するにあたって、学習のめあてとして「学習課題」、学習のまとめとして「確認しよう」と「説明しよう」というコーナーが設けられ、基礎・基本の知識定着と見通しと振り返り、言語活動が毎時間の学習に明確に示されている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開きの左上に導入資料が大きく掲載され、1時間の導入から本文の内容へ、それに関連して適宜資料、解説、注が施されており生徒にとって使いやすい構成となっている。</li> <li>発展的な内容については、「歴史を探ろう」のコーナーで扱われ区別されている。</li> <li>巻末の年表の写真が少ない。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮されている。</li> <li>再生紙とライスインクを使用し、環境に優しい。</li> <li>印刷は鮮明で、資料もカラー刷りで理解しやすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各時代の国際関係や文化交流のあらましが理解できる内容となっている。生徒の発達段階に応じて、過不足なく内容があり、歴史的事象を考察しやすくなっている。</li> <li>各部のはじめの「タイムトラベル」は想像復元イラストで親しみやすいが、中学生という発達段階を考えれば、本物の文化財の写真を使ってほしい。</li> <li>古代や中世などの時代の章末に時代の特色を説明しようというコーナーが設けられ、生徒の言語活動が促される工夫が見られる。</li> <li>文化については、代表的な作品を精選し大きな図版で掲載し、その特徴をとらえることができるよう工夫されている。</li> <li>賤称語など部落史に関する記述に配慮がなされている。</li> <li>見開きの「学習課題」と「説明しよう」が必ずしも対応していない。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふりがなが多く振られており、生徒にとって読みやすい。</li> <li>自然環境、人権、平和等の今日的な課題も取り上げられている。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（日文）

教科書名（中学社会 歴史的分野）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容・範囲とも適切である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の特色を理解する上で、重要な用語の解説があり、わかりやすい内容となっている。</li> <li>・学習指導要領に示される範囲よりも詳しく扱う内容は、「歴史を掘り下げる」、「先人に学ぶ」のコーナーで取り上げている。</li> <li>・体験活動と結びつけることができるよう、「出かけよう地域調べ」のコーナーが設けられている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・導入資料から学習課題、本文、側注（キーワード、資料、用語解説）、確認とまとめの関連が図られ問題解決的な学習が重視されている。</li> <li>・教科書偶数ページに時代と世紀が示され、今学習している時を視覚的に確認することができる。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字体、行間および製本の様式が適切で教科書として使いやすい内容となっている。</li> <li>・植物インキと再生紙を使用し環境に優しい。</li> <li>・「ヒラギノ明朝・角ゴシック」フォントを使用し見やすい。</li> <li>・図版（写真や図、イラスト）が鮮明で見やすい。</li> <li>・図版の中の文字は白抜きになっており、見やすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的事象を多面的・多角的に考察できる内容となっている。国際関係や文化交流のあらましを理解させ、我が国の歴史が諸外国と深くつながっていることが理解できる内容となっている。</li> <li>・見開き2ページを1単位時間で学習するにあたって、学習のめあてとして「学習課題」、学習のまとめとして「確認と活用」というコーナーが設けられ、めあてと振り返り、基本的知識の確認、言語活動が毎時間の学習に明確に示されている。</li> <li>・各時代のはじめに、「時代に転換点」というコーナーが設けられ、自分の考えを言葉で表現する活動が準備されている。</li> <li>・単元の最後に「私が考える『・・の日本』の特色」のコーナーがあり、自分の言葉でまとめるようにされており、言語活動の充実が図られている。</li> <li>・身分制・部落史、人権問題、環境問題、防災、領土問題など今日的な課題が取り上げられている。</li> <li>・小学校、地理、公民との関連が示されて関連が図りやすい。</li> <li>・各章の最初に世界地図（歴史）が示され、世界の歴史との関連を意識させることができる。</li> <li>・巻末の年表が使いやすい。</li> <li>・単元の最初「課題」と最後に「まとめ」があるが対応が不十分である。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分量も適切で、取り扱いの内容にも偏りがない。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（自由社）

教科書名（新版 新しい歴史教科書）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各時代の文化の特徴が明確に述べられているが、生徒の発達段階にそぐわないものもある。</li> <li>神話に関する記述が詳細すぎる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>コラムで生徒の興味関心を高める発展学習に生かせる内容が豊富である。</li> <li>学習指導要領を超える詳細な内容は、「人物クローズアップ」や「もっと知りたい」コーナーで本文とは別に取り扱われている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開きの最初にめあてとなる課題が、最後に振り返りの「まとめにチャレンジ」が準備され、1単位時間が問題解決的に構成されている。</li> <li>系図、組織図、地図の様式（形式）が一様でなく比較しづらい。特に地図の海岸線を白で縁取りがなされているものについては見づらい。</li> <li>側注欄に空白が見られ無駄が多い。</li> <li>資料の現代語訳が難解で分かりづらい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>図版中の文字は白抜きか白縁取りがなされ見やすく工夫されている。</li> <li>判型が他社（AB判）より小さく、文字が小さく、文字間も詰まっており読みにくい。</li> <li>写真的屏風絵など全体を写し、何が描かれているか見づらい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章末に「ひとこと」作文で時代を説明させる言語活動が準備されている。</li> <li>伝仁徳天皇陵（大仙古墳）を、「仁徳天皇陵」との表示したり、古代朝鮮半島から移住してきた人々を「渡来人」でなく「帰化人」と表記したりするのは生徒の混乱をきたす。</li> <li>院政を古代に入れたり、鎌倉幕府の開始を1192年とするのは現在の定説から外れる。</li> <li>室町幕府のしくみ図は形式がおかしい。</li> <li>「まとめにチャレンジ」が課題と対応していないところが散見される。また、「まとめにチャレンジ」の箇条書きにしてみようは知識・理解に偏っている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>用語が難しく、分量が多く標準時数で学習するのは難しい。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（育鵬社）

教科書名（[新編]新しい日本の歴史）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>近現代において取り扱わなくてもよい人物が多いと思われる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導要領をこえて詳しく記述されるものは、人物クローズアップや歴史ズームインなどのコラムで区別されている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開きの最初にめあて（学習課題）と最後にまとめが準備されているが、十分対応していない。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物インキと一部に再生紙を使用し、環境に優しい。</li> <li>図版によっては拡大が十分でなく、読み取ることができないものもある。</li> <li>印刷は鮮明であり、製本もよいが、1ページの文字数が多くすぎる。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章の冒頭に「歴史絵巻」のコーナーで、その時代を既習事項を基にイメージすることができるような工夫がなされている。</li> <li>章末の学習のまとめでは、年表に学習事項を整理し、基礎・基本の知識を整理している。</li> <li>各章に「この頃世界は」というコーナーを設け、特に関係深い国を掘り下げていることは、世界の歴史を背景に我が国の歴史の大きな流れを学習することに効果がある。</li> <li>縄文時代に6ページを費やしているのは詳しすぎるし、世界の古代文明は2ページで簡略すぎる。また、縄文→世界の古代文明→弥生という配列は、世界の歴史を背景に日本の歴史を学習するには適さない。</li> <li>神話に関する記述が多すぎ、科学的な歴史認識の育成には適さない。</li> <li>「渡来人」ではなく「帰化人」と表記したり、神護寺の肖像画を源賴朝の肖像として掲載したりするのは一般的できではない。また、御成敗式目に関しては、本文と掲載資料が合致していない。</li> <li>人々の日常の生活（衣食住）等に関する記載が少なく、歴史を身近に学習するには不十分である。</li> <li>絵巻や屏風絵などの図版に①・②等記号を打ち、説明しているのは親切ではあるが、生徒が絵画資料から読み取る際はかえって邪魔になる。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>「なでしこ日本史」はその時代に活躍した女性を取り上げており、女子生徒の関心を高めることができる。</li> <li>中学生が使うには分量が多い。</li> </ul>

様式 1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

(社会) 科部会

発行者名 学び舎

教科書名 ともに学ぶ人間の歴史

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生という発達段階から見て内容が難解である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導にない詳しい記述は、フォーカスやコラムとして取り上げられている。</li> <li>資料がページの両サイドに豊富に掲載されているが、中学生の内容にしては、難解なものもある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻末の年表も見づらい。</li> <li>重要語句（歴史的用語）がゴシック体などで強調されておらず、生徒の学習に便利でない。</li> <li>側注欄に空白があるのがもったいない（解説が少ない）。</li> <li>側注と本文のリンクが明確でない（側注□が本文に□の表示がない）。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生紙と植物インキを使用していて環境に優しい。</li> <li>PUR 製本で開きやすく使いやすい。</li> <li>図版が大きく見やすい。</li> <li>判型が A 4 判と大きく、扱いづらい。</li> <li>紙面が全体的に白っぽく、印刷が鮮明でない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各章のまとめで、実験、絵画資料の読み取り、博物館の見学、グループでの話し合いなど、多様な方法で学習を振り返る工夫がなされている。</li> <li>戦争・平和・人権に関して丁寧に扱っており、考えやすい。</li> <li>単元の最初に課題設定は行われているが、抽象的で分かりづらい。また、単元のまとめと対応していない。</li> <li>毎時間のめあて（学習課題）とまとめ（振り返り）が明確でない。</li> <li>記述が明確でなく、事例も少なく、文化の特色がつかみにくい。</li> <li>特定の歴史観から見た記述が見られる。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>分量が多く標準時数で終わるのは難しい。</li> </ul>

様式 1－3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

(社会) 科部会

発行者名 (東京書籍)

教科書名 (新編 新しい社会公民)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「経済」のキーワードをもとに経済の三主体である家計・政府・企業の活動と役割が 1 つの単元で構成されていることで、そのつながりを捉えやすい。</li> <li>・大単元「私たちの暮らしと経済」では経済の成り立ちは理解しやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「公民」として「持続可能な社会」の担い手となるために、この教科書で何を学んでいこうとするのか、表紙・裏表紙の資料から明瞭に見通すことができる。</li> <li>・地理、歴史の 2 分野との関連性を示唆しながら、公民的分野の学習目標が提示されている。</li> <li>・「共生社会と私たち」(同和問題)に関する資料 P 50 として、結婚差別が取り上げられており指導上配慮が必要な記述がある。さまざまな実態の中の一つであろうが、固定的な見方につながらないかと懸念される表現である。</li> <li>・大単元「私たちの暮らしと経済」の中に「国民の福祉」の内容も包括されており、文字通りの身近な暮らしの中での経済活動を理解しづらい構成となっている。</li> <li>・大単元「私たちの暮らしと経済」の単元において、金融政策は「景気と金融政策」として、財政政策は「政府の役割と財政の課題」として、別々のページで取り上げられ、経済課題に対する 2 つの対策としては、把握しづらい構成となっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事実の把握、課題の設定、解決の見通しといった学習活動が教科書見開き 2 ページの資料をもとに展開させやすい。グラフの資料も、円・棒・折れ線と読み取り力を高める効果がある。</li> <li>・発展的な学習としての資料が多く掲載されている一方で、文字数が多いという印象を持ちやすく、ページをめくる度にすさまのない圧迫感も感じる。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小口部分が大単元によって色分けされているので、教科書を内容別に開きやすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3 分野の学習内容を関連させながら、よりよい社会づくりについて探究できる学習内容となっている。</li> <li>・単元のまとめとして、まず重要語句の説明、さいごにもう一度内容説明が指示されており、難易度が高い構成となっている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

(社会) 科部会

発行者名（教育出版）

教科書名（中学社会 公民ともに生きる）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障の内容が「暮らしと経済」とは別単元で構成され、今後の日本社会が抱える課題を深く学習できる単元構成となっている。</li> <li>・単元の振り返りとしての「学習のまとめと表現」ではキーワードが提示されたうえで語句の説明をさせるなど、支援の仕方が丁寧であり、発展的学習の内容についても身近な例が取り挙げられて興味・関心を持って学習に臨みやすい構成となっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「持続可能な未来」を築いていく公民となるための、その内容と学び方が資料と共に巻頭に表示されていることで、問題解決的な学習の見通しが持ちやすい。</li> <li>・同世代、中学生の活動が資料として多く取り挙げられ興味・関心を高める効果がある。</li> <li>・「私たちの暮らしと経済」と「安心して暮らせる社会」が別の大単元として構成されており、単元末の振り返りの「学習のまとめと表現」において生徒の身近な経済活動を例示しながらより詳しく内容整理がなされている。</li> <li>・巻頭に「公民」とは何か、という説明を丁寧にする必要がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容項目における資料の数及び質の精選が行われており、めあてに対するまとめへ導くにあたって適切な配慮がなされている。</li> <li>・毎時間の内容ごとに「学習課題」が設定され、そのまとめとして「ふりかえる」コーナーが2ステップでの振り返りを行えるよう工夫されている。</li> <li>・「私たちの暮らしと経済」の単元において、経済政策として金融政策と財政政策の2つが併せて載せられ、2つの経済政策として捉えることができる。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体を通した文字の大きさ、分量が適切で読みやすく構成されている。</li> <li>・小口部分の色分けの仕方が色は明瞭だが、若干小さめで、大単元ごとに開けにくい製本となっている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会を捉える見方や考え方が、日常の社会生活と関連づけられた資料をもとに考察できる構成となっている。</li> </ul>
6 その他	

様式 1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

(社会) 科部会

発行者名 (清水書院)

教科書名 (中学 公民)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円高・円安・為替相場の説明が本文中に載せられ、経済のグローバル化と関連させられるように配置されている。</li> <li>・本文の補足説明が長いもので 10 行と全体的に分量が多く、長い。</li> <li>・表紙の 4 つの写真資料のうち、" 経済 " を表現している写真資料がどれなのかわからない。</li> <li>・本文の文字数が少なく、内容をつかませにくい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選挙の仕組みの写真資料として「討論をおこなう政党の党首」が選択されているが、すでに交代している政党が多く最新資料を活用するのがのぞましい。</li> <li>・P 2 「公民」 = 社会のメンバーと説明されているが、どのようなメンバーなのかわかりづらい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「プライバシーの権利」「自己決定権」などが説明のみで、判例等の資料提示がないので理解しづらい。</li> <li>・P 17 グラフ資料の出典及び年次が把握できない。</li> <li>・P 24 単元のまとめの構成として、基本的な内容と発展的な内容が羅列され、質問形式で問うかたちの構成となっているため、語句内容の確認など丁寧な支援に欠けており理解しづらい。</li> <li>・P 98 大単元のまとめとして基礎・基本の内容の確認のみとなっており、" 公民としてどう政治参加を行っていこうとするのか " 発展的課題に乏しい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大単元、中単元の表示がはつきりせず、区別しづらい。</li> <li>・本文中の文字、図表の文字のサイズが小さく見づらい。</li> <li>・P 31 行数の余り、空白部分がある。</li> <li>・小口部分が明瞭に色分けされておらず、大単元ごとに開きにくい製本となっている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決型の構成ではなく、解説中心の内容構成となっているため本文内容が多い。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「国務請求権」は難解な表現である。</li> </ul>

様式 1－3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

(社会) 科部会

発行者名 (帝国書院)

教科書名 (社会科 中学生の公民)

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>初めて出会う政治用語、経済用語が本文中において丁寧に説明され、提示されている資料を活用しながら理解を促しやすい。</li> <li>毎時間の学習のまとめとして、見開きページの右下に「確認しよう」というコーナーが設けられており、「・・・説明してみましょう。」の表現が多く、言語活動を促しやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>公民的分野がつまりどんな社会をめざすのか、「より良い社会」「持続可能な社会」これらの表現がどっちつかずの感があり捉えづらい。</li> <li>資料の選定において日本国憲法の内容で「G H Qが作成したポスター」平等権の内容で「婚外子の判例」など配慮を欠いていたり、煩雑で活用しづらい選定となっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>大単元のまとめとして、重要語句の整理がただ語句の羅列にとどまることなく、質問形式で行われているため理解を促しやすい。</li> <li>「対立と合意」の内容で例示されているのが、マンション生活におけるものであり、地域の実態を考慮すると、生徒の身近な生活環境とは捉えにくい状況もある。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の文字の大きさがやや小さめ。表中の文字となるとさらに小さめとなり見づらい。</li> <li>大単元のページが小口部分で色分けされており、その色がはっきりとした適色となっており、教科書を内容別に開きやすい製本となっている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体としてコンパクトにまとめられているが、文字が小さい。</li> <li>学習ナビゲーターとしてのイラスト登場人物が本文内容に登場せず、発展学習やまとめ学習において、3人という少人数で登場させるかたちとなっている。紙面はすっきりするが、生徒への疑問・課題意識は持たせにくく構成となっている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>法律ができるまでのながれ資料が具体的であることで、却って一般的なながれがわかりづらい。</li> <li>全体的に文字より図表の充実度が優先されている感じがある。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

(社会) 科部会

発行者名（日本文教出版）

教科書名（中学社会 公民的分野）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間の学習課題の「確認」として、基礎的・基本的内容の充実を前提しながら、「情報スキルアップ」の項目を設けるなど発展的な課題設定もなされている。</li> <li>・大単元として第2編が2本立てられ、さらに章立てされた構成となっている。もくじを開いて学習の見通しをさせる際、同じ語句が2つ続くのでわかりづらい感がある。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「対立と合意」、「効率と公正」に関する見方や考え方では、中学生の日常生活の中からイラストで例示されており、理解を促しやすい構成となっている。</li> <li>・単元のまとめとして、まず語句・内容を整理し、その上で新たな発展的問題が載せられており、個に応じた学習の深化を図ることができる。</li> <li>・新聞資料が多用され、生徒の興味・関心をひきやすい。</li> <li>・P 80 政党の党首写真が古い。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大単元での学習内容の構成がコンパクトにまとめられている。例えば、現代社会は少子高齢化、情報化、グローバル化と項目立てされ、探究できる活動が仕組まれている。</li> <li>・教科書本文中の漢字にふりがなが多用されているので、印象として文字数が多く感じられる。</li> <li>・P 45 図“基本的人権”は全部で4つの種類で構成されている感じを受ける。</li> <li>・P52 の同和問題の資料は適切でない。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大単元のページが小口部分で色分けされているので、教科書を内容別に開きやすく工夫されている。</li> <li>・表紙がイラスト記述で現代社会を表現する写真資料が活用されていない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間の選定されたキーワードが載せられており、めあてに対するまとめが、キーワードを活用しながら行いやすい。</li> <li>・毎時間の学習のまとめ方として、見開きページの右下に「確認と活用」が載せられ、特に「活用」においては「・・・説明してみよう。」という指示によって言語活動の充実を図ることができる。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ナビゲーターを務めるイラスト登場人物の吹き出しが却って生徒の集中をそいでしまう。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

(社会) 科部会

発行者名（自由社）

教科書名（中学社会 新しい公民教科書）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>100時間という時間枠で、目次第1章「個人と社会生活」の内容項目及び発展的学習として位置付けられている「もっと知りたい」「課題の探求」が項目65に対して24と多く、バランスを欠いている。</li> <li>P2「国家の基本的役割は外敵を防ぎ、国内に平和を築くことです。外敵を退けるために、戦争は避けられませんでした。」この記述は古代国家のことなのか、判断があやふやに捉えられやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ミニ知識」で挙げられている項目で「国際社会は弱肉強食」「自助努力をうながしてきた日本型のODA」など限定的解釈のことばがみられる。</li> <li>表紙i「すごいぞ日本の技術は」の文末表現「・・・となりうる。」「・・・貢献できる。」「・・・するようになる。」と将来予測に過ぎない内容が断定的な表現となっている。</li> <li>P9 P25資料の解釈まで載せられている。よって4観点の”技能”的習得が困難。</li> <li>想像図のイラスト資料が適切でない。</li> <li>P11のミニ知識のイラスト「紙をひろう屑屋」は不適切である。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>P8資料出生数の提示に対して根拠となる出典、年次等の記載がない。</li> <li>資料一般に出典、年次、タイトル等が明示されていない。</li> <li>P21「効率と公正」の学習において、身近な事例としての提示がなく、関心を引き寄せたり理解を深めたりすることが難しい。</li> <li>「対立と合意」の学習が後出され関連して学習しづらい。P29</li> <li>表紙の絵が抽象的で意味が捉えづらい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>「教科書の使い方」の文章は文字が大きく平易な表現でわかりやすい。</li> <li>P53 P59 P71空白部分が多い。そしてその場合イラストの人物が空白を埋めるように台詞もなく登場している。</li> <li>漢字全般にふりがながあまりつけられていない。</li> <li>印刷全般が薄めで暗い印象を受ける。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元ごとのまとめ方として重要語句の提示がなされながらも、基礎基本内容の確認が行われないまま、「学習の発展」としての問題文が提示されている。まとめる際の支援に乏しい。</li> <li>生徒の実態と結びつく事例、さらに言語活動を充実させるような事例に乏しい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体的に空白が多すぎる。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（育鵬社）

教科書名（新編 新しいみんなの公民）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>P 134 企業の種類図で私企業の下に公企業が位置付けられ上下関係と捉えがちである。</li> <li>経済のグローバル化と為替相場の内容では、身近な経済活動として捉えにくい例示となっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元への導入として「・・・の入口」コーナーが設けられ、生徒の興味</li> <li>・関心を高めて学習がスムーズに進むよう配慮されている。また「どうして政治を学ぶの？」「どうして経済を学ぶの？」と学習の目的が平易な言葉で説明されていて、大単元学習のスタートがきりやすい。</li> <li>・「持続可能な社会をめざす」公民としての姿勢ではなく、「世界で活躍する日本人」等が記述されている。</li> <li>・言語活動を行う際に内容が発展的過ぎて、導入での使用は難しいと思われる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>「なぜ公民を学ぶのか？」の説明が平易な言葉で説明されている。</li> <li>・単元末の学習のまとめの構成が、まず重要語句の確認、基礎的・基本的な内容の理解、発展的内容課題の提示というながれとなっているので、学習の確かめと深化を図ることができる。</li> <li>・「下村治」P 126 「憲政史上初の女性首相秘書官、山田真貴子」など本文内容との関連性に乏しい。</li> <li>・P 101 アメリカ大統領制のしくみ図の中でオバマ大統領のイラストが用いられているのは不適切。</li> <li>・P69 「・・・障害になったり・・・」など、口語体の文章がある。</li> <li>・P88 の政党の選挙公約ポスターは、偏りがあり、不適切である。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>小口部分の色分けが大単元ごとに適色でなされており、教科書を内容別に開きやすい。</li> <li>・学習のまとめページの文字が小さく活用しにくい。</li> <li>・P 39 P 59 P 87 P 143 空白部分が目立つ。</li> <li>・本文中にふりがなが多用されており、全体的に文字数が多く盛り込まれている感がある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ページレイアウトの仕方として、文字を小さく詰めすぎたり、空白があるなど、バランスが悪い。</li> <li>・語句説明が全体として少ない。（国庫支出金 為替等）</li> </ul>
6 その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（東書）

教科書名（新編 新しい社会 地図）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の程度も十分であり、生徒の発達段階に適応した内容であり、基礎を身につけさせる資料が充実している。</li> <li>教科目標及び地理的分野目標を達成できるよう、偏りなく適切な配慮がなされている。学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>世界や日本の地形を中心に、自然環境や産業、人々の暮らしや文化についても適切に調べられる内容になっている。</li> <li>資料集としての活用も可能なものに仕上がっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源・エネルギーの資料に説明と写真があり、わかりやすくまとめられている。</li> <li>「テーマ資料」が記載され、テーマに応じて考察することを通して、理解が深まり学習効果が高まるような資料の掲載がある。</li> <li>様々な「主題図」を基本資料として掲載されており、基礎・基本的知識を得できるものとなっている。</li> <li>地域の特徴的な事象を「注目したい記号」として記載され、地域の特色がとらえやすくなっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図に直接書き込めるようになっているところが生徒の学習に便利である。</li> <li>巻頭に、地図帳の構成要素の解説や具体的な活用例が示され、授業での活用が理解しやすくなっている。</li> <li>写真や鳥瞰図等の資料から具体的なイメージをとらえやすくなっている。</li> <li>巻末に地形や気候など分類ごとに資料の種類やページが記載され、検索しやすくなっている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字や写真是鮮明で見やすく、特に重要な地名については、赤の文字で白の縁取りがされており、特に見やすくなっている。</li> <li>すべての生徒の色覚特性に適応する見分けやすい色が使用されている。</li> <li>環境問題に配慮した再生紙、植物インキが使われている。</li> <li>見分けしやすい色ではあるが、全体的に暗く感じる仕上げになっている。</li> <li>日本の諸地域の地図で、地名をあらわす文字が大きく、読み取りづらい。</li> <li>ページ境目ギリギリの箇所は見えづらい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校での学習をふり返りながら中学校での学習が進められるように、巻頭に世界全図、巻末に日本全図が記載されている。</li> <li>自然環境、人口、資源・エネルギーと産業、地域間の結びつきについて地図を活用し、日本全体としての地域的特色が大観できる内容になっている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が印を付けやすいインク使いとなっている。教科書と関連させて使用しやすい。</li> <li>関連する資料が他ページにある場合は、「ジャンプ」マークで関連する資料を素早く見つけられる工夫が見られる。</li> <li>都道府県の産品と名所、お国自慢を紹介したページがある。</li> <li>適切に資料の出所・出典はあるが、最新のものないものがある。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（社会）科部会

発行者名（帝国）

教科書名（中学校社会科地図）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の興味・関心をいかし、自主的・自発的な学習が促されるものとなっている。</li> <li>資料・写真が豊富であり、生徒が手にして意欲がわきそうな内容になっており、基礎を身につけさせる資料が充実している。</li> <li>教科目標及び地理的分野目標を達成できるよう、偏りなく適切な配慮がなされている。学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>世界や日本の地形を中心に、自然環境や産業、人々の暮らしや文化についても適に調べられる内容になっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>イラストと写真が随所に使用され、生徒の関心を高めるような工夫がされている。</li> <li>各州や各地域ごとに国旗が掲載され、位置を確認しながら理解できるようになっている。</li> <li>「地図を見る目」「やってみよう」で地図の着眼点や地図から読み取る学習や言語活動を促す記載がある。</li> <li>学習上重要な地名は大きく太い文字で記載され、他の地名よりも目立つよう配慮されている。</li> <li>内容を焦点化するために、通常の地図だけでなく、鳥瞰図が多く採用されている。</li> <li>「大陸から日本を見渡す地図」が掲載され、異なる視点から地形を見ることに気づかせる内容となっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>各ページに左端がインデックスのように色分けされており、探しやすくなっている。</li> <li>多くのページに標高や水深を示す色の凡例が掲載されている。</li> <li>日本と世界の国々の位置関係が比較できるように、世界地図の様々な場所に同緯度・同縮尺の日本地図が掲載されている。</li> <li>地形がとらえやすいように、等高段彩表現に陰影表現を合わせ、立体感のある地図表現になっており、3次元的に地形をとらえやすくなっている。</li> <li>他ページに関連した内容の資料図がある図版には、タイトルに参照ページが記載されている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷は鮮明で、図・写真ともに読み取れるようになっている。</li> <li>すべての生徒の色覚特性に適応する見分けやすい色が使用されている。</li> <li>環境問題に配慮した再生紙・植物インキを使用している。</li> <li>地図が美しく読み取りやすくなっている。</li> <li>日本の諸地域の地図で、地名をあらわす文字が大きく、読み取りづらい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校で身につけた技能を生かせるように「地図帳の使い方」が具体的に示されている。</li> <li>授業の実態に応じた幅広い学習が展開できるように、世界・日本とともに地域に偏りなく資料が選定・記載されている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

数学科部会

発行者名 東書

教科書名 新編 新しい数学

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年の発達段階に適応し、学習指導要領の内容を不足なく取り上げている。</li> <li>問題数は充実しているようだが、授業では取り上げず、生徒が自ら進んで取り組むための問題（☆印）が多い。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的・基本的な内容が確実に習得されるよう内容が系統的にならべられている。導入教材で数学的活動が仕組まれ充実している。また、練習問題や補充問題が充実しているため、家庭で自主学習ができるように配慮されている。</li> <li>学習のポイントをまとめている箇所がない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>文節のまとまりなど読みやすい位置に改行されている。間違いやすい問題の解答例や、内容を深める問題が記載されている。色刷の補足の説明がわかりやすい。</li> <li>レポートづくりの資料が毎回しめされており、活動に生かせる工夫がある。</li> <li>例の内容が分かるような表記がない。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>図や写真はカラー刷りで、印刷は鮮明である。例の文字と問題の文字の大きさを変える等の工夫がなされ、行間にも配慮され見やすい。製本の様式、材料も適切である。</li> <li>白中心で、重要事項が分かりにくい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入に、数学的活動があり、興味関心を持たせる工夫がある。また、「数学発見レポート」では、身のまわりの出来事から数学を発見し、レポートにまとめる課題を設け、自分なりに表現する活動を充実させるようになっている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

数学科部会

発行者名 大日本

教科書名

新版 数学の世界

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「社会にリンク」は、数学がどんな仕事で役立っているかが人物とともに取り上げられている。</li> <li>内容は標準レベルであるが、導入問題は興味を持ちにくく、知的好奇心が刺激されない。また、活用問題は生活に結びつかない内容である。</li> <li>巻末のまとめの問題に数学的な用語など知識・理解の内容がしっかりと載っている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>導入教材で数学的活動が仕組まれているが、内容が難しく興味関心を喚起していないと思われる。</li> <li>反復学習や練習問題などによる繰り返し学習ができるように配慮されている。</li> <li>練習問題が充実している。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>解答例が板書の形になっているので、手書きを大事にされており学習の深まりに有効であると感じる。</li> <li>すべて見開き2ページの構成になっている。</li> <li>例題について穴埋め式になっている問題がある。</li> <li>図形のページがスペースを広く取ってあり、見やすい。</li> <li>定義や教科書に使われているマークの意味など、基本的な部分がわかりやすく表現してある。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>字が大きく、余白も十分あり見やすい。</li> <li>印刷等は鮮明である。</li> <li>印刷製本の面で、「プラス・ワン」等により、窮屈な印象がある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>重要ポイントの説明が雑である。</li> <li>基礎基本が重視されている。</li> <li>数学の有用性の実感を大切にしてある。</li> <li>習熟度に応じた学習内容が充実している。</li> <li>家庭で自主学習できるよう配慮されている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

数学科部会

発行者名 学図

教科書名 中学校数学

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の範囲は適切で、程度も無理がないと思われる。</li> <li>・単位の書き方や数学的な考え方の例が、最初にある。</li> <li>・3つの文字を含む連立方程式などの発展的な内容が含まれている。</li> <li>・導入は興味を持ちやすく、おもしろい内容となっており、また非常に見やすく、すっきりしている。</li> <li>・内容が1時間（授業ごと）ごとに区切りにくい。</li> <li>・活用問題も充分あり、生活に結びつく内容である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学的な考え方方が分類されて、例示とともに載っている。</li> <li>・実験に配慮された題材を取り上げられており、生徒の興味関心をいかしている。</li> <li>・基礎的・基本的な内容が着実に習得されるよう、内容が系統的になるように配慮されている。</li> <li>・練習問題が充実している。</li> <li>・基礎と応用・活用とに分けて記載され、使いやすい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の側に「ふりかえり」や関連する巻末ページが載っている。</li> <li>・吹きだしを使って説明をより詳しくしている。</li> <li>・効果的な場面でカラーが用いられている。</li> <li>・難しめの『例』の解答はノート形式で書かれており、ノート作りの学習スタイルを定着させやすい。</li> <li>・問題解決の見通しとなるようなヒントが多く書かれているので、生徒が自力解決をしやすい。</li> <li>・单元の導入で、生活や仕事に活かされる身近な数学に触れられ、興味関心をもたせる工夫がある。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷等は鮮明であるが、行間や余白が少ない。</li> <li>・文字の大きさ等、適切である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な学習内容の箇所では、イラスト等を上手に使って分かりやすい説明文になっている。</li> <li>・基礎・基本の重視している。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

数学科部会

発行者名 教出

教科書名 中学数学

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年の発達段階に適応し、学習指導要領の内容を不足なく取り上げている。</li> <li>・内容の範囲は適切で、程度も無理がないと思われる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さくいんは数学用語の英語訳を載せて、生徒の興味を持たせている。</li> <li>・実験に配慮された題材を取り上げられており、生徒の興味関心をいかしているが、授業で取り上げづらい題材もある。</li> <li>・生徒たちが家庭でも自学自習しやすいような配慮がなされている。</li> <li>・練習問題が充実している。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本文の側に、補充問題のページ数が載っている。</li> <li>・解き方ばかりで、説明が少ないために生徒の学習の深まりがあまり期待できない。</li> <li>・効果的な場面でカラーが用いられている。</li> <li>・基礎、A問題、B問題と分けて提示されており、使いやすい。</li> <li>・スパイラル方式が取り入れられている。</li> <li>・「まちがい例」で確認できる。</li> <li>・学習方法やノートの工夫が提示してある。</li> <li>・小中連携のための「学びの系統図」が掲載されている。</li> <li>・「章のまとめ」のページが設定されているが、言葉が多く、わかりにくい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題の区切りが分かりにくい。</li> <li>・文字、上下左右の余白が全体的に小さい。</li> <li>・全体的に落ち着いた色づかいである。</li> <li>・1ページの内容が多すぎて、見た目がすっきりしていない。</li> <li>・印刷は、読みやすくスッキリしている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「数学的な考え方」について、本文の学習ではどのように使われているかをくわしく説明している。</li> <li>・生徒たちが、家庭で自主学習できるよう配慮されている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

数学科部会

発行者名 啓林館

教科書名 未来へひろがる数学

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒たちの発達段階に適している。また、基礎問題、補充問題、発展問題が充実しており、系統性を意識した構成になっている。</li> <li>発展的な学習内容（学習指導要領に示されていない内容）を、「数学広場」や別冊の「学びをいかそう」で紹介されている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習の内容を思い出しながら学習を進められるように配慮されている。</li> <li>教科書の使い方と一緒に、ノートの書き方の工夫やまとめ方について、言語活動の充実を図るために、生徒が参考にできるような例示をしている。</li> <li>「基礎のたしかめ」「章末問題」「力をつけよう」などの問題の解答を別冊にまとめて掲載し、自主的に取り組めるように配慮されている。</li> <li>系統性を意識した構成になっていて、しかも生徒一人ひとりの理解に応じ、基礎問題、補充問題、発展問題などの内容が充実している。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書に書かれている内容の意味が理解しやすいように、改行位置を工夫している。</li> <li>章末の『基本の確かめ』で、学習内容が理解できているかどうかの自己点検がしやすい。また、振り返り・活用に関する部分が別冊になっているので、本編と並べての活用がしやすい。</li> <li>例題にタイトルをつけ、学習内容が明確になるように配慮されている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザインを意識した配色で、大変見やすい。</li> <li>文字の大きさ、字体、行間等も適切である。また、余白にゆとりがあり、見やすいページづくりがされている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各单元の導入では、「学習のとびら」で、数学的活動の楽しさや数学のよさの必要性を実感できるような内容の充実が図られている。</li> <li>自分の考えを整理し、他の意見を聞き、多様な視点や考え方を交流できるよう「みんなで話し合ってみよう」等のコーナーがある。</li> <li>図形の性質などの根拠を明らかにして筋道を立てて説明し、その説明から新たな性質や関係を読み取る解説や例題が提示されている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

数学科部会

発行者名 数研

教科書名 中学校数学

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容は標準レベル。また、例や問い合わせなど、整理されていて見やすい。</li> <li>写真が多く、身の回りからの例を数多く掲載している点は良いが、導入の内容が興味がわかない内容となっている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験に配慮された題材を取り上げられており、生徒の興味関心をいかしているが、授業で取り上げづらい題材もある。</li> <li>反復学習や、練習問題などによる繰り返し学習ができるよう内容の充実がなされている。</li> <li>巻末のチャレンジ編の中に発展的な問題の例題と解答、類題がある。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意が必要となることがらや、より知識が深まる問題にマークをつけている点が、生徒にとっての学習の深まりにつながると考える。</li> <li>計算の手順や問題を解く手順がカラーで詳しく書かれているので、自分で勉強する際に使いやすい。</li> <li>他の教科書に比べるとページ数がかなり少ない。</li> <li>学習のまとめがあり、分かりやすい。</li> <li>立方体を同型3つに分ける模型の展開図が巻末に有り、班学習をすると、体験的に角錐と角柱の体積関係をつかませる場面で活用がしやすい。ただし、全体的に説明が見づらい。</li> <li>スパイラル方式が取り入れられている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>行間広く、余白も多くあり見やすい。</li> <li>文字の大きさ、間隔ともに、適切である。</li> <li>印刷は見やすく工夫してある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>数学の苦手な生徒たちにとっても、理解しやすい説明文になっている。</li> <li>習熟度に応じた学習内容が充実しており、生徒たちは家庭で自主学習できるよう配慮されている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

数学科部会

発行者名　日文

教科書名　中学数学

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容の範囲は、学習指導要領に基づいており適切である。</li> <li>・内容の程度については、基礎的・基本的な知識や技能の習得のために適切な例題や問題が精選され、順序良く配列されている。また、発展的な問題も含まれ、数学的な見方や考え方を育てることができる。</li> <li>・各章のとびらの課題の取り扱いが、難しい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の生徒たちの理解に応じ、きめ細かい指導ができるよう、補充的な内容と発展的な内容の両面とも充実している。</li> <li>・導入教材で数学的活動が仕組まれ充実している。</li> <li>・各单元の導入の前に、既習内容を振り返るページが用意されているが、問題の量に差があって、計画しにくい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例題や練習問題に取り組む際に、振り返る既習内容や関連する練習問題等のページ数が記述してあり、配慮がなされている。</li> <li>・1時間の授業が、見開き2ページで構成されているので、授業の方向性をつかみやすい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明と挿絵がよく連動しているので説明が分かりやすく、印刷も鮮明である。</li> <li>・文字の大きさや書体、行間も適切で読みやすい。</li> <li>・製本も丁寧で、紙の質もよく扱いやすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「くり返し」「確かめ」「取り組んでみよう」の3つに分かれ、段階的である。</li> <li>・巻末に数学への興味が一層高まる課題が用意され、数学の見方や考え方をさらに育てるための課題学習として取り組むことができる。</li> </ul>
その他	

## 様式1－3（学校意見のまとめ）

## 学校意見のまとめ

(理)科部会

発行者名（東書）教科書名（新編新しい科学）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元末に「基礎の徹底」と「確かめ応用」が設けられ、定着度の悪い問題が学習できるようになっている。</li> <li>基本的概念育成を段階的に行うことができる内容になっている。</li> <li>内容が他の教科書よりも難しいが、教科用図書としては問題ない。</li> <li>教科の目標を達成するために必要な内容が的確に盛られており、「自ら進んで学習する意欲を高める」ために、学習前と後に同じ問い合わせに答える「Before&amp;After」によって、生徒自らの成長を実感し、学びの意味や必然性を感じ取るような工夫がなされている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料が多くて、生徒が混乱するのではないか。また、標記が複雑で、ポイントがわかりづらいので使いづらい。</li> <li>観察、実験ポイントの基本操作がわかりやすく説明してある。</li> <li>単元の最後にある、最先端の科学技術の紹介や学習内容の整理が、わかりやすくまとめられている。</li> <li>植物の呼吸の実験では、小学校の実験と重なっており必要性はない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>発展なのに黒い太字で文字や公式が書いてあったりして、生徒は覚えてはならないと勘違いしてしまうかもしれない。</li> <li>説明の流れが分かりやすく、実験の留意事項が丁寧である。</li> <li>見やすく、実験の内容が精選されていてよいが、実験などで理論通りにならないものは、考慮してほしい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科用図書はとても見やすい色調と内容もバランスよく構成されている。内容は特に問題もなく全体を網羅している。</li> <li>写真等多くカラフルな印象があるが、刺激が多すぎるようである。</li> <li>環境に配慮した植物性インキによる鮮明な印刷、1年生を大きくした配慮ある文字の大きさ、ユニバーサルデザイン書体、聞きやすく堅牢な製本様式、透けにくい紙材などが適切である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>各教科及び各学年間相互の連携がとれ、系統的、発展的な指導ができるように配慮されている。</li> <li>観察、実験に係るデータ処理や情報を収集すべき箇所やつまずきが多い箇所に対してインターネットの活用を促すマークが設定され、ICT機器の活用を促すよう工夫されている。</li> <li>発展的な学習が充実しており、内容理解をさらに深める内容である。</li> <li>防災に関する内容をもっと取り入れるべきだと感じられる。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体例が身近なもので分かりやすい。</li> <li>挿絵の効果により、直感的に本文の内容が理解しやすい。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（理）科部会

発行者名（大日本）教科書名（新版 理科の世界）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科の目標と内容の関連付けが適切に行われており、生徒が目的意識をもって、主体的な問題解決の学習を繰り返すことにより、科学的な見方や考え方方が身に付くように構成されている。</li> <li>学習指導要領に示す内容等が不足無く取り上げられている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な計算方法の振り返り等、他教科との関連を図り、つまずきやすい内容に対して配慮されている。</li> <li>レポートの書き方や話し合い活動等、言語活動を通して生徒の科学的な表現力が養われるよう配慮されている。</li> <li>黄色を背景にした文が視覚的に注意を喚起し、またマークによる注意点が明確で、安全や環境に対して配慮されている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>発展的内容は背景が青色に統一され、生徒が一律に学習する必要がないことが視覚的にも明確であり、本文ともはつきり区別されている。</li> <li>単元の構成が原則2分野→1分野→1分野→2分野と久留米市の基底カリキュラムとも一致しており、使用上の便宜が非常に高い。</li> <li>3年の6単元構成については、賛否が分かれる所である。</li> <li>観察、実験にもう少し、ＩＣＴを活用した記述が欲しい。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルデザイン書体、ユニバーサルカラーデザインが採用されており、生徒の視覚の多様性に対し、読み解に関する部分が担保されている。全体的な色彩が落ち着いており、大変見やすい。</li> <li>吹き出しの文章の改行の位置等、読みやすいように工夫されている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>結果の整理の仕方や考察の視点が明確で、従来以上に目的意識をもつて観察・実験に取り組み、科学的な見方や考え方を見に付けることができるよう配慮されている。</li> <li>原理や法則の理解を深めるために、ものづくりの活動が設定されている。また、単元学習の前に、継続観察（観察）をうながし意欲付けるページが設定され、生徒が計画的に学習できるよう配慮されている。</li> <li>校外施設との連携や、環境及び日常生活や職業と関連させるコラムが多く取り上げられている。</li> <li>実験について「目的」「予想」「方法」の明示が欲しい。対応する内容について、きちんと記載があるが、生徒にとっては明示してもらった方が分かり易い。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>2年生では、久留米市にある福岡県青少年科学館が紹介されており、生徒の興味関心を高めることができると考えられる。</li> <li>教科書に使用されている写真における企業名について、特定の企業が示されないように十分に配慮されている。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（理）科部会

発行者名（学校図書）教科書名（中学校 科学）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の配列が、「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」に分かれている、内容の系統性がわかりやすいが、久留米市の現在のカリキュラムとは、順番や構成が違っている。</li> <li>・1年植物が、教科書の中盤にあるため、花の開花時期とずれている。</li> <li>・2年化学変化が原子から、2年天気が露点から、と難しい内容から入る形になっている。</li> <li>・学習指導要領 第2分野 内容(7)『自然と人間』の中の「自然界のつり合い」だけをとり出して、B-5「生命のつながり」(細胞、遺伝)の後に配置しているが、学習の流れとしては、この方がわかりやすいかもしれない。</li> <li>・生物分野で、全学年に重なりがあり、生徒が混乱する可能性がある。</li> <li>・1年生 P259 図12 柱状図の説明が不十分で、A～Hの観測地点の位置がつかみにくい。</li> <li>・コンピュータや情報通信ネットワークに関する記載が少ない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定、実験・観察、結果、考察という流れに沿って構成されている。</li> <li>・「思い出してみよう」で、既習内容が復習できるようになっている。</li> <li>・実験・観察の前に「課題」を設定し、目的意識を持って、実験・観察ができるようになっている。</li> <li>・実験・観察の後には、「結果」「考察とまとめ」が記載されていて、教科書を読むだけで、内容が理解できるようになっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭の「教科書の使い方」は、1ページだけで、ページの縮小版もないため、若干わかりにくいが、「観察・実験」の進め方を2ページ使って詳しく説明している。</li> <li>・レイアウトが、5社の中で唯一違う。本文が各ページの左側にあり、右側に脚注のスペースがある。行目盛りが遠い。</li> <li>・字の大きさや書体の違い、色使い等にもう少し工夫がほしい。大切な用語や、大事なところが目立つようなつくりになっていない。</li> <li>・「周期表」が1ページで、横向きのため、使いにくい。</li> <li>・巻末に「原子カード」が付属している。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。</li> <li>・ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、色使いやレイアウト等に配慮している。</li> <li>・持った時、一番重量感がある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元末問題の最後に「活用しよう」という、思考力を育てる問題がある。</li> <li>・各単元末に、「科学を仕事に活かす～はたらく人たち～」(学習内容を活用する仕事の紹介)があり、職業との関連とともに、科学と生活が結びついていることが示されている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（理）科部会

発行者名（教出）教科書名（自然の探究 中学校理科）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元や各章の最初のページでは、大きな写真を掲載し、興味や関心が高まるように工夫するとともに、学習の見通しをもった追究ができるよう配慮され、観察・実験を通して、問題を自ら解決する力が育つようの内容が的確に構成されている。</li> <li>学習指導要領に示す内容等が不足無く取り上げられている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>単元扉や章導入では、日常生活で目にすることができる事物・現象を取り上げることにより目的意識をもって学習に臨むことができるよう配慮されている。</li> <li>観察・実験の前には必ず「課題」を、観察・実験の内容に応じて「話し合おう」や「考えよう」を設け、実験結果の予測や実験仮説の設定、実験計画の立案などを実施前にするよう設定することにより科学的に探求する能力の基礎と態度を育成するよう配慮している。</li> <li>全般的な安全指導は巻末の「理科室のきまりと応急処置」、おもな物質・試薬に関する安全上の注意事項は「教科書に記載されているおもな物質・試薬の一覧」として掲載され、丁寧な解説と共に注意喚起がなされている。また、観察、実験に際して、「禁止」「注意」マークで危険度の段階までわかるように明示されている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>「ハローサイエンス発展」として別枠で学習指導要領で定められた内容以外のもの掲載され、本文と区別されている。</li> <li>単元の配列が全学年とも化学領域→物理領域→生物領域→地学領域→化学分野であり、久留米市の基底カリキュラムと合致しない。単元の配列を変えない限り、実験用具が重なることや1年生の植物観察の時期が合わないなどの課題が生じる。</li> <li>実験データの自動測定、計測したデータの処理、各種ソフトウェアの活用例、Webページの検索の仕方など、コンピュータを積極的に活用するよう配慮されている。</li> </ul>
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>カラーユニバーサルデザインが採用されてはいるが、重要語句についてはオレンジ色のフォントが使われており、色覚特性が有る生徒の重要度の理解が担保できない。また、印字のポイントが小さく見づらい。</li> <li>ページをめくる際に、紙同士が付着し合い、使用しづらい。また、裏面の文字や図が透けやすく紙質に課題を感じる。</li> <li>表紙が滑りやすく、持ちにくい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>結果の整理の仕方や考察の視点が明確で、従来以上に目的意識をもって観察・実験に取り組み、科学的な見方や考え方を見に付けることができるよう配慮されている。</li> <li>原理や法則の理解を深めるための巻末付録、「活用しよう」などにおいてものづくりの題材が取り上げられている。また、「生徒実験」において継続的な観察や季節を変えての定点観測が設定され、生徒が計画的に学習できるよう配慮されている。</li> <li>巻末「校外の施設を活用しよう」において博物館や科学館などの活用例紹介が適宜行われる内容になっている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書に使用されている写真における企業や商品名について、数枚の写真においてブランドのマークやパッケージ等で示されている。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（理）科部会

発行者名（啓林館）教科書名（未来へひろがる サイエンス）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書の配列が、「生命・地球編」と「物質・エネルギー編」に分かれていて、内容の系統性がわかりやすいが、久留米市の現在のカリキュラムとは、順番や構成が違っている。</li> <li>1年生 p87 柱状図の説明がわかりにくい。</li> <li>5社の中で唯一、2年生スチールウール（鉄）の燃焼が生徒実験として扱われていない。</li> <li>環境問題について、的確な材料を使った表現が少ない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>各单元のねらいや流れが、最初に提示されているので、学習の流れが理解しやすい。</li> <li>課題設定、実験・観察、結果、考察という流れに沿って構成されている。</li> <li>実験・観察のタイトルが体言止めになっている。</li> <li>各実験・観察で、「目的」「方法」「結果」「考察」の各項目が示されていて、流れがわかりやすい。「目的」では、解決すべき課題を示し、「方法」では、ステップを示すことで、見通しを持って取り組めるようになっている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>巻頭に、「教科書の使い方」が、実際のページを縮小したものを例として提示されていてわかりやすい。</li> <li>内容に合わせて多くのマークが設定されている。</li> <li>写真や図が、他の教科書より少なく、小さい。</li> <li>フォントサイズが小さいため、各行に少し余裕がないように感じられる。</li> <li>「周期表」が見開き2ページになっていて見やすい。</li> <li>「青色シート」が付属していて、それを使って暗記学習ができるようになっている。</li> <li>教科書本誌に「マイノート」（書き込みができる）が付属しているが、前半のサイエンスアプローチは内容が中途半端で、ノートとの併用が難しく、授業で活用するには工夫がいる。後半のステップアップはワークとして活用できるが、特別の必要性は感じられない。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生紙・植物油インキを使用している。</li> <li>多くの人に必要な情報が伝わるようデザイン・配色されている。</li> <li>単元ごとにテーマカラーを設定し、レイアウトや色使いに統一感があり、全体的に見やすい。</li> <li>写真や図が鮮明でコントラストがよい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>「話し合ってみよう」「考えてみよう」「活用してみよう」等を随所に配置することで、思考力、表現力、活用力を高める工夫が見られる。</li> <li>日常に関連付けた内容は多く、日本の技や伝統文化、部活ラボ等に細分化し、生徒の意欲や関心を高める内容になっている。</li> </ul>
その他	

## 学校意見のまとめ

(音楽)科部会

発行者名（教出）

教科書名（中学音楽、中学器楽）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>【共通事項】を支えとした学習、我が国の音楽文化を基盤とした学習、思考力・判断力・表現力の育成の3つを柱にバランスよく音楽的能力が身につくよう工夫されている。</li> <li>発展的な教材も盛り込まれていて、多様な生徒への対応可能で適当である。</li> <li>「ブルタバ」は曲の背景をとらえさせたり、オーケストラについて学習したりするため、生徒の発達段階として1年生より2、3年生での学習がふさわしい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>創作は教科書に書き込むことができるようになっており、器楽や歌唱と関連させて学習ができるような工夫がある。</li> <li>鑑賞において、言語化活動を取り入れており、妥当である。</li> <li>民謡の種類を分かりやすく日本地図でまとめたり、鑑賞曲の楽譜にその旋律を演奏している楽器の写真と一緒に記載されていたらしているのがよい。</li> <li>「指揮をしてみよう」の指揮図の形は、打点がわかりづらい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>めあてが各ページに記入してあり、生徒が見通しを立てやすい。</li> <li>歌唱活動では、縦書きの歌詞も大きく見やすい。また、作詞者および作曲者の写真や風景画なども大きく掲載され、情景をイメージするのに適している。</li> <li>鑑賞曲では、作曲者が活躍した時代が右側に帯のようについているので、時間的な流れが分かりやすい。</li> <li>鑑賞活動では、演奏形態や楽器の写真など大きく見やすい。また、楽譜なども詳細に掲載されており、楽曲構成を知る上でとても便利である。ただし、文字と写真の間隔が狭く若干、見にくい。</li> <li>創作活動では、短時間で活動ができるよう教科書に直接書き込めるようになっている。</li> <li>リコーダーでは、ソプラノでもアルトでも演奏できる曲が掲載されており、ページの端には運指表が載っている。</li> <li>ギターでは、写真でわかりやすいコード表が掲載されている。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷の画質、用紙がとてもよく、生徒の興味を引くことができそうである。</li> <li>印刷に使われている色が濃い色で、しっかり大事なポイントは目に入ってくる。</li> <li>表紙および中身とともに、ユニバーサルデザイン（配置・色使い・見やすさ）に基づいた教科書づくりがなされており、生徒にとって学びやすいものになっている。</li> <li>A4大判で見やすく、色遣いもユニバーサルデザインを意識しているが、赤色や青色の文字はユニバーサルとは言いがたい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通事項を窓口に幅広く変化に富んだ学習活動が展開できる教材で構成されている。</li> <li>曲名の横に「音楽の要素」「音楽文化」などの色分けの絵が載っており分かりやすくなっている。また、鑑賞教材が目標と共通事項も記載されていて分かりやすい。</li> <li>音環境やコンピュータ活用について考える内容が整理されている。</li> </ul>
その他	特になし

## 学校意見のまとめ

(音楽)科部会

発行者名（教芸）

教科書名（中学生の音楽、中学生の器楽）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の範囲は全体的に適切であり、程度についても、生徒の発達段階に応じたものとなっている。器楽においても、段階的に発展していくので技能を確実につけることができる内容になっている。</li> <li>合唱曲は生徒の実態を踏まえた選曲であり、生徒が思いや意図を込めて取り組みやすい内容である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>親しみやすい中にも基礎的な音楽事項が学びやすく、曲を表現したり鑑賞する能力をつけるための学習が段階的に学ぶことができるよう配慮されている。</li> <li>4つの領域が、「音楽マップ」により、関連づけられており、内容を多面的にとらえながら、深めることができる。</li> <li>鑑賞教材は曲の背景や音楽的要素・音楽史と関連づけられており使用しやすい。</li> <li>「指揮をしてみよう」がていねいにわかりやすく、指揮図の形がよい。また、打点がわかりやすい。</li> <li>創作は段階を追って学習できるような工夫があり、教科書に書き込みができるようになっている。また、器楽の表現とも関連させている。</li> <li>各教材の見開き部分に【共通事項】に基づいた学習内容が記号化されており、何を学習するのかがわかりやすい構成になっている。</li> <li>「君が代」の歌詞の意味や説明が簡単で、となりのページが他の内容なので気が散る。</li> <li>「ギターのコード ダイヤグラム一覧」に和音が掲載されていないため、どんな音かわからない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>もくじが大きくすっきりしていて見やすい。また、別のページに「音楽MAP」があり学習内容と各教材の関連が明確に示されている。</li> <li>その題材のめあてが書かれており、生徒たちが何を学ぶのかが明確に分かるようになっている。</li> <li>ワーク形式で、書き込むスペースが設定しており、学習の手順が生徒にも、見通すことができる内容になっている。</li> <li>歌唱活動においては、作詞者および作曲者の写真や風景画なども掲載されており、情景をイメージするのに適している。</li> <li>鑑賞活動においては、西洋の時代と日本の時代が年表で掲載されている。また、作曲者の活躍した時代が日本ではいつの時代なのか視覚的に理解できる。</li> <li>創作活動においては、ページが見開きになっており、誰もが簡単にかつ短時間で創作できるようになっている。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>糸とじで開きやすく、ページの白さが適当で見やすい。</li> <li>表紙および中身ともに、ユニバーサルデザイン（配置・色使い・見やすさ）に基づいた教科書づくりがなされている。また、重要項目が一目で入ってくるようベースが白地でシンプルなものになっている。</li> <li>優しい色使いでカラーのページがさらに増やされており、生徒の興味を引きそうである。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>音環境やコンピュータ活用について考える内容が整理されている。</li> <li>奇をてらった所がなく、オーソドックスでありながら全ての観点事項がバランスよく配置されている。また、器楽技能もアーティキュレーションや分かりやすいコード表が使用されている。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>発展的な学習の文字が挿入されたことがよい。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（美術）科部会

発行者名（開隆堂出版株式会社）

教科書名（美術1、美術2・3）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各題材における学習課題が読み取りやすい。</li> <li>伝統と文化に関する内容から現代アートまで、広範囲を網羅している。</li> <li>鑑賞に関して、東洋と西洋の比較を示してあることはおもしろいが、歴史的流れに関しては、やや内容が薄いものになっている。</li> <li>基礎基本のスケッチや描画、色彩、工芸に関する取り扱いが少ない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>各頁に、考え方や交流活動のもとになる発問を緑色丸で表示している。</li> <li>各題材の目標（4観点）を振り返りとして色別に表示している。</li> <li>発想・構想のヒントや考え方をコラムなどで具体的に表示している。</li> <li>環境・人権にデザインの関わりが明示されている。</li> <li>制作過程や生徒の活動の具体的な方法例、鑑賞の観点などが豊富に紹介されている。</li> <li>鑑賞のための資料は豊富だが、すべてが「表現」の領域の中に入っている、「鑑賞」の領域の教材が全面に出てこない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>大きな図版と多くの作品、鮮明な写真が掲載され、文字も見やすい。</li> <li>参考資料の作品の作者についての説明など、詳しく載せてあり、制作の意図がわかりやすい。</li> <li>原寸ギャラリーなど作品が大きく掲載されていて、鑑賞指導に有効である。</li> <li>発想のヒントが載っているのは良い。</li> <li>2年・3年が合冊になっていて使いやすい。2・3学年で柔軟に運用できる方が使いやすい場合がある。</li> <li>2年・3年が合冊になっていて使いにくい。</li> <li>目次が見づらい。</li> <li>全体的にサイズの似た写真が散在した印象を受ける。一つのテーマに対し、情報量が多いように感じる。</li> <li>レイアウトが少々懶りすぎていて見づらい部分がある。特に題材名にも大小レタリングされているのは気になる。</li> <li>絵巻物の頁のみ右から始まるのに、合冊の中央部分に配置されており、生徒たちは鑑賞するときに戸惑うと思う。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙質の影響のためか、作品の発色が悪い。特に色彩に関する頁の色相環では、色相が正確ではないと感じる。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見交流等の言語活動のきっかけとなる問い合わせを表示している。</li> <li>写真でプレゼンや話し合いの様子を紹介している。</li> <li>地域の文化財や美術館を紹介している。</li> <li>安全指導のため、用具の使い方等を視覚的に提示している。</li> <li>心の世界を描く、構想図の発想のさせ方を編集されている。</li> <li>表現形式や技法・材料などが幅広く取り扱われている。</li> <li>美術の教科書において、作品や色相環の印刷された色はとても大切なことで、開隆堂の色彩が他社より劣ることは選定の大きな要因となる。</li> <li>指導要領の中の〔共通事項〕の色彩についての記述が美術1のみで、美術2・3に掲載されていない。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（美術）科部会

発行者名（光村図書出版株式会社）

教科書名（美術1、美術2・3）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各題材における学習課題が適切に選ばれている。程度も適当である。</li> <li>写真など見やすく、導入に入りやすい。</li> <li>1年での基本的な題材について、丁寧に説明がなされている。</li> <li>遠近法が美術2・3に入っている。</li> <li>色の整理の詳しい説明がほしい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>実物を想起させる工夫（教科書に目盛り）がされている。</li> <li>各題材ごとに、4つの観点が問い合わせる形で頁の上部に示されており、生徒に目標がわかりやすい。</li> <li>自主的な表現活動の参考となる「みんなの工夫」を提示している。</li> <li>意見交流のもとになるよう「作品と詩」「作家の言葉」を並列で構成している。</li> <li>文章は独特の書体で表記し、背景色に応じて読みやすい文字である。</li> <li>文字配列はサイズや空間なども適切で全体を通して見やすい。</li> <li>学習に関する資料がとても充実しているが、レイアウトがごちゃごちゃしており、整理整頓にかける。</li> <li>読み物としては良いが、実技指導の観点がない。</li> <li>色彩・造形の基礎となる内容は十分であると思われるが、体験的な学習や問題解決的な学習内容は少ない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>原寸大での作品掲載は鑑賞活動を深めるのに有効である。</li> <li>話し合い活動など、いくつかに絞って使用しやすい。</li> <li>ユニバーサルデザインの視点から、色や漢字のふりがな等の工夫がされている。</li> <li>2年・3年が合冊になっていて使いやすい。2・3学年で柔軟に運用できる方が使いやすい場合がある。</li> <li>2年・3年が合冊になっていて使いにくい。</li> <li>参考資料の写真が多いが、一つ一つの面積が小さくて、少々見づらい。</li> <li>写真は大～小と様々にサイズを変えて、鑑賞として紹介してある作品については十分なサイズで見やすい頁もあるが、逆に同じような作例が必要以上に掲載されて深まりにかける印象がある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙質や印刷の発色は良い。</li> <li>見開きがあつたりして、生徒・授業者側に立った編集がなされている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の経験や能力に見合った題材や作品が取り上げられている。</li> <li>伝統工芸（職人）や文化、世界遺産等が提示されている。</li> <li>器具の使用法、色彩に関する項目、絵の具の特徴などが、充実しており、取り扱いやすい。</li> <li>各マーク（生活に生かす項目、安全に関する項目等）の表示が工夫されている。</li> <li>〔共通事項〕に関するポイントが押さえられてるので指導しやすい。</li> <li>編集に対する工夫はなされているが、整理されていないところがある。</li> <li>指導要領の中の〔共通事項〕の色彩についての記述が美術1のみで、美術2・3に掲載されていない。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（美術）科部会

発行者名（日本文教出版株式会社）教科書名（美術1、美術2・3上、美術2・3下）

観点	学校意見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各題材における学習課題が読み取りやすい。程度も適当である。</li> <li>過去から現代まで幅広く作品を取り上げ、現代の作家についても興味深く取り上げている。</li> <li>環境問題に対して、デザインの関わりを示されている。</li> <li>美術2・3上、美術2・3下の鑑賞に関する内容は充実しているが、美術1での鑑賞の資料が少ない。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>各題材ごとに、4つの観点が問い合わせる形で頁の上部に示されており、生徒に目標が分かりやすい。</li> <li>浮世絵作品は和紙に印刷されており、本物に近い質感で鑑賞することができる。</li> <li>作者の言葉や学習の手立てを提示するなどして、鑑賞の意見交流の場をやりやすいように工夫している。</li> <li>防災・復興に関する題材を提示している。</li> <li>内容が、平和・人権・環境・共生の視点で記述されているため、生徒にとって言語活動を通じた発表がしやすい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>技法による押さえがあるので、表現の場が広げられる。</li> <li>文字配列や構成が見やすく、分かりやすい。作品ができるまでの過程、特に発想・構想段階のアイデアスケッチの一例を示したり、作者の言葉を多く掲載しているため言語活動の充実も促せる。</li> <li>3分冊で、学年の発達段階に応じて使いやすい。</li> <li>美術2・3上と美術2・3下に分かれているが、合冊してもよい。 2・3学年で柔軟に運用できる方が使いやすい場合がある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>しっかりとされた印刷・製本で良い。</li> <li>紙質や印刷の発色がとても良い。色彩の頁でも色相が正しい色で印刷されている。</li> <li>教科書のサイズが、従来のA4版からA4ワイド版に拡大され、掲載作品の写真が大きく見やすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>美術作品や色彩の頁の印刷が美しく、美術の教科書として優れている。</li> <li>伝統工芸（職人）や文化、世界遺産等を提示している。</li> <li>題材により作品や図版が絞られていて、適切な数が掲載されている。</li> <li>今の美術教育に対するニーズに合った教科書に仕上がっているので、授業で使いやすい編集になっている。</li> <li>鑑賞の範囲が広く、歴史的な流れをまとめてあるので、生徒の知的満足が得られる。</li> <li>〔共通事項〕の色彩についての記述が1年のみではなく、2・3年上にも掲載されており、なおかつ大変見やすい編集になっている。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（保健体育）科部会

発行者名（東書）教科書名（新編 新しい保健体育）

観 点	選 定 理 由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう配慮されている。</li> <li>内容項目の並びは保健分野と体育分野の関連項目が連続的に並ぶよりも「体育分野」「保健分野と」分けた方が区別しやすい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校における基礎的な事項を明確にすると共に、健康の概念や課題などの内容も明確に示されている。</li> <li>章末に確認問題がまとめられており、章末資料や口絵は、豊富な写真を用いてある。</li> <li>1時間の学習の流れが「今日の学習」「やってみよう」「本文」「考えてみよう」「生かそう」とわかりやすくなっている。</li> <li>ポイントとなる内容の記述文章に物足りなさを感じる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>適度な資料の大きさであり、見やすい。</li> <li>生徒の興味・関心をひける写真や資料がたくさん掲載されており、イラストも鮮明である。</li> <li>教科書見開きのサイドに、色分けした学年が表記してあるので、どの時期に何を学習するのかがわかりやすい。</li> <li>各章の終わりに振り返りテストがあるために復習しやすい。</li> <li>図や表の資料が多く、文章の記述が少ない。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>色が多様に使われており、生徒の集中力が散漫する恐れがある。</li> <li>他の教科の教科書とくらべ、冊子が大きいため、使用しにくい。</li> <li>文字と資料が一体化しそうで、中学生には、見えにくく感じると思われる。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な内容が多く、生徒の生活と関連付けて指導しやすい。特に中学生の時期の生活課題と関連づけた内容が多くてよい。</li> <li>「傷害の防止」「救急蘇生法の方法」が図示され細かく説明している。</li> <li>「やってみよう」「考えよう」は子どもの活動面で、役に立つと思われる。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（保健体育）科部会

発行者名（大日本）教科書名（新版 中学校保健体育）

観点	選定理由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう配慮されている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉の説明も別ページを開くことなくわかるようにしている。</li> <li>中学校における基礎的な事項を明確にすると共に、健康の概念や課題などの内容も明確に示されている。</li> <li>学習内容をわかりやすく説明しようとしているために文章の記述が長い。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>図、資料など紙面に対して見やすく配慮している。</li> <li>資料はほどよい大きさで、写真等も見やすい。</li> <li>内容が整理されていて、全体に明るい。</li> <li>災害（特に地震）に関する記述は豊富な写真を用いて分かりやすく説明されている。</li> <li>「今日の学習課題」「考えよう」が固定した場所に掲示しているために、学習の取りかかりがしやすい。</li> <li>それぞれの項目に、キーワードを理解できたかどうかのチェック欄があつて確認しやすい。</li> <li>図や表をしっかりと載せてあり、子どもたちが理解しやすいと感じる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>見開きに色を多く使用して、使用するページの区別をしやすくしている。</li> <li>教科書のサイズが大きく資料も見やすい。</li> <li>重要語句等に読み仮名がふられていないので、1～3年までが使用することを考えると利用しにくい面がある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が学習内容を明確に身につけることができるよう、個に応じた指導への配慮がされている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（保健体育）科部会

発行者名（大修館）教科書名（保健体育）

観 点	選 定 理 由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に応じた内容になっている</li> <li>・各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう配慮されている</li> <li>・体育理論の内容が深く記述されていてよい</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校における基礎的な事項を明確にすると共に、健康の概念や課題などの内容も明確に示されている</li> <li>・文章のところを黄色で囲んであるので見やすくなっている</li> <li>・「クエッショング」「キーワード」を固定した場所に掲示しているために、学習の取りかかりがしやすい</li> <li>・やや込み入った感じを受ける</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動やスポーツの必要性と楽しさが具体的にイメージできるように、写真やイラストを豊富に用いてわかりやすく示している</li> <li>・イラストより実際の写真などを掲載してあるが、少し写真が小さいように思える</li> <li>・内容が整理されているが、全体に暗く感じる</li> <li>・章末の確認問題が記述式となっているため、中学生には少し難易度が高いと考えられる</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元ごとに背表紙に色を使い、開きやすいようにしてある</li> <li>・重要語句も太字でまとめられており、学習の流れが分かりやすくなっている</li> <li>・絵が立体的に見て良い</li> <li>・全体的な色合いのせいか、掲載されている図や表が見にくく、使いにくい</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他教科や領域との関連を考えさせる工夫が求められる</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが好むイラストではない部分が多いと思われる</li> </ul>

様式 1－3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 保健体育 ) 科部会

発行者名 ( 学研 ) 教科書名 ( 新・中学保健体育 )

観 点	選 定 理 由
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年相互間の関連を図り、系統的・発展的な指導ができるよう配慮されている</li> <li>系統を重視して内容が編成されている</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校における基礎的な事項を明確にすると共に、健康の概念や課題などの内容も明確に示されている</li> <li>写真やイラストが多用しており、学習内容が理解しやすい</li> <li>1時間の学習の流れが「学習の目標」「ウォームアップ」「本文・資料」「エクササイズ」「活用しよう」とわかりやすくなっている</li> <li>文章と絵等のバランスがよく、基礎・基本から発展的な学習へ流れやすくなっている</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>1時間の内容が見開き2ページになっていることや「学習の目標」「キーワード」が設けてあることで、その時間に学ぶことの見通しを立て明確な意図を持って生徒が学習に取り組みやすい</li> <li>ふりがなが多く読みやすくなっているが、その分、本文の部分が若干見にくく</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>字と挿絵のバランスが良く、字の大きさも見やすいサイズである</li> <li>太字をもう少し太くした方が見やすい</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育理論と保健分野との関連性がわかりやすく、学習の流れが理解されやすい</li> <li>学習した内容を自己の生活に活かすための工夫があれば学習の拡がりが期待できる</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（技術・家庭）科部会

発行者名（東書）教科書名（新しい技術・家庭（技術分野））

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示されている内容すべてを網羅し、基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに技術と社会や環境との関わりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てるものになっている。</li> <li>・内容の程度は発達段階に適応している。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習の安全面の配慮に関する記載がされている。</li> <li>・各編が「導入」「はじめの活動」「まとめの活動」「学習のまとめ」という流れで構成されており、系統的・発展的な指導をしやすい。教師・生徒どちらの立場からも学習が進めやすい。</li> <li>・問題解決的な学習が可能であり、将来にわたって必要な問題解決能力を身に付けることができる、</li> <li>・課題発見から、解決をするための計画や見通しを立て、実行を行い、場合によっては修正し、評価・反省する一連の流れが各編ともわかりやすく示されている。</li> <li>・自主的・自発的な学習が促されている内容となっており、個に応じた指導への配慮もできている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マークが記載されるため、どこに重点をおいてあるのかがわかりやすくなっている。</li> <li>・巻末には防災に対する生徒の意識が高まるような「防災手帳」がわかりやすくコンパクトにまとめてあり、今日的な課題を意識している。</li> <li>・カラー資料等も多く、見やすくわかりやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挿絵も大きく、見やすい。</li> <li>・見やすい紙面、読みやすい書体、色覚特性の考慮がなされている。</li> <li>・印刷、文字の大きさが適切である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止及び安全面についての内容が充実している。</li> <li>・実習作業の解説は、写真が多く非常にわかりやすい。</li> <li>・各分野とも授業しやすい内容にまとめられている。</li> <li>・プログラム言語の内容が乏しい。</li> </ul>
その他	

様式1～3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（技術・家庭）科部会

発行者名（教図）教科書名（技術・家庭（技術分野））

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容の程度は発達段階に適応している。</li> <li>学習指導要領に示されている「技術の評価・活用」ができるような記載が弱い。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>実践的・体験的な学習活動を充実させる内容が多く、そのため、基礎的・基本的な知識の習得に関しての内容が薄くなっている。</li> <li>資料集的な要素が多い。</li> <li>内容に少し片寄りがあるように感じられる。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較的丁寧にルビが振ってあるので、各学年に適応できると考える。</li> <li>大きな図や写真の掲載が多く、理解を助ける効果があると考えられる。</li> <li>掲載内容の順番として「ボックス欄」の製作作業のあとに「木材の性質」についての学習となっており、違和感を感じる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字の大きさが少し小さいように感じる。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>題材が多く掲載されていて、製作の応用がしやすいように工夫されている。</li> <li>プラスチックの加工、ジグの紹介など多岐にわたっている。</li> <li>口絵が、項目ごとに歴史的段階で技術が発達したことがわかりやすく示されている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（技術・家庭）科部会

発行者名（開隆堂）教科書名（技術・家庭（技術分野））

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領に示されている内容すべてを網羅し、基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに技術と社会や環境との関わりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てるものになっている。</li> <li>・内容の程度は発達段階に適応している。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な知識及び技術を習得させるものになっている。</li> <li>・情報通信ネットワークや情報セキュリティなどの情報セキュリティに係る記述が充実しており、今日的課題の把握がしやすい。</li> <li>・ガイダンスの内容が充実している。</li> <li>・体験活動、実験・実習に関して、安全面への配慮がなされている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・題材の扱い方が丁寧である。</li> <li>・各分野に関する内容が充実しており、資料として活用しやすい。</li> <li>・比較的丁寧にルビが振ってあるので、各学年に適応できると考える。</li> <li>・ページによっては参考部分や資料が多く、見にくい箇所がある。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字体、行間は適切であるが、文字の大きさが少し小さく見にくいところがある。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作業が丁寧に書かれている。</li> <li>・生活に関わる様々な現象を科学的に考えられるように工夫されている。</li> <li>・手順やポイントを示し、生徒が主体的に学習できるようになっている。</li> <li>・基本的にのっとっているが、多くの材料や加工法に対応していない。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（技術・家庭）科部会

発行者名（東書）教科書名（新しい技術・家庭（家庭分野））

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標達成に結びつく教科の内容になっている。</li> <li>学習指導要領に示す内容は、不足なく取り上げられている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイダンスの内容が小学校の内容と中学校の内容を詳しく比較してできるようになっており、持続可能な社会を目指して取り組む方向性を見据えている。</li> <li>学習指導要領の配列と異なり「B 食生活の自立」が最初に構成されている。</li> <li>各内容のタイトルが指導要領と異なりオリジナルである。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用している写真が鮮明で資料として使いやすい。</li> <li>小学校で学習した内容や他教科と関連が分かるようなマークがある。</li> <li>リンクのマークがあり、関連項目のページが分かるようになっている。</li> <li>ページの端が編ごとに色分けされている。</li> <li>ページによっては実習例に用いている写真が多く、内容を理解しにくい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の文字の大きさ、字体、行間は適切である。</li> <li>ユニバーサルデザインフォントを採用している。また、色覚特性に対応するようにデザインされている。</li> <li>サイズが大きいので、余白があり見やすくなっている。</li> <li>大きさがA B版で、横幅が広くなっている。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロールプレイングなどの言語活動を取り入れた活動例や実習例が具体的にあげられている。</li> <li>調理実習の説明が詳しく、写真入りで分かりやすい。</li> <li>巻末資料の「言葉のページ」で衣食住に関わる用語の解説が掲載されている。</li> <li>各ページの下にひとつQ &amp; Aがある。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（技術・家庭）科部会

発行者名（教図）教科書名（技術・家庭（家庭分野））

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成に結びつく教科の内容になっている。</li> <li>・学習指導要領に示す内容は、不足なく取り上げられている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・章のはじめに自立度チェックがあり、内容ごとに学習のふりかえりとしてキーワードを確認する問題がある。</li> <li>・各ページにキーワードチェックがあり大切な語句が確認できるようになっている。</li> <li>・各内容や章の導入では、クイズなどを取り入れている。</li> <li>・ガイダンスでは小学校の振り返りと中学校の学習内容が関連するような書き込み式になっている。</li> <li>・「A家族・家庭と子どもの成長」では、ロールプレイングやグループでの話し合い、地域の人へのインタビューなどの実習例があり言語活動が充実している。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字体、行間は適切である。</li> <li>・本文が下、図表が上になるように統一されておりユニバーサルの考えに基づいた紙面になっている。</li> <li>・ページ構成がシンプルである。,</li> <li>・文字の大きさが少し小さい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真、イラスト、図が必要な部分に適切に使用されている。</li> <li>・写真よりイラストが多いが、単純で分かりやすくなっている。</li> <li>・折り込みの写真、文字が小さい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活の課題と実践」が内容ごとに取り扱われている。</li> </ul>
その他	

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（技術・家庭）科部会

発行者名（開隆堂）教科書名（技術・家庭（家庭分野））

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標達成に結びつく教科の内容になっている。</li> <li>・学習指導要領に示す内容は、不足なく取り上げられている。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自立」について、生活の自立、精神的自立、経済的自立の3本の柱で説明されている。</li> <li>・持続可能な社会をつくる学習が各内容ごとに取り上げられている。</li> <li>・「ガイダンス」の内容があまり充実していない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンクのマークがあり、関連項目のページが分かるようになっている。</li> <li>・目次では大きな項目しか取り上げていない。</li> <li>・ページによっては写真が多すぎて見にくいところもある</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・字体、行間は適切である。</li> <li>・ユニバーサルデザインフォントを採用している。また、色覚特性に対応するようにデザインされている。</li> <li>・文字の大きさが少し小さい。</li> <li>・余白が少ない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ページに学習に関連した豆知識が付いている。</li> </ul>
その他	

様式 1－3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 外国語 ) 科部会

発行者名 ( 東書 ) 教科書名 ( NEW HORIZON )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階を考慮した内容の構成である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新出文法の基本練習がたくさんできる。</li> <li>・構成がシンプルで使いやすく、身近な内容も多く取り入れており、生徒の生活と関連づけて指導しやすい。また、過去分詞が2年生で出てこないので、指導しやすい。</li> <li>・年間を通じ三つのプレゼンが設定されており、既習事項を基に自己表現活動で再確認できる。</li> <li>・場面別の Daily Scene では、自ら考えて4技能の育成に取り組む配慮がなされている。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料編に収録されている名作鑑賞が小学校時代に学習したものであるため、子どもの興味が向きやすくてよいと感じた。巻末の資料編が充実していると思う。1年生の教科書に辞書の使い方が載っていてとてもよい。</li> <li>・教科書を開く際に、側面から見たページ毎に色分けをしているところが特徴の一つである。</li> <li>・導入において、ポスターや広告など、生徒が抵抗なく学習に入れるように配慮されている。</li> <li>・言語活動の充実を考えると、基本文として示している英文はダイアログで示されている方が文脈を理解しやすい。</li> <li>・新出文法ごとのリスニングが少ない。</li> <li>・どのページも同じ大きさや同じような配置の仕方で言語表現を与えてるので見にくい感じがする。どこに重点をおいているのかがわかりづらい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字が見やすく、豊富なイラスト、写真を活用している。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校と高校との関連を配慮している。</li> <li>・題材が、伝統・文化、環境・防災などバランスよく取り上げられ、一つの単元構成で習得から活用できるように設定されている。</li> <li>・社会科や国語科等との関連ある教材を扱っている。</li> <li>・修学旅行の内容が学年に合わない。</li> </ul>
その他	特になし

様式 1－3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 外国語 ) 科部会

発行者名 ( 開隆堂 ) 教科書名 ( SUNSHINE )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文の量、内容など適切である。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>4技能をバランスよく取り上げている。</li> <li>1年生から3年生まで、付録としてCAN-DOリストが載っているところが確認しやすく、実際にできるようになったところには・をつけるようになっている。</li> <li>1年生の学習内容で、1人称・2人称と3人称が離れた単元で出てくるので、特にbe動詞は教えづらい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>My Projectが系統的、発展的に言語知識を統合した活動になっている。</li> <li>新出語欄のチェックボックスは復習に役立つ。</li> <li>巻末資料も有用である。</li> <li>ポイントが明確でわかりやすいので、生徒が自主的に活動することができる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>色使いもよく、全体的に鮮明で見やすい。</li> <li>絵や写真が豊富に掲載されており、生徒の興味を引くものになっている。</li> <li>字の大きさは適切である。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>幅広い言語活動ができるように設定されており、言語の使用場面などもわかりやすい。</li> <li>生徒の興味・関心に即した時事問題等も取り上げ、読み物教材の内容(マララさんなど)が充実している。</li> <li>日本や世界の文化や習慣、環境問題や国際社会で生きるために必要な視点がバランス良く配置されている。</li> <li>英米以外の国の題材も扱っており、偏りがない。</li> <li>多様な題材工夫はあるが掘り下げ深める内容としては薄さを感じさせる。また日本文化紹介は極度に困難さを覚える。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>使い慣れしているので、使いやすい。</li> <li>全体的に活動しやすいようになっている。</li> </ul>

様式 1 - 3 (学校意見のまとめ)

学校意見のまとめ

( 外国語 ) 科部会

発行者名 ( 学団 ) 教科書名 ( TOTAL ENGLISH )

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切だと思う。</li> <li>・内容が多すぎるので、学力が厳しい子どもにはきつい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4技能を使って言語活動ができるように、バランスのよい配置となっている。</li> <li>・過去分詞を扱う内容が、2年生ではでてこないので、指導しやすい。</li> <li>・1年の教科書で自分を紹介する be 動詞がかなり後に出てくる。</li> <li>・到達のめあては明確に示されているが、内容を深めるような文章が少ない。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課の流れが分かりやすいレイアウトになっている。</li> <li>・各 chapter では、生徒が見通しを持って学習に取り組めるような配慮がされている。</li> <li>・点字に実際に触れることができるようになっており、生徒の理解を助ける。</li> <li>・Target sentence が大事に見えなくて、見落としそうである。</li> <li>・2年の教科書においては1ページの文字数がかなり多い点が気になる。</li> <li>・文法の説明が多く、そのため文字数が多い。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・B5 サイズと小さく、色(目)がちらちらすることから、発達障害がある生徒には、刺激が強すぎる。</li> <li>・印刷に関して言えば、全体的に字が小さい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の外国語活動からの学習がスムーズに行うことができる内容である。</li> <li>・様々な国の文化の違いを興味深く簡単に取り上げている。</li> <li>・修学旅行の内容が合わない。</li> </ul>
その他	特になし

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

( 外国語 ) 科部会

発行者名（三省堂）教科書名（NEW CROWN）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切だと思う。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4技能をバランス良く身に付けられるように構成され、内容の程度のも適切である。1つの単元構成で習得から活用できるように設定されている。</li> <li>・文法事項が細かく載っており、授業を進める上では生徒の負担は少ないと思うが、授業時数を考えると厳しい面もあると思う。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の始めに何を学ぶのかはっきりしている。</li> <li>・付録にある絵でわかる英語のしくみは、絵がいろいろ工夫され、文のしくみについて理解しやすいと思われる。</li> <li>・まとめと練習のページが、内容を精選されていて、使いやすい。</li> <li>・教科書に、英文（基本文）を書く練習ができるのでよい。</li> <li>・絵が多く、生徒たちにとっては理解しやすいと感じる。</li> <li>・Listening を増やした方がよい。</li> <li>・絵も多いが文字も多い印象を受け、全体的に情報量が多く感じる。</li> <li>・Write の部分はポイントが何であるのかヒントがないため難しく感じる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・色遣いもちょうど良いと思った。</li> <li>・字体や書式も見やすい。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムリーな話題が多く盛り込まれていて、幅広い学習ができると思う。</li> <li>・人権や平和を掘り下げる題材も多く、また多様な文化に触れることができる。</li> <li>・社会的な内容が多く、考えたり、話し合ったりするのによい。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出てくる地名や名前が難しい。</li> </ul>

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（ 外国語 ） 科部会

発行者名（ 教出 ） 教科書名（ ONE WORLD ）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に3年生の教科書は、文章量が多い。</li> <li>内容の範囲は適当であるが、1・2年生の構成が高度のように思われる。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>Activityでは、様々な生徒に対応できるように、多くの英語表現とそれに合った挿絵が準備されている。</li> <li>ALTとのTTや、グループワークを考慮した活動が多くある。</li> <li>導入期がbe動詞より始まっているため、学習に取り組みやすいと思う。</li> <li>文法事項の順番が他の教科書と比べて教えにくい。</li> <li>全体的に文章が短く理解力を身につけるには物足りなさがある。まとまりのある文章を書く場面が少ない。また読むことに関する部分もやや弱く不足している。</li> <li>Listeningが少ないと思う。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書に書き込むドリル形式なところがある。</li> <li>巻末にCAN-DOリストがあり、学習した語彙や語句が復習できる教材があるのは生徒の自発的な学習につなぐことができる。</li> <li>目標が単純明快に書かれていて、各課の流れが分かりやすいレイアウトになっている。</li> <li>基本文の下に書かれている“ポイント”が分かりやすい。</li> <li>補助教材があって、補充・定着学習に活用しやすい。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>B5サイズで、色は落ち着いている。</li> <li>やや文字の量が多く、文字の大きさも小さいような気がする。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本や世界の様々な文化や習慣に関する内容があり、大変興味深い。</li> <li>オリンピックやパラリンピックなど時事の記事が記載されている。</li> <li>外国の様子や日本の伝統文化に関する内容を興味深く紹介しているが、内容面がやや難しいと考える。</li> <li>題材が、やや風俗習慣・伝統文化に偏りがちである。</li> </ul>
その他	特になし

様式1－3（学校意見のまとめ）

学校意見のまとめ

（ 外国語 ）科部会

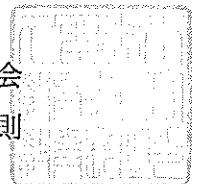
発行者名（光村）教科書名（COLUMBUS 21）

観 点	学 校 意 見
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章量が全体的に多く生徒の負担増が考えられる。</li> <li>・使用されている表現が難しい。</li> </ul>
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4技能を使って言語活動が系統的に行えるように編集されている。新出文型の提示や順番や新出単語の量、本文の量など適切である。</li> <li>・1年生の教科書は、外国語活動からの移行を考えると、文字指導から入る従来の手法と同じようで、やや円滑な接続とはなっていないと思われる。</li> <li>・書く領域の活動が少しけないよう感じた。</li> <li>・文法を体系的に教えるのが難しい。</li> </ul>
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・習熟のための付録がついており、教科書と連携によって理解度が増す。</li> <li>・単元のはじめに何を学ぶのかがはっきりしていて、セクション毎のねらいもわかりやすい。</li> <li>・資料性の高い図や写真を使用している。</li> <li>・絵が多く、わかりやすい工夫をしている。</li> <li>・各プロジェクトに4段階で段階的に学習できるような工夫がある。</li> <li>・文法説明において、言葉が難しい。</li> <li>・Speak や Write などは英語が苦手な生徒にとっては文字だけでは難しいように思われる。</li> </ul>
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カラフルだが、見やすく、サイズもよい。</li> <li>・色が落ち着いて見やすい。</li> <li>・絵や写真・資料が豊富であり、日常生活や教室で使えるような表現リストがあるので、役立つと思われる。</li> <li>・全体に字が小さい。</li> <li>・イラストが多いが写真が少ない。視覚的な図版が少ない。</li> </ul>
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Word Network は感情を表す語、家族に関する語など、テーマごとにまとめて紹介されており、表現の幅を広げるのに有効である。</li> <li>・食育や情報リテラシーの問題にも触れている。</li> <li>・伝統文化、異文化理解、歴史や社会問題等、幅広く扱っている。</li> <li>・自主的・自発的な活動が仕組まれていてよい。</li> <li>・世界環境問題についての記事がある。</li> <li>・修学旅行の内容が学年に合わない。</li> </ul>
その他	特になし

27教総第331号  
平成27年8月20日

久留米市教育委員会  
委員長 永田 見生 殿

久留米市教育委員会  
教育長 堤 正則



### 議案等の修正について（依頼）

のことについて、ただいま教育委員会に提出しております議案等の一部に修正がありましたので、下記のとおり修正くださいますようお願いいたします。

#### 記

##### 1 修正する議案

第59号議案 平成28年度使用久留米市立中学校、久留米特別支援学校中学部及び中学校特別支援学級教科用図書の採択について

##### 2 修正箇所

別紙のとおり

## 議案 59-3

## 【修正前】

No	教科等名	候補教科用図書
2	社会(地理的分野)	東書 新編 新しい社会 地理
7	保健体育	大日本 新版 中学校保健体育

↓

## 【修正後】

No	教科等名	候補教科用図書
2	社会(地理的分野)	帝国 社会科 中学生の地理
7	保健体育	学研 新・中学保健体育

## 議案 59-資料2

## 【修正前】

No	教科等名	候補教科用図書		
2	社会 地理	東書 新編 新しい社会 地理	帝国 社会科 中学生の地理	日文 中学社会 地理的分野
7	保健 体育	大日本 新版 中学校保健体育	学研 新・中学校保健体育	東書 新編 新しい保健体育

↓

## 【修正後】

No	教科等名	候補教科用図書		
2	社会 地理	帝国 社会科 中学生の地理	東書 新編 新しい社会 地理	日文 中学社会 地理的分野
7	保健 体育	学研 新・中学保健体育	大日本 新版 中学校保健体育	東書 新編 新しい保健体育

様式1（教科等部会長からの報告書）

平成27年8月10日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(社会)科部会

部会長 牛島 修彦

平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について（報告）

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別添のとおり修正し報告します。

記

組織	所属	職名	氏名
部会長	久留米市立屏水中学校	校長	牛島 修彦
専門委員	久留米市立諫訪中学校	教頭	江頭 信人
	久留米市立高牟礼中学校	主幹教諭	近久 美代子
	久留米市立青陵中学校	指導教諭	松岡 廣満

様式 1-1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 社 会 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発 行 所		教科書名 (シリーズ)
		番 号	略 称	
1	社会 (地理的分野)	46	帝 国	社会科 中学生の地理
2	社会 (地理的分野)	2	東 書	新編 新しい社会 地理
3	社会 (地理的分野)	116	日 文	中学社会 地理的分野

2 選定の経過

第1回教科等部会 平成 27 年 6 月 11 日 (木) 15:30 ~ 17:00

- (1) 組織作り
- (2) 日程の確認
- (3) 見本本配付
- (4) 見本本の検討方法及び分担
- (5) 「採択基準」「選定方針」配布及び検討
- (6) 「採択基準」「選定方針」「選定の観点」の明確化及び共通理解

第2回教科等部会 平成 27 年 6 月 26 日 (金) 14:00 ~ 17:00

- (1) 分担の報告
- (2) 選定観点の明確化
- (3) 候補用図書についての検討

第3回教科等部会 平成 27 年 7 月 10 日 (金) 14:00 ~ 17:00

- (1) 学校意見のまとめ
- (2) 北筑後教育事務所管内教科用図書調査研究協議会報告の検討
- (3) 候補教科用図書についての検討
- (4) 候補教科用図書の検討

第4回教科等部会 平成 27 年 7 月 21 日 (火) 14:00 ~ 17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討・作成

第5回教科等部会 平成 27 年 8 月 10 日 (月) 16:00 ~ 17:00

- (1) 候補教科用図書選定報告書の再検討・作成

様式1－2（選定理由）

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
中学・地理	46	帝国	社会科 中学校の地理

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成がなされている。</li> <li>○内容の解説が具体的な例示をしたり、地理的事象の背景や因果関係まで平易な文章で中学生にも理解できる文章になっている。</li> <li>○見開き1時間で時数をカウントした場合、予備時数が14時間あり、まとめ等活用できる時間をつくりやすい。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○見開き1時間の紙面が「導入」→「学習課題の把握」→「本文」→「まとめる」の流れで構造化され、知識・技能・概念の確実な習得が図れる配慮がされている。</li> <li>○本文の見開き右下「確認しよう」「説明しよう」を活用することで、言語活動を毎時間行える工夫が見られる。</li> <li>○学習のまとめが、習得と活用に対応したものとなっており、学習の深まりが期待できる。</li> <li>○単元の導入において、地形図、雨温図が自然条件として位置づけられ、その地理的な見方を基礎にして、課題、テーマに取り組まれるように工夫されている。</li> <li>○学習のまとめで多様な手法が使われている。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文の記述を補足するような写真や図表が大判で掲載され、学習が深められるようになっている。</li> <li>○学習内容に関連する事項についての参照ページ、参考資料の図番号などのリンク機能が設けられ、資料の活用を促している。</li> <li>○地理を学習する上で大切な用語を解説した「解説」が側注欄に設けられ、図や写真を活用して視覚的理を深めやすいようになっている。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮したものになっている。</li> <li>○環境にやさしい再生紙・ライスインクを使用している。</li> <li>○地図が鮮明で見やすい。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各地域の文化・産業の歴史的経緯の記載がなされ、「防災」「環境」「共生」の視点から歴史的分野や公民的分野との接続が考慮されている。</li> <li>○小学校での既習事項を確認しながら学習を進められる構成になっている。</li> <li>●調べ学習のページが少ない。</li> <li>●地形図の学習が2カ所に分かれており、学習が効果的に行えない可能性がある。</li> <li>●地形図と雨温図が別の箇所に記述されている。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・探求的な学習を促すといった言語活動を充実している点</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元によって、方法や内容の充実の度合いが異なる。どの単元も充実すると更に良い</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1. 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
中学・地理	2	東書	新編 新しい社会 地理

2. 選定理由

観点	選定理由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習指導要領の目標・内容に沿って、単元構成が構成されている。</li> <li>○教育漢字外の漢字に本文だけでなく、資料にもルビが付されている。</li> <li>○見開き1時間で時数カウントした場合、5単位時間の予備時数を考慮できる内容である。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世界や日本の諸地域の学習が「自然環境・産業など基本情報を押さえる」→「テーマに沿った学習を進める」→「地域的な特色をまとめる」という一連の流れで構造化されている。</li> <li>○雨温図が各諸地域の学習の冒頭に同じ基準で記載されており、他地域との比較が容易である。</li> <li>○見開き1時間の紙面が、「導入」→「学習課題の把握」→「本文」→「確認（マーク）」の流れで構造化され、知識・技能・概念の確実な習得ができる配慮がなされている。</li> <li>○諸地域の学習の最後のページに、ウェビングなど多様な方法で学習内容をまとめる「言語活動のまとめ」の記載がある。</li> <li>●世界と日本の諸地域における産業の取扱が少ない。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本文を補完する資料が多く掲載され、資料の図番号を本文にも記載し、効果的な学習が期待できる工夫がある。</li> <li>○「地理にアクセス」「インタビューコラム」などがあり、生徒自らが興味関心を持って学習を進めることができる。</li> <li>○「スキルアップ」で技能面の向上を図ることが期待できる。</li> <li>●資料写真がそれほど多くない。</li> </ul>	
4 印刷・製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文字や写真が鮮明かつ大きめで見やすく、文字の大きさや書体、行間も適切で読みやすく構成されている。</li> <li>○すべての生徒の色覚特性に適応する見分けやすい色が使用されている。</li> <li>○環境問題に配慮した再生紙・植物インキを使用している。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各章の扉に小学校社会科の学習内容を振り返られるものが掲載されており、小学校での学習に中学校での学習を系統的に展開できるようになっている。</li> <li>○歴史的分野と公民的分野との関連も配慮されている。</li> <li>●学習の確認のページの活字が小さい。</li> <li>●発展学習の「深めよう」では、文字数が多い。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が調べ学習に取り組みやすいように、地域調査のテーマの決め方や調査の仕方、まとめ方を具体例をあげながら詳しく説明してある。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題の設定の仕方をもう少し詳しく説明されると更に良い。</li> </ul>

様式1 (教科等部会長からの報告書)

平成27年8月10日

久留米市教科用図書選定委員会委員長 殿

久留米市教科用図書選定委員会

(保健体育) 科部会

部会長

野田 憲治



平成28年度使用中学校候補教科用図書の選定について (報告)

のことについて、当部会は、下記の部会員で選定した結果を別紙の通り修正して報告します。

記

組 織	所 属	職 名	氏 名
部会長	城南中学校	校長	野田 憲治
専門委員	三潴中学校	教頭	馬場園 俊之
	良山中学校	主幹教諭	森 剛昭
	屏水中学校	主幹教諭	田中 幸恵

様式 1 - 1 (選定の結果及び経緯)

平成 28 年度使用中学校候補教科用図書の選定について

( 保健体育 ) 科部会

1 平成 28 年度使用中学校候補教科用図書について ( 3 ) 種を選定します。

順位付け	教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
		番号	略称	
1	保健体育	224	学研	新・中学保健体育
2	保健体育	4	大日本	新版 中学校保健体育
3	保健体育	2	東書	新編 新しい保健体育

2 選定の経過

【第 1 回教科等部会】 平成 27 年 6 月 11 日 ( 木 ) 15:30 ~ 16:50

- (1) 組織づくり
- (2) 日程の確認
- (3) 保健体育科見本本の配付
- (4) 見本本の検討方法及び役割分担
- (5) 北筑後管内教科用図書調査研究協議会結果報告
- (6) 「採択基準」「選定方法」「選定の観点」の明確化及び共通理解

【第 2 回教科等部会】 平成 27 年 6 月 30 日 ( 火 ) 15:00 ~ 16:50

- (1) 担当教科書見本本の概要報告
- (2) 各学校意見の資料配付
- (3) (1)(2) を受けた意見交換と協議
- (4) 選定の観点の再確認と 3 種候補教科用図書の絞り込み
- (5) 次回部会の内容確認と今後の見通しの確認

【第 3 回教科等部会】 平成 27 年 7 月 13 日 ( 月 ) 15:00 ~ 16:50

- (1) 候補教科用図書の検討
- (2) 候補教科用図書の選定
- (3) 報告書の検討
- (4) 報告書の作成

【第 4 回教科等部会】 平成 27 年 7 月 21 日 ( 火 ) 15:00 ~ 16:50

- (1) 候補教科用図書選定報告書の検討・作成

【第 5 回教科等部会】 平成 27 年 8 月 10 日 ( 月 ) 9:00 ~ 10:30

- (1) 候補教科用図書選定報告書の再検討・作成

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
保健体育	224	学研	新・中学保健体育

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の発達段階に適応した内容構成である。</li> <li>○学習内容が整理されていて、わかりやすい。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習目標とキーワードがはじめに配置され、学習の見通しが持たせやすい。</li> <li>○情報サプリを各頁に配し、学習内容に拡がりをもたせている。</li> <li>○リンクで、様々なウェブサイトの活用が出来るようになっている。</li> <li>○現代の教育課題であるいじめについての記述があり、文部科学省のウェブサイトや相談ダイヤルなどを紹介している。</li> <li>○インターネットについて、電話やメールにおけるコミュニケーションの注意点について考える記述がある。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○重要語句の説明は、各頁に掲載されており、新しく頁を開かずして学習を進められるように工夫されている。</li> <li>○小学校や高等学校の学習内容を記載し系統的に学習できる。</li> <li>●教科書見開き2頁の中に学習内容を詰め込みすぎて窮屈なイメージである。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○従来のサイズの製本で、しっかりしている</li> <li>○字と挿絵のバランスがよく、字の大きさも見やすいサイズである。</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「もっと拡げる、深める」「探求する」等の学習の拡がりを持たせる構成になっている。</li> <li>○現代の教育課題であるネットやいじめ関連の記述が適切になされている。</li> <li>●写真や資料が小さく、見づらい。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各章の終わりに、まとめを配置し、学習の復習と確認が出来るよう構成されている。</li> <li>・小中学校のみならず、高校までの学習内容との関連を説明している。</li> <li>・索引は詳細に整理され、自習学習や調べ学習を行う際にとても役に立つと考えられる。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習に対する関心・意欲を高める工夫がさらに求められる。</li> </ul>

様式1－2（選定理由）

1 選定した候補教科用図書

教科書 種目	発行所		教科書名 (シリーズ)
	番号	略称	
保健体育	4	大日本	新版 中学校保健体育

2 選定理由

観 点	選 定 理 由	
1 内容の範囲及び程度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の発達段階に適応した内容構成である。</li> <li>○学習内容を丁寧にわかりやすく説明している。</li> </ul>	
2 内容に関する配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然災害や薬物乱用防止等に関する資料が充実している。</li> <li>○各章における資料は、次頁に掲載され学習しやすい構成となっている</li> <li>○ミニ知識を各頁に配し、学習内容に拡がりをもたせている。</li> <li>○リンクで、様々なウェブサイトの活用が出来るようになっている。</li> <li>●いじめに関する記載がない。</li> <li>●インターネット関連の内容が健康への影響についてのみ記載されており、コミュニケーションや人間関係等についての記載がない。</li> </ul>	
3 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キーワードが大きく標記されており、わかりやすい。</li> <li>○重要語句が太く、写真資料も大きく掲載され見やすい。</li> <li>○1時間の学習内容が見開き2ページにまとめられている。</li> </ul>	
4 印刷、製本等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○色使いが明るく、真っ白な上に印字・印刷されているので大変見やすい。</li> <li>○サイズが若干横に拡く、資料が効果的に配置されている</li> </ul>	
5 教科ごとの選定の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○写真やイラストが随所（特に自然災害）に配置され、生徒の学習に対する関心や意欲を高められる。またその時、とるべき行動についても適切な内容となっている。</li> <li>○図が大変わかりやすく示されている。</li> <li>●表紙の絵が女子生徒のみであり、性的マイノリティーへの配慮を考えると課題がある。</li> </ul>	
総合所見	<p>【評価できるところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P129の誘惑を断るセリフ。</li> <li>・大変見やすい説明、資料の配置、構成がなされている。</li> <li>・巻末の学習のまとめが、重要な語句で行われている。</li> <li>・学習内容と日常における様々な事例を関連づけて学習を進められるように構成されている。</li> </ul>	<p>【さらに充実してほしいところ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校との学習内容の関連性を明記したい。</li> <li>・いじめやネット関連の内容の充実が求められる。</li> </ul>